

令和6年度

工事名：三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

設 計 図 書

東北森林管理局 経理課

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

東北森林管理局

図 面 リ ス ト					
番 号	図 面 名 称	縮尺 (A1)	番 号	図 面 名 称	縮尺 (A1)
A-01	表紙・図面リスト	—	E-01	電気設備工事 特記仕様書	—
A-02	木造特記仕様書 (その1)	—	E-02	案内図 建物概要 配置図	1:100
A-03	木造特記仕様書 (その2)	—	E-03	電灯設備 (1) 幹線設備	1:100
A-04	木造特記仕様書 (その3)	—	E-04	電灯設備 (2) 通信設備 火災報知設備	1:100
A-05	木造特記仕様書 (その4)	—			
A-06	木造特記仕様書 (その5)	—			
A-07	木造特記仕様書 (その6)	—			
A-08	木造特記仕様書 (その7)	—	M-01	機械設備 特記仕様書	—
A-09	木造特記仕様書 (その8)	—	M-02	配置図	1:100
A-10	木造特記仕様書 (その9)	—	M-03	冷暖房設備・換気設備 機器表	—
A-11	木造特記仕様書 (その10)	—	M-04	冷暖房設備 平面図	1:50
A-12	木造特記仕様書 (その11)	—	M-05	換気設備 平面図	1:50
A-13	木造特記仕様書 (その12)	—	M-06	換気設備 換気計算書	—
A-14	木造特記仕様書 (その13)	—	M-07	衛生設備 器具表・屋外樹仕様	—
A-15	木造特記仕様書 (その14)	—	M-08	衛生設備 平面図	1:50
A-16	木造特記仕様書 (その15)	—	M-09	浄化槽設備 平面図 断面図	1:20
A-17	木造特記仕様書 (その16)	—	M-10	排水縦断面図	1:100
A-18	使用材料表 (その1)	—			
A-19	使用材料表 (その2)	—			
A-20	使用材料表 (その3)	—			
A-21	使用材料表 (その4)	—			
A-22	工事区分表	—			
A-23	案内図 建物概要 配置図	1:100			
A-24	面積表	1:100			
A-25	仕上表 (1)	—			
A-26	仕上表 (2)	—			
A-27	平面図 屋根伏図 天井伏図	1:100			
A-28	立面図 断面図	1:100			
A-29	矩計図	1:30			
A-30	断面詳細図	1:30			
A-31	平面詳細図	1:50			
A-32	展開図 (1)	1:50			
A-33	展開図 (2)	1:50			
A-34	展開図 (3) 家具詳細図	1:50			
A-35	建具表	1:50			
A-36	外構図	1:100			
A-37	法規検討図	1:100			
S-01	基礎伏図 土台伏図 小屋伏図	1:100			
S-02	金物伏図	1:100			
S-03	軸組図	1:100			



株式会社 岡野建築設計事務所

一級建築士事務所 東京都知事登録第22678号
建築士登録 一級建築士第144694号 竹内正男

設計年月日 R4. 12

業務名称 三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務

工 事 名 三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

特 記

図面名称 表紙・図面リスト

縮尺 A1 : — A3 : —
図面区分 図面番号 建築意匠 A-01

[illegible]

4章
木造工事

○防腐・防蟻処理

処理の種類及び処理の方法

適用部材

防腐・防蟻処理が不要な樹種

薬剤の加圧注入

薬剤の塗布等

土台

・

・K3・K4

○行う

インサイジング

○適用する　・適用しない

○薬剤の塗布等による処理

薬剤の種類

適用部材　○柱・間柱のGL+1mの範囲

処理の方法

※木造標準仕様書4.2.1(ウ)(b)①～⑥までによる

・薬剤の接着剤への混入による防腐・防蟻処理

適用部位

処理の方法

・合板、集成材、単板積層材の薬剤の加圧注入（K3）による防腐・防蟻処理

適用部位　・図示

＜4.2.2＞

・地盤に接する鉄筋コンクリートによる床下の防蟻処理

適用は木造標準仕様書4.2.2　・(7)による　・(4)による

＜4.2.3＞

・地盤の土壌の防蟻処理

使用する薬剤

有効成分の系統（　）

剤型の種類　・液剤　・粒剤

処理方法及び使用量

・帯状散布（帯状の幅：約20cm）

液剤：処理長さ1L/m

粒剤：（　）

・面状散布

液剤：3L/m²

粒剤：（　）

○防腐措置

＜4.2.4＞

基礎外周部の換気孔

○ねこ土台　材質等（　）

※防鼠スクリーン又は防虫網

・換気孔　※防鼠スクリーン又は防虫網

小屋裏換気方法は木造標準仕様書4.2.4(3)

・(a)　○(b)　・(c)　・(d)　・(e)

換気孔の大きさ　・図示

・防火被覆処理

＜4.3.1～3＞

・防火被覆材の材料　・図示

・防火被覆材の厚さ　・図示

・接合部等の防火被覆処理　・図示

5章
軸組構法（壁構造系）工事

・木材

・構造用面材

・接合金物

軸組構法（壁構造系）工事に使用する木材は、使用材料表1による

軸組構法（壁構造系）工事に使用する構造用面材は、使用材料表2による

Z、C、D、Sマーク表示金物

構造図による

種類

Z、C、D、Sマークの規格

短期許容耐力(kN)

その他

・火打金物

・筋かいプレート

・引き寄せ金物

・梁受け金物

Z、C、D、Sマーク表示金物に付属する接合金具も含む。

6章
軸組構法（軸構造系）工事

○木材

○構造用面材

○接合金物

○釘及び木ねじ

○ボルト、アンカーボルト、ナット及び座金

軸組構法（軸構造系）工事に使用する木材は、使用材料表3による。

軸組構法（軸構造系）工事に使用する構造用面材は、使用材料表4による。

Z、C、D、Sマーク表示金物

種類

Z、C、D、Sマークの規格

短期許容耐力(kN)

その他

・火打金物

・筋かいプレート

○引き寄せ金物

・梁受け金物

Z、C、D、Sマーク表示金物に付属する接合金具も含む。

Z、C、D、Sマーク表示金物以外の接合金物

種類

材質

寸法・形状等

表面処理

備考

・

・

釘（JIS A 5508）、コンクリート用釘、特殊な釘

種類

材質

その他

○鉄丸くぎ

○太め鉄丸くぎ

・ステンレス鋼くぎ

木ねじ（JIS B 1112又はJIS B 1135）、その他の木ねじ

種類

材質

その他

○十字穴付き木ねじ

・すりわり付き木ねじ

Z、C、D、Sマーク表示金物

構造図による

種類

Z、C、D、Sマークの規格

その他

・アンカーボルト

・六角ボルト

・座金

Z、C、D、Sマーク表示金物に付属する接合金具も含む。

Z、C、D、Sマーク表示金物以外の接合金物

種類

材質

寸法・形状等

表面処理

備考

・

・

ボルト、ナット及び座金

材　料　SS400

※木造標準仕様書表5.2.2による

寸法　・図示

座金の種別　・引張応力を受ける座金

木造標準仕様書表5.2.3（　）

・せん断応力を受ける座金

木造標準仕様書表5.2.4（　）

表面処理

アンカーボルト、ナット及び座金

材　質　SS400

寸法　・図示

座金の種別　・引張応力を受ける座金

木造標準仕様書表5.2.3（　）

・せん断応力を受ける座金

木造標準仕様書表5.2.4（　）

表面処理

・ラグスクリュー

設計年月日

R4. 12

業務名称

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務

特　　記

工　事　名

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

図面名称

木造特記仕様書（その3）

縮尺

A1：―
A3：―

図面区分

図面番号

建築意匠
A-04

株式会社 岡野建築設計事務所

一級建築士事務所 東京都知事登録第22678号
建築士登録 一級建築士第144694号 竹内正男

[illegible]

[illegible]

[illegible]

○網戸等	<table><tr><th>種類</th><th>材質</th><th>線径</th><th>網目</th></tr><tr><td>○防虫網</td><td>※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り 合成樹脂製 ・ステンレス (SUS316)製</td><td>・ ※0.25mm以上</td><td>・ ※16～18メッシュ</td></tr><tr><td>・防鳥網</td><td>ステンレス(SUS304)線材</td><td>1.5mm</td><td>網目寸法15mm</td></tr></table>	種類	材質	線径	網目	○防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り 合成樹脂製 ・ステンレス (SUS316)製	・ ※0.25mm以上	・ ※16～18メッシュ	・防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm	・樹脂製建具	(16.2.5) (16.3.2～5) (表16.3.1) 性能等級 性能値等 耐風圧性の等級 () 気密性の等級 () 水密性の等級 () 外部に面する建具 ・A種 (建具符号：・建具表による) ・B種 (建具符号：・建具表による) ・C種 (建具符号：・建具表による) ・D種 (建具符号：・建具表による) ・E種 (建具符号：・建具表による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・T-1 ・T-2) (建具符号：・建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ <table><tr><td> 断熱性の等級 (・H-4 ・H-5 ・H-6) (建具符号：・建具表による) </td></tr></table> 枠の見込み寸法 ・建具表による 表面色 ・標準色 ・特注色 水切り板、ぜん板 ※図示 ガラス ・ ※複層ガラス ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL程度 ・No.2B程度 (16.2.2) (16.4.2～4) (表16.4.2) 性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する (建具符号：・建具表による) ・適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 ・S-4 (建具符号：・建具表による) ・S-5 (建具符号：・建具表による) ・S-6 (建具符号：・建具表による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・) (建具符号：・建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ <table><tr><td> 断熱性の等級 (・) (建具符号：・建具表による) </td></tr></table> 耐震ドア 面内変形追随性の等級 (・) (建具符号：・建具表による) 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 鋼板類の厚さ ※標準仕様書表16.4.2による ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL程度 ・No.2B程度	断熱性の等級 (・H-4 ・H-5 ・H-6) (建具符号：・建具表による)	断熱性の等級 (・) (建具符号：・建具表による)	・鋼製建具	(16.2.2) (16.4.2～4) (表16.4.2) 性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する (建具符号：・建具表による) ・適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 ・S-4 (建具符号：・建具表による) ・S-5 (建具符号：・建具表による) ・S-6 (建具符号：・建具表による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・) (建具符号：・建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ <table><tr><td> 断熱性の等級 (・) (建具符号：・建具表による) </td></tr></table> 耐震ドア 面内変形追随性の等級 (・) (建具符号：・建具表による) 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 鋼板類の厚さ ※標準仕様書表16.4.2による ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL程度 ・No.2B程度	断熱性の等級 (・) (建具符号：・建具表による)
		種類	材質	線径	網目															
○防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り 合成樹脂製 ・ステンレス (SUS316)製	・ ※0.25mm以上	・ ※16～18メッシュ																	
・防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm																	
断熱性の等級 (・H-4 ・H-5 ・H-6) (建具符号：・建具表による)																				
断熱性の等級 (・) (建具符号：・建具表による)																				
断熱性の等級 (・) (建具符号：・建具表による)																				
・鋼製軽量建具	(16.2.2) (16.5.2～4) 性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する (建具符号：・建具表による) ・適用しない 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・) (建具符号：・建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ <table><tr><td> 断熱性の等級 (・) (建具符号：・建具表による) </td></tr></table> 耐震ドア 面内変形追随性の等級 (・) (建具符号：・建具表による) 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による 材料 鋼板 ・亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板 ・カラー鋼板 ・ステンレス鋼板	断熱性の等級 (・) (建具符号：・建具表による)																		
断熱性の等級 (・) (建具符号：・建具表による)																				

○網戸等	(16.2.3) <table><tr><th>種類</th><th>材質</th><th>線径</th><th>網目</th></tr><tr><td>○防虫網</td><td>※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り 合成樹脂製 ・ステンレス (SUS316)製</td><td>・ ※0.25mm以上</td><td>・ ※16～18メッシュ</td></tr><tr><td>・防鳥網</td><td>ステンレス(SUS304)線材</td><td>1.5mm</td><td>網目寸法15mm</td></tr></table>	種類	材質	線径	網目	○防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り 合成樹脂製 ・ステンレス (SUS316)製	・ ※0.25mm以上	・ ※16～18メッシュ	・防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm	・ステンレス製建具	(16.2.2) (16.4.2) (16.6.2～5) 性能等級 簡易気密型ドアセット ・適用する (建具符号：・建具表による) ・適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 ・S-4 (建具符号：・建具表による) ・S-5 (建具符号：・建具表による) ・S-6 (建具符号：・建具表による) 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級 (・) (建具符号：・建具表による) 断熱ドア・断熱サッシ <table><tr><td> 断熱性の等級 (・) (建具符号：・建具表による) </td></tr></table> 耐震ドア 面内変形追随性の等級 (・) (建具符号：・建具表による) 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、又はSUS443J1 表面仕上げ ・ ※HL ・鏡面仕上げ ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL程度 ・No.2B程度 (16.7.2～4) 建具材の加工、組立時の含水率 ・ ※B種 建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・フラッシュ戸 表面材の合板の種類<table><tr><th>合板の種類</th><th>規格等</th><th>備考</th></tr><tr><td>・普通合板 <table><tr><td> 表面の樹種 生地、透明塗料塗り (※ラワン合板程度) 不透明塗料塗り (※しな合板程度) 板面の品質 () 接着の程度 (・1種 ・2種) </td></tr></table></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・天然木化粧合板 <table><tr><td> 樹種名 () 接着の程度 (・1種 ・2種) </td></tr></table></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・特殊加工化粧合板 <table><tr><td> 化粧加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント ・塗装) 表面性能 ()タイプ 接着の程度 (・1種 ・2種) </td></tr></table></td><td></td><td></td></tr></table> 表面板の厚さ ・ ※表16.7.6による ・かまち戸 かまち樹種 () 鏡板樹種 () 見込み寸法 ・建具表による ・ ※36mm ・ふすま 張りの種別 (・I型 ・II型) 上張り (押入等の裏側以外) ・鳥の子 ・新鳥の子又はビニル紙程度 縁仕上げ ・塗り縁 ・生地縁 (素地) ・生地縁 (ウレタンクリヤー塗装) 見込み寸法 ・建具表による ・ ※19.5mm ・戸ぶすま 見込み寸法 ・建具表による ・ ※30mm ・紙張り障子 見込み寸法 ・建具表による ・ ※30mm 枠、くつずりの材料 ・建具表による	断熱性の等級 (・) (建具符号：・建具表による)	合板の種類	規格等	備考	・普通合板 <table><tr><td> 表面の樹種 生地、透明塗料塗り (※ラワン合板程度) 不透明塗料塗り (※しな合板程度) 板面の品質 () 接着の程度 (・1種 ・2種) </td></tr></table>	表面の樹種 生地、透明塗料塗り (※ラワン合板程度) 不透明塗料塗り (※しな合板程度) 板面の品質 () 接着の程度 (・1種 ・2種)			・天然木化粧合板 <table><tr><td> 樹種名 () 接着の程度 (・1種 ・2種) </td></tr></table>	樹種名 () 接着の程度 (・1種 ・2種)			・特殊加工化粧合板 <table><tr><td> 化粧加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント ・塗装) 表面性能 ()タイプ 接着の程度 (・1種 ・2種) </td></tr></table>	化粧加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント ・塗装) 表面性能 ()タイプ 接着の程度 (・1種 ・2種)			○建具用金物	(16.8.2、3) (表16.8.1) 金物の種類及び見え掛り部の材質等 ※標準仕様書表16.8.1により適用は建具表による 金属性建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ・建具表による ※標準仕様書表16.8.2 樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ・建具表による ※標準仕様書表16.8.3による 木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ・建具表による ※標準仕様書表16.8.4 木製建具に使用する戸車及びレール ・建具表による ※標準仕様書表16.8.5による 握り玉及びレバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置 ・建具表による ・錠前類 【シリンダ箱錠及びシリンダ本締まり錠】 (品質) デッドボルトの寸出法は17mm以上とする。 鍵付きのものはマスターキー、グランドマスターキー、コンストラクションキーなどのキーシステムが構築できるものとする。 (性能) <table><tr><td rowspan="4">使用頻度による性能</td><td>1) (シリンダ箱錠のみ) ラッチボルトの開閉繰り返し試験 (40万回) を行った後、ハンドルでの開閉操作力及びラッチング力が試験前の2倍未満であり、動作に支障がない。</td></tr><tr><td>2) キーによるデッドボルトの施解錠繰り返し試験 (10万回) を行った後、試験前の回転トルクの2倍未満であり、施解錠操作に支障がない。(シリンダ本締り錠のみ) シリンダ単体の施解錠繰り返しの評価は、シリンダだけの回転トルクが10N・cm以下とする。</td></tr><tr><td>3) キーによる施錠機構の施解錠繰り返し試験 (10万回) を行なった後、試験前の回転トルクの2倍未満であり、施解錠操作に支障がない。</td></tr><tr><td>4) キーの抜き差し繰り返し試験 (10万回) を行なった後、キーの抜き差しに要する荷重は10N以下である。また、未使用の合鍵でシリンダが回転でき、かつ、1箇所1段差浅い刻みをもつ異なるキーでは、シリンダが回転しないこと。(キーに加えるトルクは、150N・cmとする)</td></tr></table> <table><tr><td rowspan="4">外力に対する性能</td><td>1) デッドボルトの押込み強度試験 (10KN) を行なった後、荷重を除いたときのデッドボルトの寸出法は8mm以上 であること。</td></tr><tr><td>2) デッドボルトの側圧強度試験 (10KN) を行なった際、加圧板がデッドボルトを通過しない。</td></tr><tr><td>3) デッドボルトの押込み強度 (衝撃荷重) 試験 (58.8J) の衝撃荷重を加えたとき、解錠状態 (デッドボルトの突出量が8mm未満) にならないこと。</td></tr><tr><td>4) デッドボルトの側圧強度 (衝撃荷重) 試験 (58.8J) の衝撃荷重を加えたとき、解錠状態 (加圧板がデッドボルトを通過した状態) にならないこと。</td></tr></table> <table><tr><td rowspan="5">使用扉の質量に対する性能 (シリンダ箱錠のみ)</td><td>1) ラッチボルトの側圧強度試験 (4KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドル操作及びラッチングに支障がない。</td></tr><tr><td>2) レバーハンドルのねじり強度試験 (3.5KN・cm) を行なった後、トルクを除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がない。</td></tr><tr><td>3) 握り玉のねじり強度試験 (3KN・cm) を行なった後、トルクを除いたとき、握り玉が正常に作動していること。また、施錠時握り玉が固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がない。</td></tr><tr><td>4) ハンドルの引張強度試験 (2KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がない。</td></tr><tr><td>5) ハンドルの垂直荷重強度試験 (2KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がない。</td></tr></table>	使用頻度による性能	1) (シリンダ箱錠のみ) ラッチボルトの開閉繰り返し試験 (40万回) を行った後、ハンドルでの開閉操作力及びラッチング力が試験前の2倍未満であり、動作に支障がない。	2) キーによるデッドボルトの施解錠繰り返し試験 (10万回) を行った後、試験前の回転トルクの2倍未満であり、施解錠操作に支障がない。(シリンダ本締り錠のみ) シリンダ単体の施解錠繰り返しの評価は、シリンダだけの回転トルクが10N・cm以下とする。	3) キーによる施錠機構の施解錠繰り返し試験 (10万回) を行なった後、試験前の回転トルクの2倍未満であり、施解錠操作に支障がない。	4) キーの抜き差し繰り返し試験 (10万回) を行なった後、キーの抜き差しに要する荷重は10N以下である。また、未使用の合鍵でシリンダが回転でき、かつ、1箇所1段差浅い刻みをもつ異なるキーでは、シリンダが回転しないこと。(キーに加えるトルクは、150N・cmとする)	外力に対する性能	1) デッドボルトの押込み強度試験 (10KN) を行なった後、荷重を除いたときのデッドボルトの寸出法は8mm以上 であること。	2) デッドボルトの側圧強度試験 (10KN) を行なった際、加圧板がデッドボルトを通過しない。	3) デッドボルトの押込み強度 (衝撃荷重) 試験 (58.8J) の衝撃荷重を加えたとき、解錠状態 (デッドボルトの突出量が8mm未満) にならないこと。	4) デッドボルトの側圧強度 (衝撃荷重) 試験 (58.8J) の衝撃荷重を加えたとき、解錠状態 (加圧板がデッドボルトを通過した状態) にならないこと。	使用扉の質量に対する性能 (シリンダ箱錠のみ)	1) ラッチボルトの側圧強度試験 (4KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドル操作及びラッチングに支障がない。	2) レバーハンドルのねじり強度試験 (3.5KN・cm) を行なった後、トルクを除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がない。	3) 握り玉のねじり強度試験 (3KN・cm) を行なった後、トルクを除いたとき、握り玉が正常に作動していること。また、施錠時握り玉が固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がない。	4) ハンドルの引張強度試験 (2KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がない。	5) ハンドルの垂直荷重強度試験 (2KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がない。	<table><tr><td rowspan="4">鍵</td><td>1) かぎ (鍵) 数は、1.5万以上とする。ただし、異なるキーウェイ形状 であっても、共通のキーセクションが存在する場合は、有効かぎ (鍵) 違い数とみなさないものとする。</td></tr><tr><td>2) 同一タンブラーの使用数は、60%以下とする。また、6本タンブラーにおいては、キーの同一刻みは、最大2連続までとしていること。</td></tr></table> 試験方法は、JIS A 1541-1 (建築金物―錠―第1部：試験方法) による。 【レバーハンドル】 (性能) <table><tr><td rowspan="4">ねじり強度</td><td>レバーハンドルのねじり強度試験 (3.5KN・cm) を行なった後、トルクを除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がないこと。</td></tr><tr><td>ハンドルの引張強度試験 (2KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がないこと。</td></tr><tr><td>ハンドルの垂直荷重強度試験 (2KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がないこと。</td></tr><tr><td></td></tr></table> 試験方法は、JIS A 1541-1 (建築金物―錠―第1部：試験方法) による。 ・クローザ類 (品質・性能) <table><tr><th colspan="2">区分</th><th>①ドアクローザ</th><th>②ヒンジクローザ</th><th>③フロアヒンジ</th></tr><tr><td rowspan="7">性能試験項目</td><td rowspan="7">閉じ力及び効率による区分 (注1) (注2)</td><td>閉じモーター 番手 (Nm)</td><td>閉じモーター 効率 (%) (Nm)</td><td>閉じモーター 効率 (%) (Nm)</td></tr><tr><td>1</td><td>5以上 30以上</td><td>5以上 30以上</td></tr><tr><td>2</td><td>10以上 30以上</td><td>10以上 30以上</td></tr><tr><td>3</td><td>15以上 35以上</td><td>15以上 35以上</td></tr><tr><td>4</td><td>25以上 40以上</td><td>25以上 40以上</td></tr><tr><td>5</td><td>35以上 45以上</td><td>35以上 45以上</td></tr><tr><td>6</td><td>45以上 45以上</td><td>45以上 45以上</td></tr><tr><td rowspan="3">初期値</td><td colspan="2">閉じ速度 (秒)</td><td colspan="2">常温 (5～35℃) 無風状態において、開扉 (70°) から全閉 (0°) までの時間を5～8秒に調整できること。</td></tr><tr><td colspan="2">温度依存性 (℃)</td><td colspan="2">緩衝油の流動点は、JIS K 2269 (原油及び石油製品の流動点並びに石油製品量り点試験方法) により測定し、－15℃以下であること。</td></tr><tr><td>ストッパ力</td><td>ストッパ入力 60 N・m以下 但しコンシールド型は 200 N・m以下</td><td>100 N・m以下</td><td>100 N・m以下</td></tr><tr><td rowspan="2"></td><td rowspan="3">ストッパ解除力</td><td>8 N・m以上</td><td>3 N・m以上</td><td>10 N・m以上</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	鍵	1) かぎ (鍵) 数は、1.5万以上とする。ただし、異なるキーウェイ形状 であっても、共通のキーセクションが存在する場合は、有効かぎ (鍵) 違い数とみなさないものとする。	2) 同一タンブラーの使用数は、60%以下とする。また、6本タンブラーにおいては、キーの同一刻みは、最大2連続までとしていること。	ねじり強度	レバーハンドルのねじり強度試験 (3.5KN・cm) を行なった後、トルクを除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がないこと。	ハンドルの引張強度試験 (2KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がないこと。	ハンドルの垂直荷重強度試験 (2KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がないこと。		区分		①ドアクローザ	②ヒンジクローザ	③フロアヒンジ	性能試験項目	閉じ力及び効率による区分 (注1) (注2)	閉じモーター 番手 (Nm)	閉じモーター 効率 (%) (Nm)	閉じモーター 効率 (%) (Nm)	1	5以上 30以上	5以上 30以上	2	10以上 30以上	10以上 30以上	3	15以上 35以上	15以上 35以上	4	25以上 40以上	25以上 40以上	5	35以上 45以上	35以上 45以上	6	45以上 45以上	45以上 45以上	初期値	閉じ速度 (秒)		常温 (5～35℃) 無風状態において、開扉 (70°) から全閉 (0°) までの時間を5～8秒に調整できること。		温度依存性 (℃)		緩衝油の流動点は、JIS K 2269 (原油及び石油製品の流動点並びに石油製品量り点試験方法) により測定し、－15℃以下であること。		ストッパ力	ストッパ入力 60 N・m以下 但しコンシールド型は 200 N・m以下	100 N・m以下	100 N・m以下		ストッパ解除力	8 N・m以上	3 N・m以上	10 N・m以上				工 事 名 三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事 図面名称 木造特記仕様書 (その9) 縮尺 A1：— A3：— 図面区分 図面番号 建築意匠 A-10
		種類	材質	線径	網目																																																																																																							
○防虫網	※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り 合成樹脂製 ・ステンレス (SUS316)製	・ ※0.25mm以上	・ ※16～18メッシュ																																																																																																									
・防鳥網	ステンレス(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm																																																																																																									
断熱性の等級 (・) (建具符号：・建具表による)																																																																																																												
合板の種類	規格等	備考																																																																																																										
・普通合板 <table><tr><td> 表面の樹種 生地、透明塗料塗り (※ラワン合板程度) 不透明塗料塗り (※しな合板程度) 板面の品質 () 接着の程度 (・1種 ・2種) </td></tr></table>	表面の樹種 生地、透明塗料塗り (※ラワン合板程度) 不透明塗料塗り (※しな合板程度) 板面の品質 () 接着の程度 (・1種 ・2種)																																																																																																											
表面の樹種 生地、透明塗料塗り (※ラワン合板程度) 不透明塗料塗り (※しな合板程度) 板面の品質 () 接着の程度 (・1種 ・2種)																																																																																																												
・天然木化粧合板 <table><tr><td> 樹種名 () 接着の程度 (・1種 ・2種) </td></tr></table>	樹種名 () 接着の程度 (・1種 ・2種)																																																																																																											
樹種名 () 接着の程度 (・1種 ・2種)																																																																																																												
・特殊加工化粧合板 <table><tr><td> 化粧加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント ・塗装) 表面性能 ()タイプ 接着の程度 (・1種 ・2種) </td></tr></table>	化粧加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント ・塗装) 表面性能 ()タイプ 接着の程度 (・1種 ・2種)																																																																																																											
化粧加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント ・塗装) 表面性能 ()タイプ 接着の程度 (・1種 ・2種)																																																																																																												
使用頻度による性能	1) (シリンダ箱錠のみ) ラッチボルトの開閉繰り返し試験 (40万回) を行った後、ハンドルでの開閉操作力及びラッチング力が試験前の2倍未満であり、動作に支障がない。																																																																																																											
	2) キーによるデッドボルトの施解錠繰り返し試験 (10万回) を行った後、試験前の回転トルクの2倍未満であり、施解錠操作に支障がない。(シリンダ本締り錠のみ) シリンダ単体の施解錠繰り返しの評価は、シリンダだけの回転トルクが10N・cm以下とする。																																																																																																											
	3) キーによる施錠機構の施解錠繰り返し試験 (10万回) を行なった後、試験前の回転トルクの2倍未満であり、施解錠操作に支障がない。																																																																																																											
	4) キーの抜き差し繰り返し試験 (10万回) を行なった後、キーの抜き差しに要する荷重は10N以下である。また、未使用の合鍵でシリンダが回転でき、かつ、1箇所1段差浅い刻みをもつ異なるキーでは、シリンダが回転しないこと。(キーに加えるトルクは、150N・cmとする)																																																																																																											
外力に対する性能	1) デッドボルトの押込み強度試験 (10KN) を行なった後、荷重を除いたときのデッドボルトの寸出法は8mm以上 であること。																																																																																																											
	2) デッドボルトの側圧強度試験 (10KN) を行なった際、加圧板がデッドボルトを通過しない。																																																																																																											
	3) デッドボルトの押込み強度 (衝撃荷重) 試験 (58.8J) の衝撃荷重を加えたとき、解錠状態 (デッドボルトの突出量が8mm未満) にならないこと。																																																																																																											
	4) デッドボルトの側圧強度 (衝撃荷重) 試験 (58.8J) の衝撃荷重を加えたとき、解錠状態 (加圧板がデッドボルトを通過した状態) にならないこと。																																																																																																											
使用扉の質量に対する性能 (シリンダ箱錠のみ)	1) ラッチボルトの側圧強度試験 (4KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドル操作及びラッチングに支障がない。																																																																																																											
	2) レバーハンドルのねじり強度試験 (3.5KN・cm) を行なった後、トルクを除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がない。																																																																																																											
	3) 握り玉のねじり強度試験 (3KN・cm) を行なった後、トルクを除いたとき、握り玉が正常に作動していること。また、施錠時握り玉が固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がない。																																																																																																											
	4) ハンドルの引張強度試験 (2KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がない。																																																																																																											
	5) ハンドルの垂直荷重強度試験 (2KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がない。																																																																																																											
鍵	1) かぎ (鍵) 数は、1.5万以上とする。ただし、異なるキーウェイ形状 であっても、共通のキーセクションが存在する場合は、有効かぎ (鍵) 違い数とみなさないものとする。																																																																																																											
	2) 同一タンブラーの使用数は、60%以下とする。また、6本タンブラーにおいては、キーの同一刻みは、最大2連続までとしていること。																																																																																																											
	ねじり強度	レバーハンドルのねじり強度試験 (3.5KN・cm) を行なった後、トルクを除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がないこと。																																																																																																										
		ハンドルの引張強度試験 (2KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がないこと。																																																																																																										
ハンドルの垂直荷重強度試験 (2KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される錠は、施錠状態が維持され、かつ、施解錠操作に支障がないこと。																																																																																																												
区分		①ドアクローザ	②ヒンジクローザ	③フロアヒンジ																																																																																																								
性能試験項目	閉じ力及び効率による区分 (注1) (注2)	閉じモーター 番手 (Nm)	閉じモーター 効率 (%) (Nm)	閉じモーター 効率 (%) (Nm)																																																																																																								
		1	5以上 30以上	5以上 30以上																																																																																																								
		2	10以上 30以上	10以上 30以上																																																																																																								
		3	15以上 35以上	15以上 35以上																																																																																																								
		4	25以上 40以上	25以上 40以上																																																																																																								
		5	35以上 45以上	35以上 45以上																																																																																																								
		6	45以上 45以上	45以上 45以上																																																																																																								
初期値	閉じ速度 (秒)		常温 (5～35℃) 無風状態において、開扉 (70°) から全閉 (0°) までの時間を5～8秒に調整できること。																																																																																																									
	温度依存性 (℃)		緩衝油の流動点は、JIS K 2269 (原油及び石油製品の流動点並びに石油製品量り点試験方法) により測定し、－15℃以下であること。																																																																																																									
	ストッパ力	ストッパ入力 60 N・m以下 但しコンシールド型は 200 N・m以下	100 N・m以下	100 N・m以下																																																																																																								
	ストッパ解除力	8 N・m以上	3 N・m以上	10 N・m以上																																																																																																								
株式会社 岡野建築設計事務所 一級建築士事務所 東京都知事登録第22678号 建築士登録 一級建築士第144694号 竹内正男		設計年月日 R4. 12	業務名称 三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務 特 記																																																																																																									

[illegible]

18章
塗装工事

○材料

(18.1.3)

屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量
※規制対象外

○防火材料

※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。

○素地ごしらえ

(18.2.2~7)

下地面等		種別
木部	不透明塗料塗りの場合	※A種 ・ B種
	透明塗料塗りの場合	※B種 ・ A種
鉄鋼面		※C種 ・ A種 ・ B種
亜鉛めっき鋼面		・ A種 ・ B種
モルタル面及びプラスター面		※B種 ・ A種
コンクリート面(DP以外)及びALCパネル面		※B種 ・ A種
押出成形セメント板		・ A種 ・ B種
せっこうボード面及びその他ボード面	目地：継目処理工法	※A種 ・ B種
	目地：継目処理工法以外	※B種 ・ A種

(18.3.2, 3)

下地面等	工程の種別	塗料の種別
鉄鋼面	見え掛り部	※A種 ・ B種 ・ A種 ・ B種 EP-G(屋内)の場合
	見え隠れ部分	※B種 ・ A種 ※B種 ・ A種
亜鉛めっき鋼面	鋼製建具等	※A種 ・ B種 ○A種 ・ B種 ・ C種 (EP-Gの場合C種)
	鋼製建具等以外	※B種 ・ A種

(18.4.1~18.14.2)

塗装	種別	塗料の種類
・合成樹脂調合ベイント塗り(SDP)	木部屋外	※A種 ・ B種 ※1種 ・ 2種
	木部屋内	※B種 ・ A種 ※1種 ・ 2種
	鉄鋼面	※B種 ・ A種 ※1種 ・ 2種
	亜鉛めっき鋼面	— ※1種 ・ 2種
○クリヤラッカー塗り(DL)		※B種 ・ A種 —
・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り(NAD)		※B種 ・ A種 —
・耐候性塗料塗り(DP)	鉄鋼面	— 上塗り塗料の等級() 級
	亜鉛めっき鋼面	— 上塗り塗料の等級() 級
	コンクリート面及び押出成形セメント板面	・ A種 ・ B種 ・ C種
○つや有合成樹脂エマルションベイント塗り(EF-G)	コンクリート面、モルタル面、プラスター面、せっこうボード面その他ボード面等	※B種 ・ A種 —
	屋内の鉄鋼面	※B種 ・ A種 —
・合成樹脂エマルションベイント塗り(EP)	※B種 ・ A種 —	
・合成樹脂エマルション模様塗料塗り(EP-T)	※B種 ・ A種 —	
・ウレタン樹脂ワニス塗り(UC)	※B種 ・ A種 —	
・オイルステイン塗り(OS)	塗料：・水性 ・油性	—
○木材保護塗料塗り(WP)	※B種 ・ A種 —	

・錆止め塗料塗り

○塗装

(18.4.1~18.14.2)

19章
内装工事

○接着剤

(19.2.2)

接着剤のホルムアルデヒド放散量
※規制対象外

接着剤は可塑性(難揮発性の可塑性を除く)が添付されていないものとする

施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合の接着剤の種類 ・ 図示

・ビニル床シート

6

・ビニル床タイル

6

・特殊機能床

・帯電防止床シート

種類 ()
性能 ()
厚さ (mm)

・帯電防止床タイル

種類 ()
性能 ()
寸法 厚さ (× mm)

・視覚障害者用床タイル ※SUS製埋込鉋

視覚障害者誘導用ブロック等の突起の形状・寸法及びその配列はJIS T 9251による

・耐動荷重性床シート

種類 ()
厚さ (mm)

・防滑性床シート

種類 ()
厚さ (mm)

・防滑性床シート

種類 ()
厚さ (mm)

・防滑性床タイル

種類 ()
寸法 厚さ (× mm)

・ビニル幅木

・ゴム床タイル

・カーベット敷き

6

・織じゅうたん

織り方

バイル形状

・ウィルトンカーベット
・ダブルフェースカーベット
・アキスミンスターカーベット

・カットバイル
・ループバイル
・カット／ループバイル

色柄 (・ ※模様のない無地)
バイル糸の種類等
※無地の織りじゅうたんの種別(・ A種 ・ B種 ・ C種)

帯電性 ・適用する ・適用しない

織じゅうたんの接合方法 ※ヒートボンド工法

下敷き材
※反毛フェルト(JIS L 3204)の第2種2号 呼び厚さ 8m

・タフテッドカーベット

バイル形状	バイル長さ(mm)	工法	帯電性	備考
・カットバイル	・ 5～7	・前面接着工法 ・グリッパ工法	・適用する ・適用しない	
・ループバイル	・ 4～6			
・カット、ループ併用	・			

下敷き材(グリッパ工法の場合)
※反毛フェルト(JIS L 3204)の第2種2号 呼び厚さ 8m

・ニードルパンチカーベット

厚さ(mm) ()
帯電性 ・適用する ・適用しない
備考 ()

・タイルカーベット

バイル形状	種類	施工箇所	寸法(mm)	総厚さ(mm)	備考
※ループバイル	※第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・	
・カットバイル	・第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・	
・カット、ループ併用	・第一種 ・第二種		※500×500 ・	※6.5 ・	

タイルカーベットの敷き方
平 場 ※市松敷き ・模様流し
階段部分 ※模様流し ・市松敷き

見切り、押え金物

材質 ()
種類 ()
形状等 ※図示

・合成樹脂塗床

○フローリング張り

6

・単層フローリング (フローリングブロック1等)

工法 ・釘留め工法(・ 根太張り ・ 直張り)
・接着工法

樹種 ・ ※ なら
間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない

・単層フローリング (フローリングブロック1等)

樹種 ・
厚さ
大きさ
間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない

○複合フローリング

工法 ○釘留め工法(・ 根太張り ○直張り)
・接着工法

樹種 ・ ※ なら
種別 ・ A種 ○B種 ・ C種
間伐材等の適用 ・適用する ・適用しない

フローリング及び接着剤のホルムアルデヒド放散量
※規制対象外

接着工法の場合の裏面緩衝材
※合成樹脂発泡シート

・現場塗装仕上げ
※ウレタン樹脂ワニス塗り
・オイルステインの上、ワックス塗り
・生地のままワックス塗り

・畳敷き

○せっこうボード
その他ボード及び合板張り

※機械式すき和紙おもて材
種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種
・ D種 (畳床：・ KT-I ・ KT-II ・ KT-III ・ KT-K ・ KT-N)
下地の種類 ・標準仕様書 表12.6.1による床組
・ポリスチレンフォーム床下地(ノンフロン 6)
畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを放散しないか、放散が極めて少ない材料を使用したものとする。

(19.7.2, 3)(表19.7.1)

合板類、MDF及びパーティクルボード、接着剤のホルムアルデヒド放散量
※規制対象外

種類	JISの記号	厚さ(mm)、規格等
・硬質毛セメント板6	HW	・15 ・20 ・25
・中質毛セメント板6	WM	・15 ・20 ・25
・普通毛セメント板6	NW	・15 ・20 ・25
・硬質木片セメント板6	HF	・12 ・15 ・18 ・21
・普通木片セメント板6	NF	・ 3.0
○けい酸カルシウム板6	0.8FK 1.0FK	タイプ2(無石綿) ○6 ・8 ○10
・ロックウール化粧吸音板	DR	・フラットタイプ (・9(不燃)・12(不燃) ・) ・凹凸タイプ (・9(不燃)・12(不燃) ・)
・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	・ 2.5
・ロックウール吸音ボード32K	OW-B	・25(ガラスクロス包)
○せっこうボード	60-R	○2.5(不燃) ・15(不燃) ○9.5
・不燃積層せっこうボード	60-WC	9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(ひん+ひ模様)
○シージングせっこうボード	60-S	12.5(○不燃 ・準不燃)
・強化せっこうボード	60-F	・12.5(不燃) ・15(不燃)
・せっこうラスボード	60-L	9.5
・化粧せっこうボード(木目)	60-J	12.5(不燃) 幅440mm程度 模様(・ 粒目 ・ 板目) 専用下地材共
○化粧せっこうボード(トラバーチン模様)	60-J	9.5(準不燃)
○普通合板6		表面の樹種 生地、透明塗料塗り(・ ※ラワン程度) 不透明塗料塗り(・ ※しな程度) 板面の品質() 厚さ(mm) () 接着の程度(・ 1種・2種) ・防虫処理
○天然木化粧合板6		化粧板の樹種(スギ) 接着の程度(1種 ・ 2種) 厚さ(mm) () ・防虫処理
・特殊加工化粧合板6		化粧加工の方法 (・ オーバーレイ ・プリント ・ 塗装) 表面性能() タイプ 接着の程度(・ 1種・2種) ・防虫処理
○メラミン樹脂化粧板	JIS K 6903による	厚さ(○3 ※1.2)
・ポリエステル樹脂化粧板		
・ミディアムデンシティファイバーボード6	MF	・3 ・7 ・9 ・12
・単板張りパーティクルボード6		・無研磨板 ・研磨板 ・10 ・12 ・15 ・18
・化粧パーティクルボード6		・単板オーバーレイ ・プラスチックオーバーレイ ・塗装 ・10(難燃) ・12(難燃)

業務名称

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務

特 記

設計年月日

R4. 12

図面名称

木造特記仕様書(その1 1)

縮尺

A1：—
A3：—

図面区分

図面番号

建築意匠
A-12

工 事 名

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

岡野建築設計事務所

一級建築士事務所 東京都知事登録第22678号
建築士登録 一級建築士第144694号 竹内正男

株

式

会

社

岡

野

建

築

設

計

事

務

所

[illegible]

[illegible]

[illegible]

使用材料表 1

・「製材の日本農林規格」による目視等級区分構造用製材 [G]

施工箇所	樹種	構造材の種類	等級	寸法(mm)	含水率	保存処理	間伐材等の適用
		・構造材Ⅰ(甲Ⅰ) ・構造材Ⅱ(甲Ⅱ) ・乙種	・1級		・SD15		・
			・2級		・SD20		
			・3級				

・「製材の日本農林規格」による機械等級区分構造用製材 [G]

施工箇所	樹種	曲げ性能(等級)	寸法(mm)	含水率	保存処理	間伐材等の適用
				・SD15 ・SD20		・

(注)無等級材、広葉樹製材及び丸太材の縦振動ヤング係数による基準強度の確認は、以下による。無等級材のうち次の樹種については、製材の日本農林規格第6条に定める品質曲げ性能における等級の区分に準拠する。それ以外の樹種については、既往の研究等に基づき適切に定め、施工計画書を作成し、提出する。
あかまつ、べいまつ、からまつ、ひば、ひのき、べいつが、えぞまつ、とどまつ、すぎ

(参考)製材の日本農林規格第6条に定める等級の区分(機械的等級区分と測定曲げヤング係数)

等級	E50	E70	E90	E110	E130	E150
曲げヤング率 (×10N/mm)	3.9以上 5.9未満	5.9以上 7.8未満	7.8以上 9.8未満	9.8以上 11.8未満	11.8以上 13.7未満	13.7以上

・「製材の日本農林規格」による広葉樹製材 [G]

施工箇所	樹種	等級	寸法(mm)	含水率	保存処理	間伐材等の適用
		・特等 ・1等 ・2等				・

加工前に縦振動ヤング係数を測定する部材(対象部材：)

・無等級材 [G]

施工箇所	寸法(mm)	樹種	含水率(%)	保存処理	強度試験	材面の品質	間伐材等の適用
					・製材のJAS規格第6条 (対象部材：) ・縦振動ヤング係数測定 (対象部材：)	・製材のJAS規格第6条 ・旧JAS規格第10条 ひき角類1等	・

旧JAS規格とは、昭和42年農林省告示第1842号をいう。

・国土交通大臣の指定を受けたもので基準強度の数値を指定された製材 [G]

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級 (材面の品質)	含水率(%)	間伐材等の適用
					・

・「製材の日本農林規格」による下地用製材 [G]

施工箇所	樹種	等級	寸法(mm)	含水率(%)	保存処理	間伐材等の適用
		・1級 ・2級		・SD15 ・SD20		・

・「集成材の日本農林規格」による構造用集成材 [G]

施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	曲げ性能 (強度等級)	材面の品質	接着性能 (使用環境)	保存処理	間伐材等の適用
								・

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり構造用集成材 [G]

施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面(面数)	見付け材面の品質	間伐材等の適用
		芯材：				・1等 ・2等	・

・「杵組壁工法構造用製材及び杵組壁工法構造用たて継ぎ材の日本農林規格」による甲種杵組材 G

施工箇所	樹種又は樹種群	寸法型式(m)	未乾燥材又は乾燥材の別	保存処理	等級	間伐材等の適用
					・特級 ・1等 ・2等 ・3級	・

・「杵組壁工法構造用製材及び杵組壁工法構造用たて継ぎ材の日本農林規格」による乙種杵組材 G

施工箇所	樹種又は樹種群	寸法型式(m)	未乾燥材又は乾燥材の別	保存処理	等級	間伐材等の適用
					・2/3割材 ・2割材 ・3割材	・

・「杵組壁工法構造用製材及び杵組壁工法構造用たて継ぎ材の日本農林規格」によるMSR杵組材 G

施工箇所	寸法型式(m)	樹種又は樹種群	曲げ強度性能(MSR等級)	未乾燥材又は乾燥材の別	間伐材等の適用
					・

・国土交通大臣の指定を受けたもので基準強度の数値を指定されたMSR杵組材 G

施工箇所	樹種又は樹種群	寸法型式(m)	等級	含水率(%)	間伐材等の適用
					・

・「杵組壁工法構造用製材及び杵組壁工法構造用たて継ぎ材の日本農林規格」による甲種たて継ぎ材 G

施工箇所	樹種又は樹種群	寸法型式(m)	等級	間伐材等の適用
			・特級 ・1級 ・2級 ・3級	・

・「杵組壁工法構造用製材及び杵組壁工法構造用たて継ぎ材の日本農林規格」による乙種たて継ぎ材 G

施工箇所	樹種又は樹種群	寸法型式(m)	等級	間伐材等の適用
			・2/3割材 ・2割材 ・3割材	・

・「杵組壁工法構造用製材及び杵組壁工法構造用たて継ぎ材の日本農林規格」によるMSRたて継ぎ材 G

施工箇所	樹種又は樹種群	寸法型式(m)	曲げ強度性能(MSR等級)	間伐材等の適用
				・

・国土交通大臣の指定を受けたもので基準強度の数値を指定されたたて継ぎ材 G

施工箇所	樹種又は樹種群	寸法型式(m)	等級	含水率(%)	間伐材等の適用
					・

・「単板積層材の日本農林規格」による構造用単板積層材 G

施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	接着性能(使用環境)	曲げ性能(曲げわが係数区分)	水平せん断区分	保存処理	間伐材等の適用
				・A ・B ・C	・A種 ・B種	・1等 ・2等	・K3	・

・丸太材 G

施工箇所	樹種	寸法(mm)	含水率(%)	末口径(mm)	間伐材等の適用
					・

加工前に縦振動ヤング係数を測定し、基準強度を満たしていることを確認すること。(対象部材：)

・木質接着成形軸材料 G

施工箇所	形状	寸法(mm)	含水率(%)	間伐材等の適用

・木質複合軸材料 G

施工箇所	形状	寸法(mm)	含水率(%)	間伐材等の適用

・木質断熱複合パネル G

施工箇所	形状	寸法(mm)	含水率(%)	間伐材等の適用

・木質接着複合パネル G

施工箇所	形状	寸法(mm)	含水率(%)	間伐材等の適用

・CLT（直交集成材） G

施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	曲げ性能 (強度等級)	種別	接着性能 (使用環境)	間伐材等の適用

使用材料表2 ＜5.2.3＞

・構造用パーティクルボード G

施工箇所	表裏面状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	厚さ(mm)	間伐材等の適用

・構造用MDF G

施工箇所	表裏面状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	厚さ(mm)	間伐材等の適用

・「合板の日本農林規格」による構造用合板 G

施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	等級	板面の品質	曲げ性能 (強度等級)	板面の樹種名	保存処理	間伐材等の適用
		・1類 ・特類	・2級 ・1級					

・「合板の日本農林規格」による化粧びり構造用合板 G

施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	間伐材等の適用
			・1類 ・特類	

・「構造用パネルの日本農林規格」による構造用パネル G

施工箇所	厚さ(mm)	曲げ性能(等級) (・常態曲げ試験 ・湿潤曲げ試験) ・1級 ・2級 ・3級 ・4級	間伐材等の適用

・パーティクルボード G

施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	間伐材等の適用

・ハードファイバード

G

施工箇所	厚さ(mm)	油、樹脂等による特殊処理	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	難燃性による区分	間伐材等の適用
						.

・バルブセメント板

G

施工箇所	厚さ(mm)	種類		備考
		かさ密度による区分	化粧加工の有無による区分	
		.0.9板 .1.1板	.普通板 .化粧板	

・国土交通大臣の認定を受けた壁倍率の数値を定められた構造用面材

G

施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	含水率(%)	間伐材等の適用
					.

使用材料表 3

<6.2.2>

○「集材材の日本農林規格」による構造用集成材

G

施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	曲げ性能 (強度等級)	材面の品質	接着性能 (使用環境)	保存処理	間伐材等の適用
梁		米松	図示	E120-330	1等	B		.

・「集材材の日本農林規格」による化粧ばり構造用集成柱

G

施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面(面数)	見付け材面の品質	間伐材等の適用
		芯材:				.1等 .2等	.

・「単板積層材の日本農林規格」による構造用単板積層材

G

施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	接着性能 (使用環境)	曲げ性能 (曲げヤング係数区分)	水平せん断区分	保存処理	間伐材等の適用
				.A・B・C	.A種 .B種		.K3	.

○「製材の日本農林規格」による目視等級区分構造用製材

G

施工箇所	樹種	構造材の種類	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用
構造材	杉 松 米松	○構造材Ⅰ（甲Ⅰ） ○構造材Ⅱ（甲Ⅱ） ○乙種	○1級 ○2級 ○3級	.S015 .S020 ○020		.

・「製材の日本農林規格」による機械等級区分構造用製材

G

施工箇所	樹種	曲げ性能(等級)	寸法(mm)	含水率	保存処理	間伐材等の適用
				.S015 .S020		.

・国土交通大臣の指定を受けたもので基準強度の数値を指定された製材

G

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級 (材面の品質)	含水率 (%)	間伐材等の適用
					.

(注)無等級材、広葉樹製材及び丸太材の縦振動ヤング係数による基準強度の確認は、以下による。無等級材のうち次の樹種については、製材の日本農林規格第6条に定める品質曲げ性能における等級の区分に準拠する。それ以外の樹種については、既往の研究等に基つき適切に定め、施工計画書を作成し、提出する。

あかまつ、べいまつ、からまつ、ひば、ひのみき、べいつが、えぞまつ、とどまつ、すぎ

(参考)製材の日本農林規格第6条に定める等級の区分(機械的等級区分と測定曲げヤング係数)

等級	E50	E70	E90	E110	E130	E150
曲げヤング率 (×10(N/mm))	3.9以上 5.9未満	5.9以上 7.8未満	7.8以上 9.8未満	9.8以上 11.8未満	11.8以上 13.7未満	13.7以上

・「製材の日本農林規格」による広葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用
			・特等　・1等　・2等			・

加工前に縦振動ヤング係数を測定する部材（対象部材：）

・無等級材

施工箇所	寸法(mm)	樹種	含水率(%)	保存処理	強度試験	材面の品質	間伐材等の適用
					・製材のJAS規格第6条 (対象部材：)	・製材のJAS規格第6条 ・旧JAS規格第10条 ひき角類1等	・
					・縦振動ヤング係数測定 (対象部材：)		

旧JAS規格とは、昭和42年農林省告示第1842号をいう。

・「製材の日本農林規格」による下地用製材

施工箇所	樹種	等級	寸法(mm)	含水率(%)	保存処理	間伐材等の適用
		・1級　・2級		・S015　・S020		・

・「枠組壁工法構造用製材及び枠組壁工法構造用たて継ぎ材の日本農林規格」による甲種枠組材

施工箇所	樹種又は樹種群	寸法型式(mm)	等級	未乾燥材又は乾燥材の別	保存処理	間伐材等の適用
			・特級　・1等 ・2等　・3級			・

・「枠組壁工法構造用製材及び枠組壁工法構造用たて継ぎ材の日本農林規格」による乙種枠組材

施工箇所	樹種又は樹種群	寸法型式(mm)	等級	未乾燥材又は乾燥材の別	保存処理	間伐材等の適用
			・2x12材 ・12x12材 ・12x15材			・

・「枠組壁工法構造用製材及び枠組壁工法構造用たて継ぎ材の日本農林規格」によるMSR枠組材

施工箇所	樹種又は樹種群	寸法型式(mm)	曲げ強度性能(MSR等級)	未乾燥材又は乾燥材の別	間伐材等の適用
					・

・国土交通大臣の指定を受けたもので基準強度の数値を指定されたMSR枠組材

施工箇所	樹種又は樹種群	寸法型式(mm)	等級	含水率(%)	間伐材等の適用
					・

・「枠組壁工法構造用製材及び枠組壁工法構造用たて継ぎ材の日本農林規格」による甲種たて継ぎ材

施工箇所	寸法型式(mm)	樹種又は樹種群	等級	間伐材等の適用
			・特級　・1等　・2等　・3級	・

・「枠組壁工法構造用製材及び枠組壁工法構造用たて継ぎ材の日本農林規格」による乙種たて継ぎ材

施工箇所	寸法型式(mm)	樹種又は樹種群	等級	間伐材等の適用
			・2x12材・12x12材・12x15材	・

・「枠組壁工法構造用製材及び枠組壁工法構造用たて継ぎ材の日本農林規格」によるMSR
たて継ぎ材 G

施工箇所	樹種又は 樹種群	寸法型式 (mm)	曲げ強度性能 (MSR等級)	間伐材等 の適用
				・

・国土交通大臣の指定を受けたもので基準強度の数値を指定されたたて継ぎ材 G

施工箇所	樹種又は 樹種群	寸法型式 (mm)	等級	含水率 (%)	間伐材等 の適用
					・

・木質接着成形軸材料 G

施工箇所	形状	寸法(mm)	含水率(%)	間伐材等の適用
				・

・木質複合軸材料 G

施工箇所	形状	寸法(mm)	含水率(%)	間伐材等の適用
				・

・木質断熱複合パネル G

施工箇所	形状	寸法(mm)	含水率(%)	間伐材等の適用
				・

・木質接着複合パネル G

施工箇所	形状	寸法(mm)	含水率(%)	間伐材等の適用
				・

・CLT（直交集成板） G

施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	曲げ性能 (強度等級)	種別	接着性能 (使用環境)	間伐材等の適用
							・

使用材料表 4 <6.2.3>

・「合板の日本農林規格」による構造用合板 G

施工箇所	厚さ(mm)	接着の 程度	等級	板面の 品質	曲げ性能 (強度等級)	板面の 樹種名	保存 処理	間伐材等 の適用
		・1類 ・特類	・2級 ・1級					・

・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 G

施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	間伐材等の適用
			・1類 ・特類	・

・パーティクルボード G

施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態 による区分	曲げ強さ による区分	耐水性 による区分	間伐材等の適用
					・

・「構造用パネルの日本農林規格」による構造用パネル G

施工箇所	厚さ(mm)	曲げ性能(等級) (・常態曲げ試験 ・湿潤曲げ試験)	間伐材等の適用
		・1級 ・2級 ・3級 ・4級	・

[illegible]

・「単板積層材の日本農林規格」による構造用単板積層材

施工箇所	品名	樹種	寸法 (mm)	曲げ性能 (曲げヤング係数区分)	接着性能 (使用環境)	水平せん断区分	保存処理	間伐材等の適用
				・A種 ・B種	・A ・B ・C		・K3	・

・構造用鋼材

施工箇所	材料	形状・寸法	表面処理	強度

床材、壁材料及び屋根下地材

<7.2.3>

・「合板の日本農林規格」による構造用合板

施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	等級	板面の品質	曲げ性能 (強度等級)	板面の樹種名	保存処理	間伐材等の適用
	・	・1類・特類	・2級・1級					・

・「合板の日本農林規格」による化粧張り構造用合板

施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	間伐材等の適用
				・

・「構造用パネルの日本農林規格」による構造用パネル

施工箇所	厚さ(mm)	曲げ性能(等級) (・常態曲げ試験 ・湿潤曲げ試験)	間伐材等の適用
		・1級 ・2級 ・3級 ・4級	・

・パーティクルボード

施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態 による区分	曲げ強さ による区分	耐水性 による区分	間伐材等の適用
					・

・ハードボード

施工箇所	厚さ(mm)	油、樹脂等による特殊処理	表面の状態 による区分	曲げ強さによる区分	難燃性による区分	間伐材等の適用
						・

・パルセメント板

施工箇所	厚さ(mm)	種類		備考
		かさ密度による区分	化粧加工の有無による区分	
		・1.0板	・普通板 ・化粧板	

・MDF

施工箇所	厚さ(mm)	普通MDF、 構造用MDFの区分	表裏面の状態 による区分	難燃性 による区分	間伐材等の適用
					・

・国土交通大臣の認定を受けた耐力壁に使用する壁材

施工箇所	仕様	強度	含水率(%)	間伐材等の適用
				・

・CLT（直交集成板）

施工箇所	品名	樹種	寸法(mm)	曲げ性能 (強度等級)	接着性能 (使用環境)	間伐材等の適用
						・

・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板

G

施工箇所	単板の樹種名	厚さ (mm)	接着の程度	防虫処理の適用	間伐材等の適用
					・

・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板

G

施工箇所	化粧薄板に使用する単板の樹種名	厚さ (mm)	接着の程度	防虫処理の適用	間伐材等の適用
					・

・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板

G

施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	表面性能	化粧加工の方法	防虫処理の適用	間伐材等の適用
						・

・パーティクルボード

G

施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	厚さ (mm)	間伐材等の適用
		・ ※13	・ Pタイプ ・ Mタイプ		・

・「構造用パネルの日本農林規格」による構造用パネル

G

施工箇所	曲げ性能(等級) (・ 常態曲げ試験 ・ 湿潤曲げ試験)	厚さ (mm)	間伐材等の適用
	・ 1級 ・ 2級 ・ 3級 ・ 4級		・

・MDF

G

施工箇所	厚さ (mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分	間伐材等の適用
						・

設計年月日

R4. 12

業務名称

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務

工 事 名

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

特 記

図面名称

使用材料表（その４）

縮尺

A1：—
A3：—

図面区分
図面番号

建築意匠
A-21

工事区分表（他工事との取合い等）

区分は○印を適用する

A 建築工事

E 電気設備工事

M 機械設備工事

E V エレベーター設備工事

※ 複数箇所に○印のあるものは、各工事を適用する

	項	目	A	E	M	E V		備 考		項	目	A	E	M	E V		備 考		項	目	A	E	M	E V		備 考		
躯体関係	RC造 （梁・壁・床） の貫通孔・開口部	貫通スリーブ	○	○	○	○			エレベーター保守遠隔監視用（電話回線）配管工事（MDFからエレベーター制御盤まで） エレベーター制御盤からエレベーター監視盤又は警報盤までの配管配線工事 エレベーター制御盤からエレベーター内監視カメラまでの配管配線工事 緊急地震速報受信用配管工事 昇降路頂部煙感知器・熱感知器設備工事 ピット内点検用コンセント設備工事 エレベーターシャフト吊りフック（必要な場合、建築工事に支給） レールブラケット取り付けファスナー（必要な場合、建築工事に支給） 動力計測用電力計から自動制御盤までの配管・配線工事		○					仕 上 関 係 軽鉄天井・壁下地 可動間仕切 各種ボックス類 設備機器類用 給排気関係 外壁ガラリ 防風板 ウエザーカバー・ベントキャップ 排気フード（標準詳細図によるステンレス製） 排気フード（レンジフード等既製品） 流し台・吊り戸棚・水切り棚・コンロ台 手洗い・洗面器カウンター 鏡（標準品） 鏡（注文品） 多機能便所手すり・便器類手すり トイレブース内小物棚 ベビーシート ユニットバス・シャワーユニット 既製浴槽 コンクリート浴槽 浴槽排水金物 洗濯機パン フリーアクセスフロアパネル切込み加工 フリーアクセスフロア給排気グリル フリーアクセスフロアコンセント 壁・天井空調給排気グリル		防煙ダクトと連動制御器までの配管配線及び連動制御盤から煙感知器までの配管配線		○								
		貫通スリーブの補強	○								下地材の切込み・補強	○																
		開口部の型枠・補強	○								開口部の墨だし	○	○	○	○													
		貫通スリーブ・開口部の墨出し	○	○	○	○					切込み・補強	○																
		貫通スリーブ・型枠部の穴埋め	○	○	○	○					各種ボックス類	○	○	○														
											吊りボルト及びインサート		○	○														
											給排気関係		○															
S・SRC造 （梁・壁・床） の貫通孔・開口部	鉄骨貫通鋼管スリーブ 貫通スリーブ 貫通スリーブの補強 開口部の型枠・補強 貫通スリーブ・開口部の墨出し 貫通スリーブ・型枠部の穴埋め 予備スリーブの穴埋め	○						トラフ・ピット類（ふたを含む） RC造各種ピット 同上用マンホール・タラップ 排水溝 オイルサービスタンクの防油堤 フリーアクセスフロア内の防水堤 設備室内床排水管 既設埋設配管配線調査（X線探査含む）		○						水廻り機器 手洗い・洗面器カウンター 鏡（標準品） 鏡（注文品） 多機能便所手すり・便器類手すり トイレブース内小物棚 ベビーシート ユニットバス・シャワーユニット 既製浴槽 コンクリート浴槽 浴槽排水金物 洗濯機パン フリーアクセスフロアパネル切込み加工 フリーアクセスフロア給排気グリル フリーアクセスフロアコンセント 壁・天井空調給排気グリル		屋 外 関 係 排水・ハンドホール廻り 雨水排水設備 くつ洗いの排水金物・排水管 駐車場・車庫廻りのガソリントラップ 雑排水・汚水排水設備 ハンドホール E・M樹で充填用マンホールふたを使用した場合の表面仕上 雨水利用設備（ルーフドレン、縦樋はA、縦樋から集水樹までM）		○								
		○	○	○	○																							
		○																										
		○	○	○	○																							
		○	○	○	○																							
設備機器の基礎	機器取り付け用アンカー・架台 基礎 太陽光発電設備基礎 太陽光発電設備架台			○	○	○		その他		○							オイルタンク廻り ユニット型浄化槽 自家発電設備 その他	雨水排水設備	○									
					○														くつ洗いの排水金物・排水管	○								
																				駐車場・車庫廻りのガソリントラップ	○							
																				雑排水・汚水排水設備			○					
エレベーター関係	機械室・昇降路の躯体 機械室の床開口 機械室の床配管ピット・蓋 機械室の上げ床コンクリート打設・仕上 巻上機周囲のチェッカープレート敷 昇降路内ピット防水 ピット点検タラップ 各階出入口穴あけ・同補強 三方枠取付・枠廻り埋戻し・同補強 昇降路がS造の時の出入口扉・三方枠及び幕板の受け 昇降路の中間ビーム、ブラケット、レールブラケット支持柱、他昇降路内の鋼製部材一式 昇降路がS造の時の中間ビーム及びブラケットの受けピース 機械室天井・昇降路内フック取付 ホール押鉈・インジケータなどの壁開口 機械室内換気設備 エレベーター制御盤までの一次側動力用配管配線工事（AC3相 200V50HZ） エレベーター制御盤までの一次側電灯用配管配線工事（AC单相 100V50HZ） エレベーター制御盤以降の接地用配管配線工事（D種接地） エレベーター制御盤までの火災警報用配管配線工事 エレベーター制御盤から非常用インターホンまでの配線及びインターホン取付工事 エレベーター制御盤までの館内放送用配管配線工事 エレベーター保守遠隔監視用（電話回線）配線工事（MDFからエレベーター制御盤まで）※図示された場合	○						事務室廻り その他		○							自家発電設備 その他	ハンドホール		○								
		○																			E・M樹で充填用マンホールふたを使用した場合の表面仕上	○						
		○																				雨水利用設備（ルーフドレン、縦樋はA、縦樋から集水樹までM）	○					
		○																				オイルタンク本体		○	○			
		○																				オイルタンクの外郭、基礎（充填砂共）			○			
																						同上杭及び杭頭処理	○					
																						ピット型の躯体及び砂充填	○					
																						上記以外のユニット型浄化槽本体・配管及び据付等			○			

株

会社

岡野建築設計事務所

一級建築士事務所 東京都知事登録第22678号

建築士登録 一級建築士第144694号 竹内正男

設計年月日

R4. 12

業務名称

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務

工 事 名

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

特 記

図面名称

工事区分表

縮尺

A1：—
A3：—

図面番号

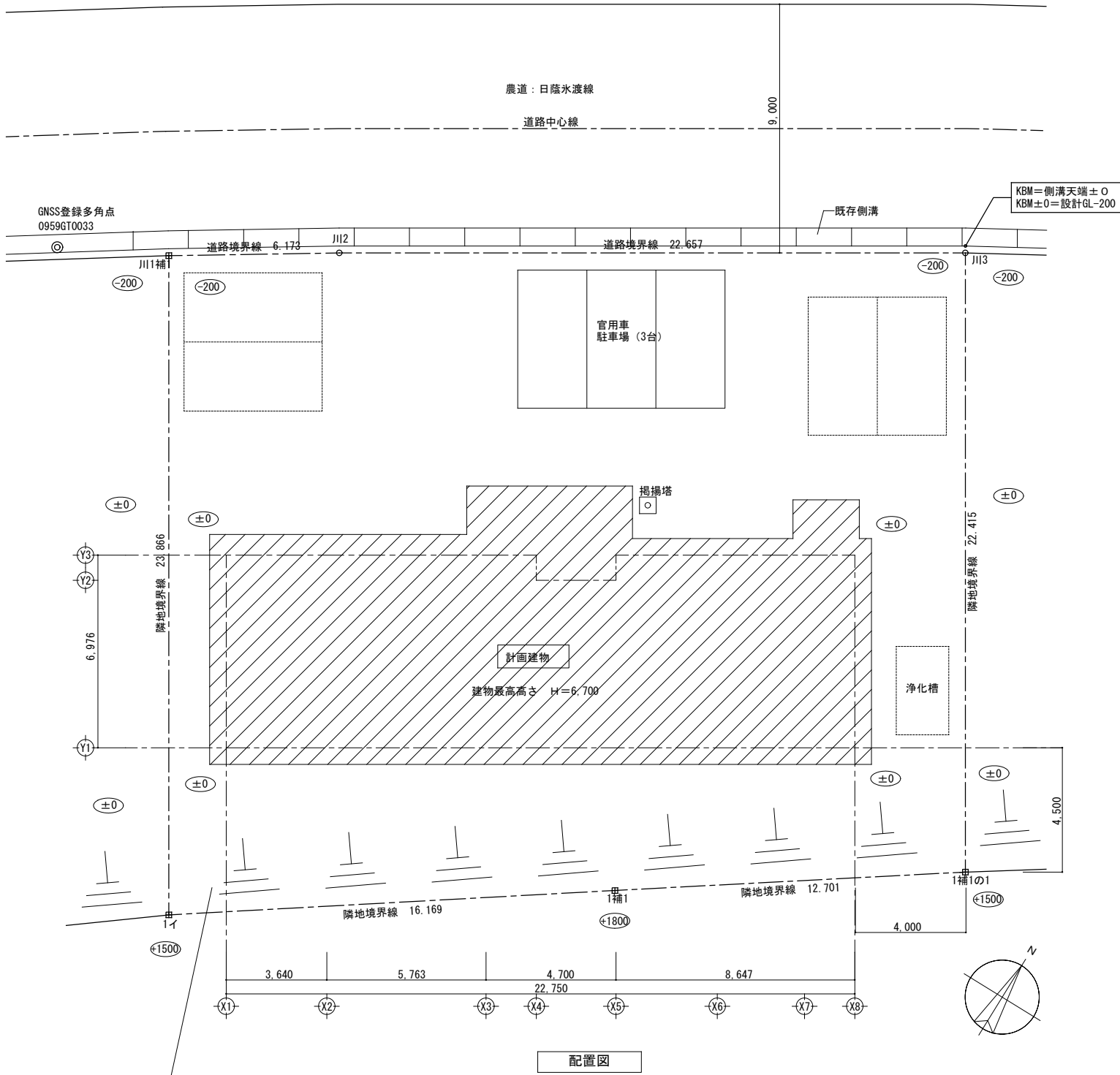
建築意匠
A-22



計画地：岩手県下閉伊郡岩泉町安家字日蔭149番61

案内図

工 事 概 要	
工事名称	三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事
工事種別	新築工事
地名地番	岩手県下閉伊郡岩泉町安家字日蔭149番61
都市計画区域	都市計画区域外
市街化区域	—
用途地域	指定無し
防火地域	指定無し
日影規制	指定無し
法定容積率	指定無し
法定建ぺい率	指定無し
道路	北側：9.0m
敷地面積	668.00㎡
建物用途	庁舎（森林事務所）
防火対象物	事務所（15項）
構造	木造 平屋建
面積	建築面積：169.32㎡ 延べ床面積：156.08㎡
高さ	最高高さ：6.7m 軒高さ：3.8m



※南側がけ地について
がけ面の角度が40°以下であり
風化の著しい岩（砂岩・石灰岩等）であるため、擁壁は不要とします。

凡 例

計画 計画レベル ※表記は設計GLからの寸法とする
※設計GL＝KBM+200

田 コンクリート杭

※地盤調査（スクリーウエイト貫入試験）にてN値50以上を確認



株式会社 岡野建築設計事務所

一級建築士事務所 東京都知事登録第22678号
建築士登録 一級建築士第144694号 竹内正男

設計年月日

R4. 12

業務名称

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務

特 記

工 事 名

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

図面名称

案内図・建物概要・配置図

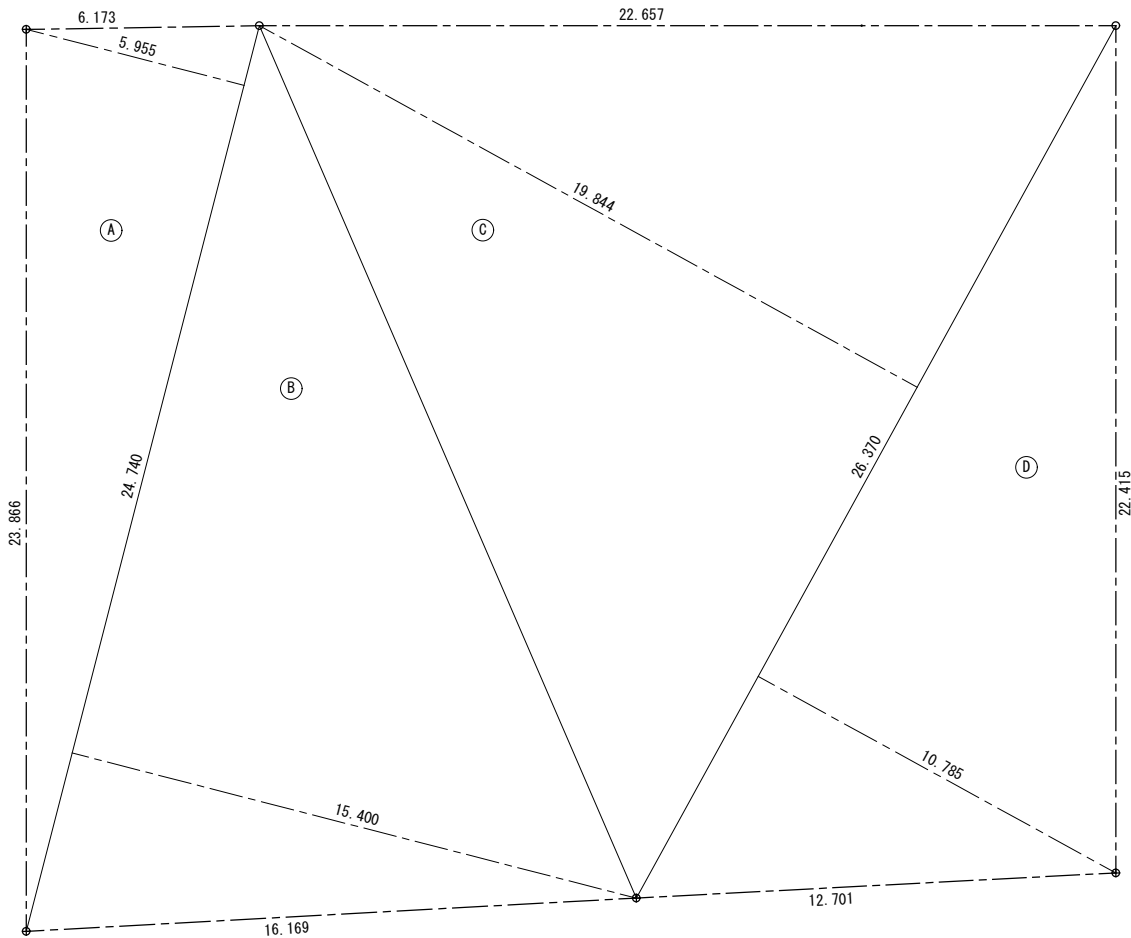
縮尺

A1：1：100
A3：1：200

図面
区分

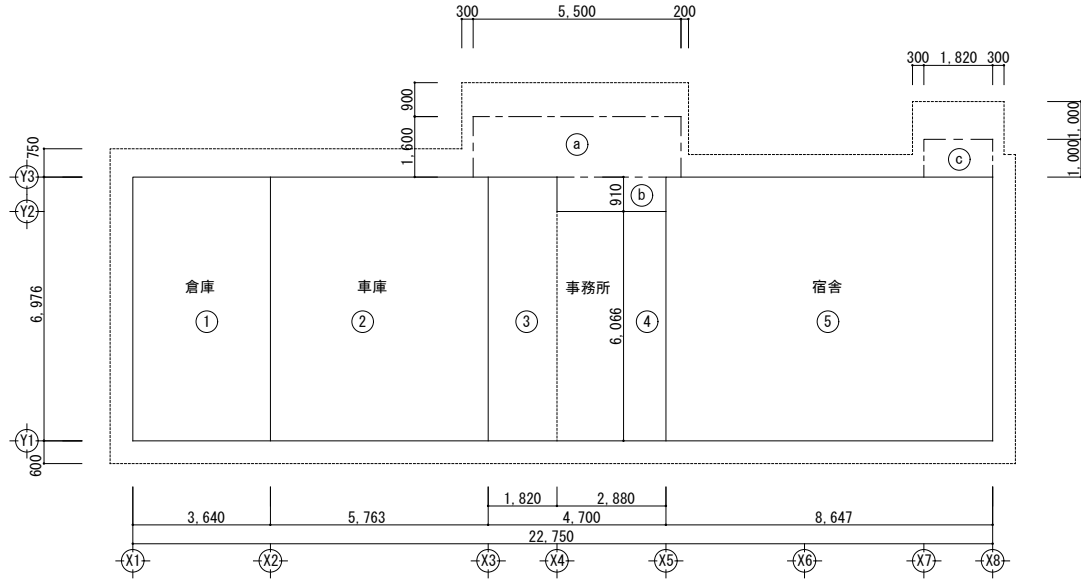
建築意匠

A-23



敷地求積図

番号	底辺	高さ	倍面積	面積
Ⓐ	24.740	5.955	147.326700	73.663350
Ⓑ	24.740	15.400	380.996000	190.498000
Ⓒ	26.370	19.844	523.286280	261.643140
Ⓓ	26.370	10.785	284.400450	142.200225
計				668.004715
面積				668.00㎡



床面積求積図

延床面積				
番号	室名	式	面積	室面積
①	倉庫	3.64×6.976	25.39264	25.39
②	車庫	5.763×6.976	40.202688	40.20
③	事務所	1.82×6.976	12.69632	30.16
④	事務所	2.88×6.066	17.47008	
⑤	宿舎	8.647×6.976	60.321472	60.32
計			156.0832	
面積			156.08㎡	

建築面積				
番号	室名	式	面積	
Ⓐ	ポーチ	5.5×1.6	8.8	
Ⓑ	ポーチ	2.88×0.91	2.6208	
Ⓒ	ポーチ	1.82×1.0	1.82	
		① ~ ⑤	156.0832	
計			169.324	
面積			169.32㎡	



株式会社 岡野建築設計事務所

一級建築士事務所 東京都知事登録第22678号
建築士登録 一級建築士第144694号 竹内正男

設計年月日
R4.12

業務名称
三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務

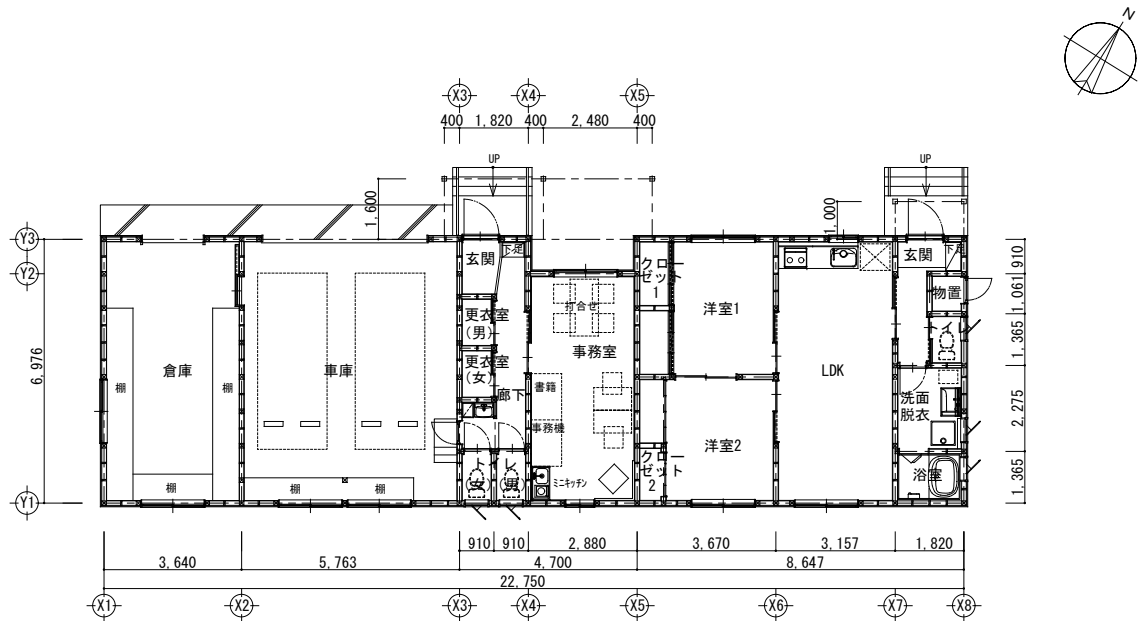
工 事 名
三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

特 記

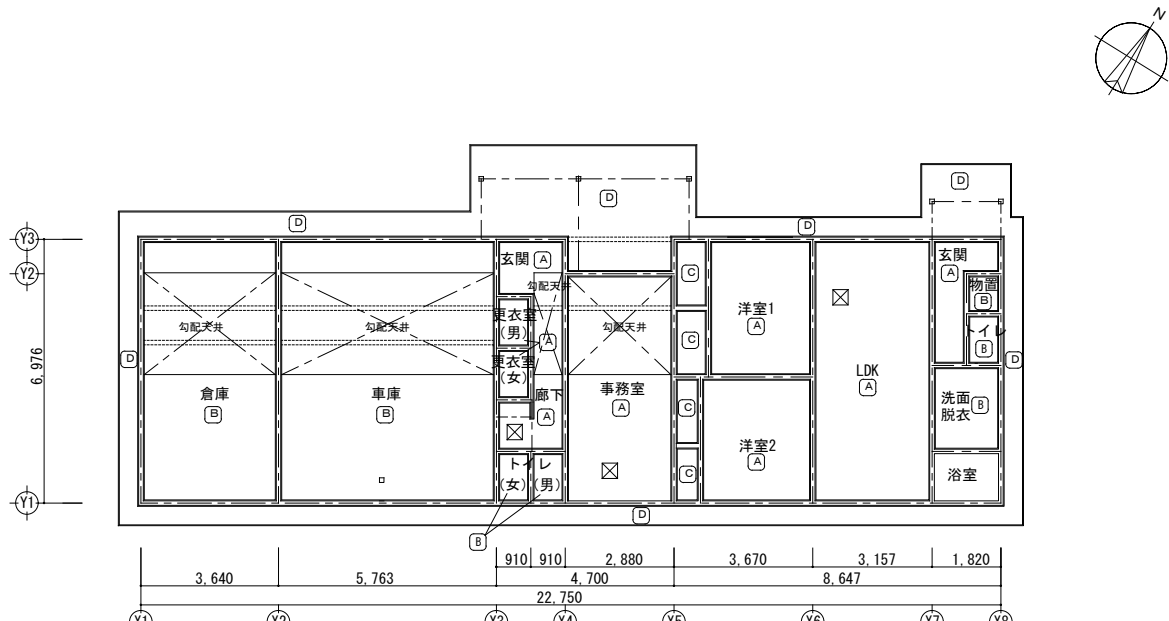
図面名称
面積表

縮尺
A1 : 1 : 100
A3 : 1 : 200
図面
区分
建築意匠
番号
A-24

内 部 仕 上 表																																																	
	室 名	内装制限		床レベル		床		幅木		腰壁		壁		回り縁	天井		天井高	備考																															
		記号	根拠	躯体	G L +	下地	仕上	仕上	H	仕上	H	下地	仕上		下地	仕上																																	
事 務 所	玄関				650	コンクリート下地	タイルモルタル下地 t=30 磁器質タイル100角	磁器質タイル100角	150			木下地 縦間柱36×120@455 横胴縁18×45@455	G B-R t=12.5下地（継目処理） ビニールクロス張り（不燃）	塩ビ製 （目透し型）	野縁 縦、横40×45@455	G B-R t=9.5下地（継目処理） ビニールクロス張り	2,650 ～ 4,800	下足棚、木製上框																															
	廊下				800	構造用合板 t=24	天然木化粧複合フローリング t=12 （なら同等品）	WB（杉）WP	60			木下地 縦間柱36×120@455 横胴縁18×45@455	G B-R t=12.5下地（継目処理） ビニールクロス張り（不燃）	塩ビ製 （目透し型）	野縁 縦、横40×45@455	G B-R t=9.5下地（継目処理） ビニールクロス張り	2,500 ～ 4,800																																
	事務室				800	構造用合板 t=24	天然木化粧複合フローリング t=12 （なら同等品）	WB（杉）WP	60	天然木羽目板 t=12 WP 耐熱キッチンタイル	1100	木下地 縦間柱36×120@455 横胴縁18×45@455	G B-R t=12.5下地（継目処理） ビニールクロス張り（一部不燃） 一部、CLT材 t=36 WP	塩ビ製 （目透し型）	野縁 縦、横40×45@455	G B-R t=9.5下地（継目処理） ビニールクロス張り	2,500 ～ 4,800	ミニキッチン（IH）、ペレットストーブ ブラインドボックス、床下点検口600角 ブライnd 25(0.9×0.9、1.8×1.5) 木製腰見切りWP 25×25																															
	洗面				800	構造用合板 t=24	天然木化粧複合フローリング t=12 （なら同等品）	WB（杉）WP	60			木下地 縦間柱36×120@455 横胴縁18×45@455	G B-R t=12.5下地（継目処理） ビニールクロス張り（不燃）	塩ビ製 （目透し型）	野縁 縦、横40×45@455	G B-R t=9.5下地（継目処理） ビニールクロス張り	2,500	洗面化粧台、物入																															
	更衣室（男）（女）				800	構造用合板 t=24	天然木化粧複合フローリング t=12 （なら同等品）	WB（杉）WP	60			木下地 縦間柱36×120@455 横胴縁18×45@455	G B-R t=12.5下地（継目処理） ビニールクロス張り	塩ビ製 （目透し型）	野縁 縦、横40×45@455	G B-R t=9.5下地（継目処理） ビニールクロス張り	2,500	物干竿、鏡																															
	トイレ（男）（女）				800	構造用合板 t=24	天然木化粧複合フローリング t=12 （なら同等品）	WB（杉）WP	60			木下地 縦間柱36×120@455 横胴縁18×45@455	G B-S t=12.5下地（継目処理） 耐水ビニールクロス張り	塩ビ製 （目透し型）	野縁 縦、横40×45@455	G B-D t=9.5	2,500	上棚																															
宿 舎	玄関				650	コンクリート下地	タイルモルタル下地 t=30 磁器質タイル100角	磁器質タイル100角	150			木下地 縦間柱36×120@455 横胴縁18×45@455	G B-R t=12.5下地（継目処理） ビニールクロス張り	塩ビ製 （目透し型）	野縁 縦、横40×45@455	G B-R t=9.5下地（継目処理） ビニールクロス張り	2,550	下足棚																															
	廊下				800	構造用合板 t=24	天然木化粧複合フローリング t=12 （なら同等品）	既製品（木製）	60			木下地 縦間柱36×120@455 横胴縁18×45@455	G B-R t=12.5下地（継目処理） ビニールクロス張り	塩ビ製 （目透し型）	野縁 縦、横40×45@455	G B-R t=9.5下地（継目処理） ビニールクロス張り	2,400																																
	LDK				800	構造用合板 t=24	天然木化粧複合フローリング t=12 （なら同等品）	既製品（木製）	60			木下地 縦間柱36×120@455 横胴縁18×45@455	G B-R t=12.5下地（継目処理） ビニールクロス張り 珪藻土塗り：不燃化粧板 t=3	塩ビ製 （目透し型）	野縁 縦、横40×45@455	G B-R t=9.5下地（継目処理） ビニールクロス張り	2,400	システムキッチンL=2100（IH） カーテンレール（ダブル）																															
	洋室1				800	構造用合板 t=24	天然木化粧複合フローリング t=12 （なら同等品）	既製品（木製）	60			木下地 縦間柱36×120@455 横胴縁18×45@455	G B-R t=12.5下地（継目処理） ビニールクロス張り （珪藻土：押入ボード t=12.5（不燃））	塩ビ製 （目透し型）	野縁 縦、横40×45@455	G B-R t=9.5下地（継目処理） ビニールクロス張り （クローゼット：押入ボード t=9.5）	2,400	カーテンレール（ダブル） クローゼット（中棚・枕棚）																															
	洋室2				800	構造用合板 t=24	天然木化粧複合フローリング t=12 （なら同等品）	既製品（木製）	60			木下地 縦間柱36×120@455 横胴縁18×45@455	G B-R t=12.5下地（継目処理） ビニールクロス張り （珪藻土：押入ボード t=12.5（不燃））	塩ビ製 （目透し型）	野縁 縦、横40×45@455	G B-R t=9.5下地（継目処理） ビニールクロス張り （クローゼット：押入ボード t=9.5）	2,400	カーテンレール（ダブル） クローゼット（ハンガーパイプ・枕棚）																															
	トイレ				800	構造用合板 t=24	天然木化粧複合フローリング t=12 （なら同等品）	既製品（木製）	60			木下地 縦間柱36×120@455 横胴縁18×45@455	G B-S t=12.5下地（継目処理） 耐水ビニールクロス張り	塩ビ製 （目透し型）	野縁 縦、横40×45@455	G B-D t=9.5	2,400	上棚																															
	洗面脱衣室				800	構造用合板 t=24	天然木化粧複合フローリング t=12 （なら同等品）	既製品（木製）	60			木下地 縦間柱36×120@455 横胴縁18×45@455	G B-S t=12.5下地（継目処理） 耐水ビニールクロス張り	塩ビ製 （目透し型）	野縁 縦、横40×45@455	G B-D t=9.5	2,400	洗面化粧台W=750 床下点検口600角																															
	浴室						コンクリート金ゴテ仕上げ ユニットバスS1216（浴槽断熱仕様）																																										
	外部物置				100	コンクリート下地	コンクリート金ゴテ仕上げ	コンクリート打放し	—			木下地 縦間柱36×120@455 横胴縁18×45@455	ケイカル板 t=10 E P-G塗装	塩ビ製 （目透し型）	野縁 縦、横40×45@455	G B-D t=9.5	2,400																																
車 庫	車庫				100	コンクリート下地	コンクリート金ゴテ仕上げ 目地@1820 （水勾配）	コンクリート打放し	—			木下地 縦間柱36×120@455 横胴縁18×45@455	ケイカル板 t=10（不燃）目透かし張り E P-G塗装 目地：塩ビ製W6	塩ビ製 （目透し型）	野縁 縦、横40×45@455	G B-D t=9.5（準不燃）	3,100 ～ 5,500	固定棚、車止め																															
倉 庫	倉庫				100	コンクリート下地	コンクリート金ゴテ仕上げ 目地@1820 （水勾配）	コンクリート打放し	—			木下地 縦間柱36×120@455 横胴縁18×45@455	ケイカル板 t=10目透かし張り E P-G塗装 目地：塩ビ製W6	塩ビ製 （目透し型）	野縁 縦、横40×45@455	G B-D t=9.5	3,100 ～ 5,500	固定棚																															
<div><div><div><div></div><div></div><div></div></div><div><div></div><div></div><div></div></div></div><div>株式会社 岡野建築設計事務所</div><div>一級建築士事務所 東京都知事登録第22678号 建築士登録 一級建築士第144694号 竹内正男</div></div> <div>設計年月日</div> <div>R4. 12</div> <div>業務名称</div> <div>三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務</div> <div data-cs="4" data-kind="parent">工 事 名</div> <div data-kind="ghost"></div> <div data-kind="ghost"></div> <div data-kind="ghost"></div> <div>三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事</div> <tr><td colspan="10"></td><td colspan="3">特 記</td><td colspan="3">図面名称</td><td colspan="2">縮尺</td><td>図面区分</td><td>建築意匠</td></tr> <tr><td colspan="10"></td><td colspan="3"></td><td colspan="3">仕上表（2）</td><td colspan="2">A1：— A3：—</td><td>図面番号</td><td>A-26</td></tr>																				特 記			図面名称			縮尺		図面区分	建築意匠														仕上表（2）			A1：— A3：—		図面番号	A-26
										特 記			図面名称			縮尺		図面区分	建築意匠																														
													仕上表（2）			A1：— A3：—		図面番号	A-26																														

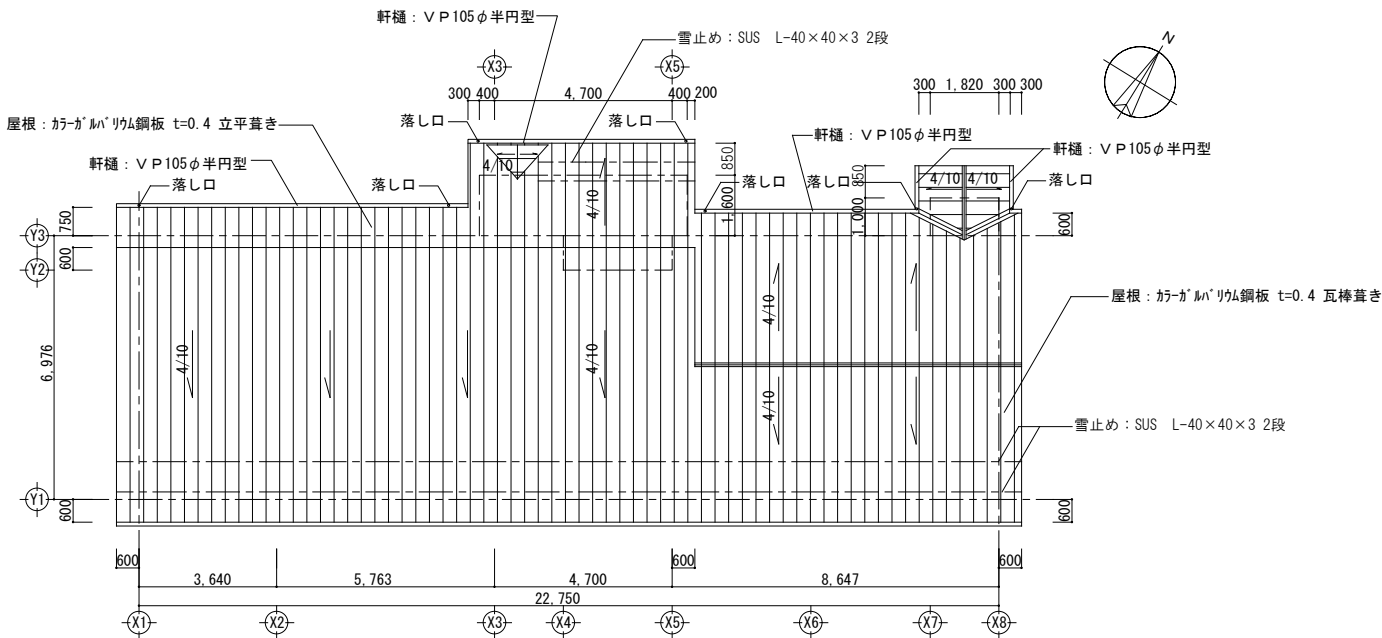


平面図

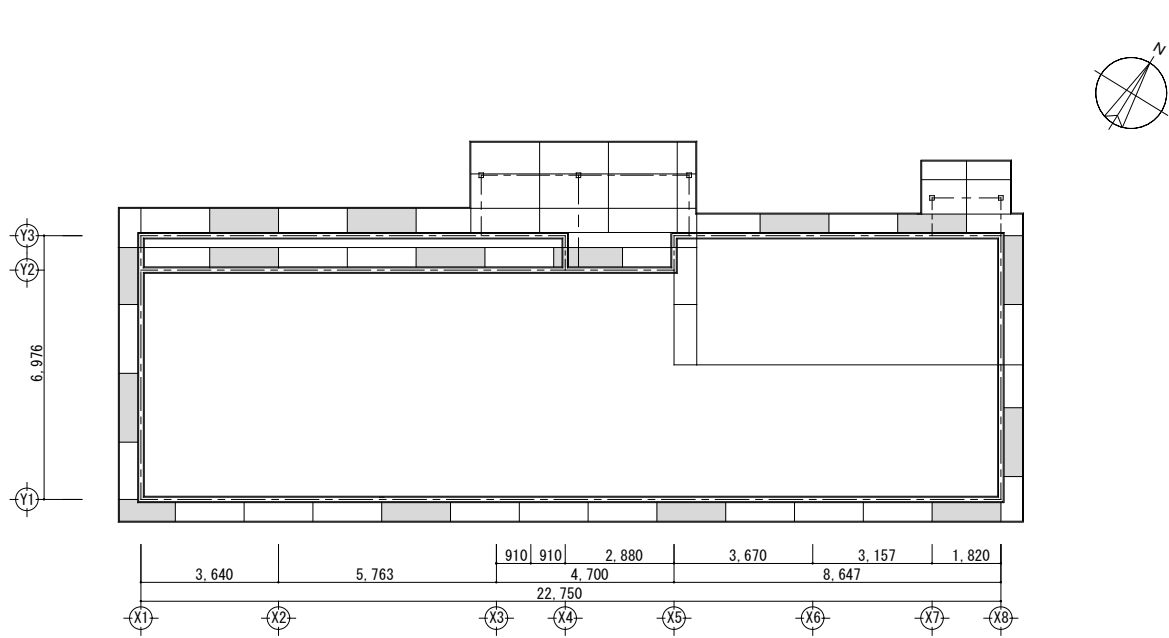


天井伏図

天井仕上表		
(A)	GB-R t=9.5 (継目処理) ビニルクロス貼り (天井廻り縁: 塩ビ製 (目隠し型))	ケイ酸カルシウム板 (有孔板) t=6.0 EP-G塗装 (開口率4.4%)
(B)	GB-D t=9.5 (天井廻り縁: 塩ビ製 (目隠し型))	
(C)	押入れボード t=9.5 (天井廻り縁: 塩ビ製 (目隠し型))	
(D)	ケイ酸カルシウム板 t=6.0 EP-G塗装	天井点検口 (78±型) 450×450



屋根伏図



軒天井伏図

検討箇所	天井面積 (単位 cm ²)	(A) 必要換気面積 (単位 cm ²)	(B) 有効換気面積 (単位 cm ²)	判定	備考
① 小屋裏換気	1,458,700	1,458,700 × 1/250 = 5834.8	480 × 13箇所 = 6,240	A < B・○K	600×1820 (開口率4.4% 480cm ² /枚)
② 車庫前庇	102,100	102,100 × 1/250 = 408.40	600 × 2箇所 = 1,200	A < B・○K	750×1820 (開口率4.4% 600cm ² /枚)



株式会社 岡野建築設計事務所

一級建築士事務所 東京都知事登録第22678号
建築士登録 一級建築士第144694号 竹内正男

設計年月日

R4. 12

業務名称

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務

工 事 名

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

図面名称

平面図 屋根伏図 天井伏図

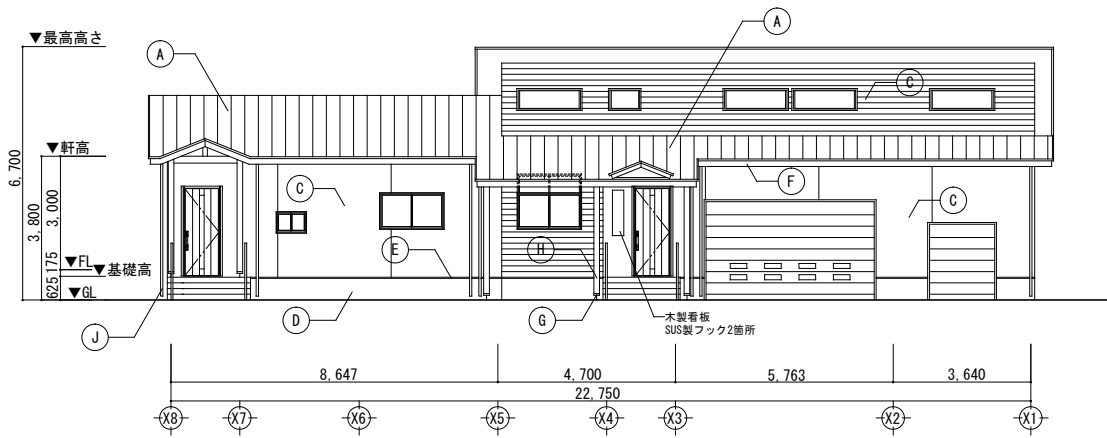
縮尺

A1 : 1 : 100
A3 : 1 : 200

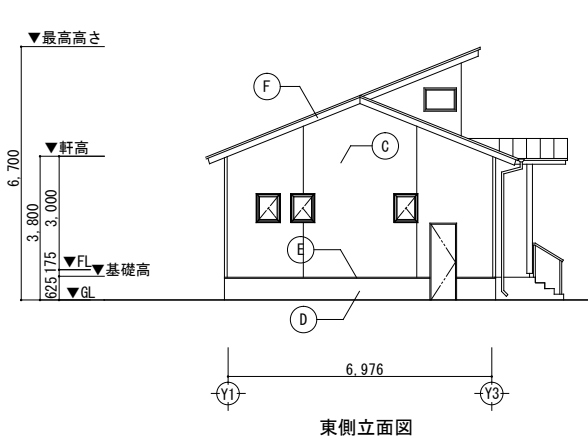
図面区分

建築意匠

A-27

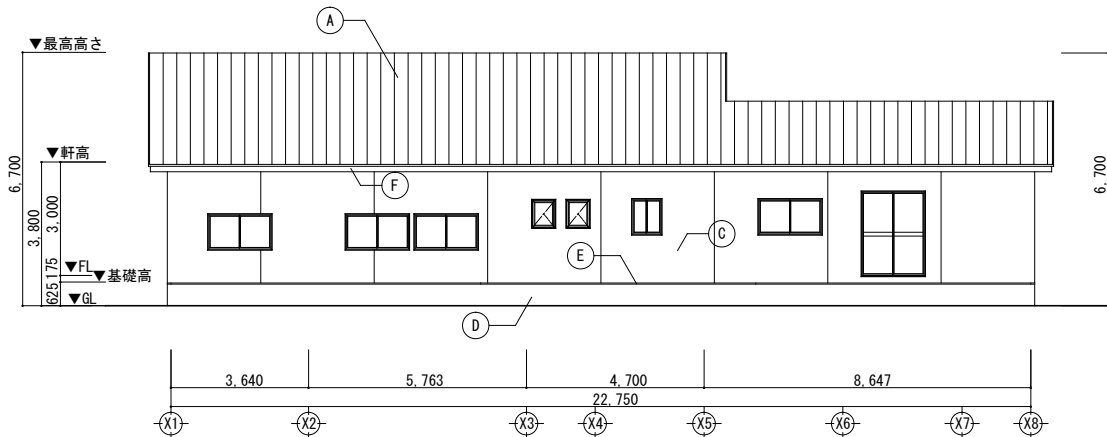


北側立面図

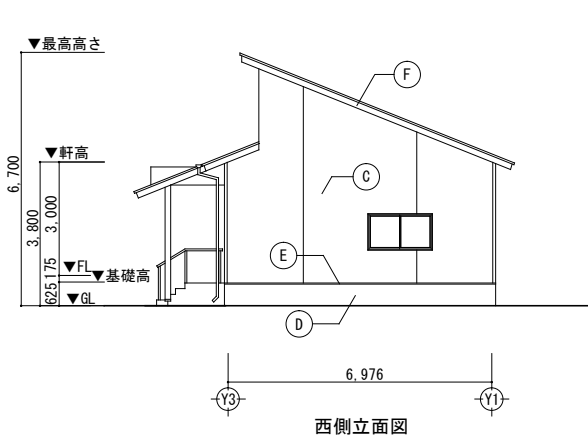


東側立面図

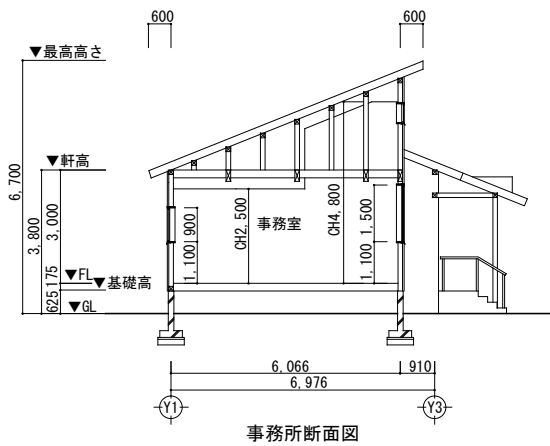
凡例			
Ⓐ	屋根：ガルバリウム鋼板 t=0.4 瓦棒葺き	Ⓔ	柱脚金物：SUS製 柱120角
Ⓑ	—	Ⓕ	柱：WP塗装
Ⓒ	外壁：窯業系サイディング（塗装品）t=16 横張り	Ⓖ	軒樋：V P 105φ半円型
Ⓓ	基礎廻り：コンクリート打放し	Ⓗ	縦樋：V P 60φ
Ⓔ	土台水切：ガルバリウム鋼板加工包みt=0.4		
Ⓕ	破風・鼻隠：ガルバリウム鋼板加工包みt=0.4		



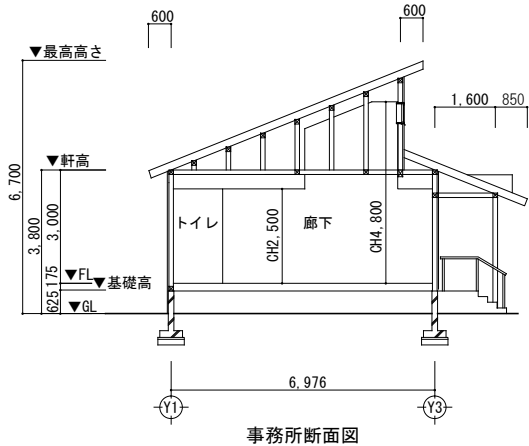
南側立面図



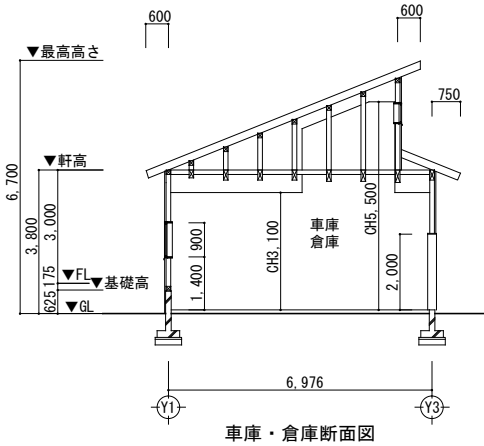
西側立面図



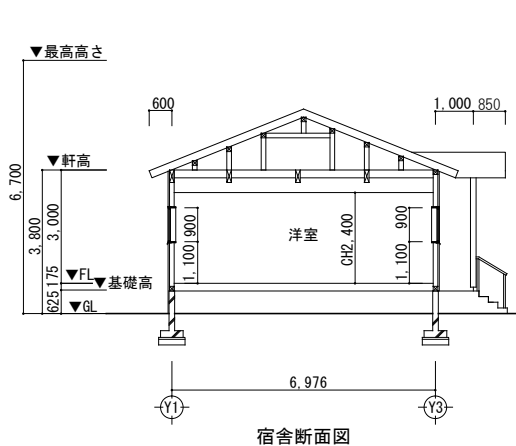
事務所断面図



事務所断面図



車庫・倉庫断面図



宿舎断面図



株式会社 岡野建築設計事務所

一級建築士事務所 東京都知事登録第22678号
建築士登録 一級建築士第144694号 竹内正男

設計年月日

R4. 12

業務名称

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務

特 記

工 事 名

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

図面名称

立面図 断面図

縮尺

A1 : 1 : 100

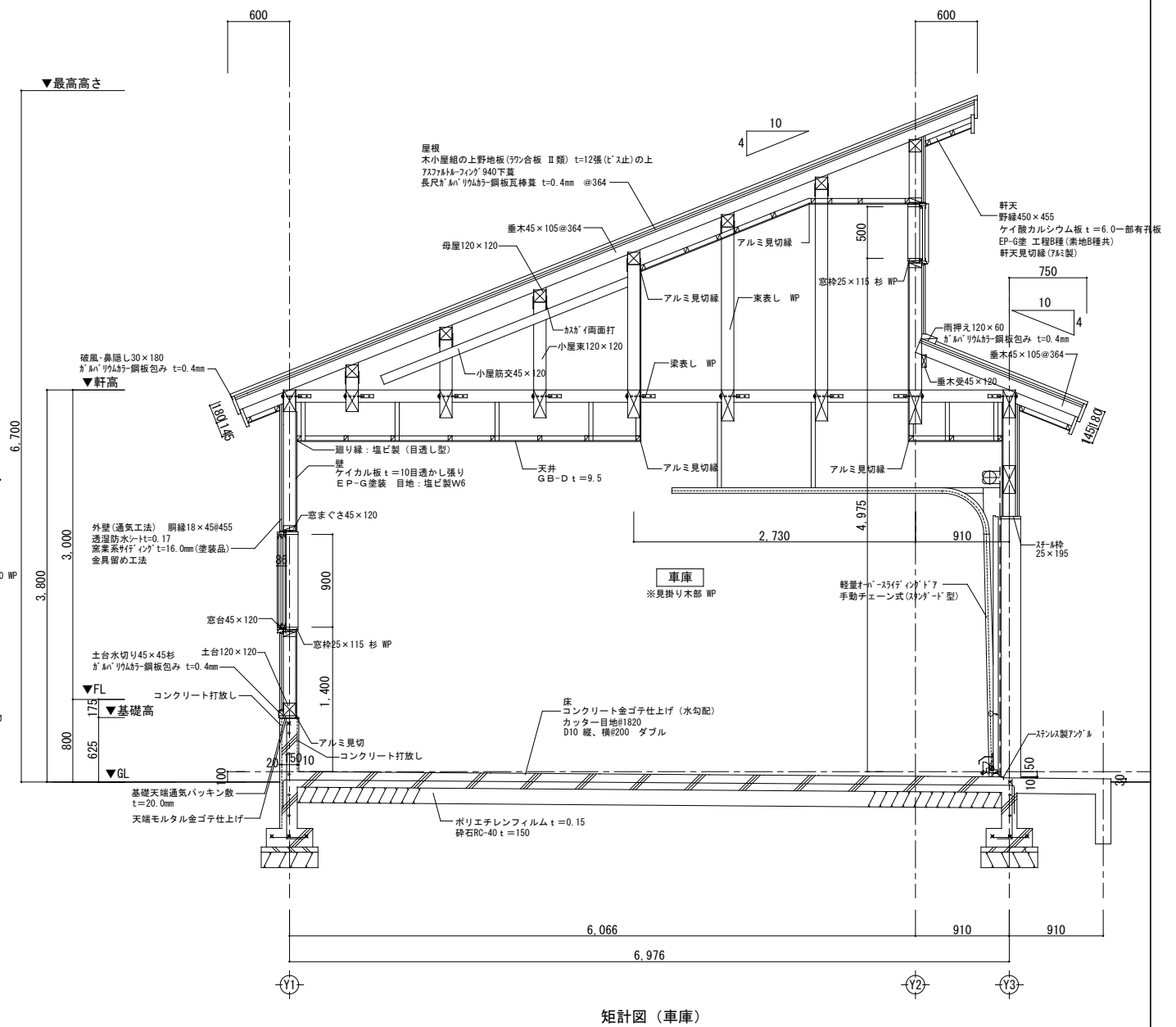
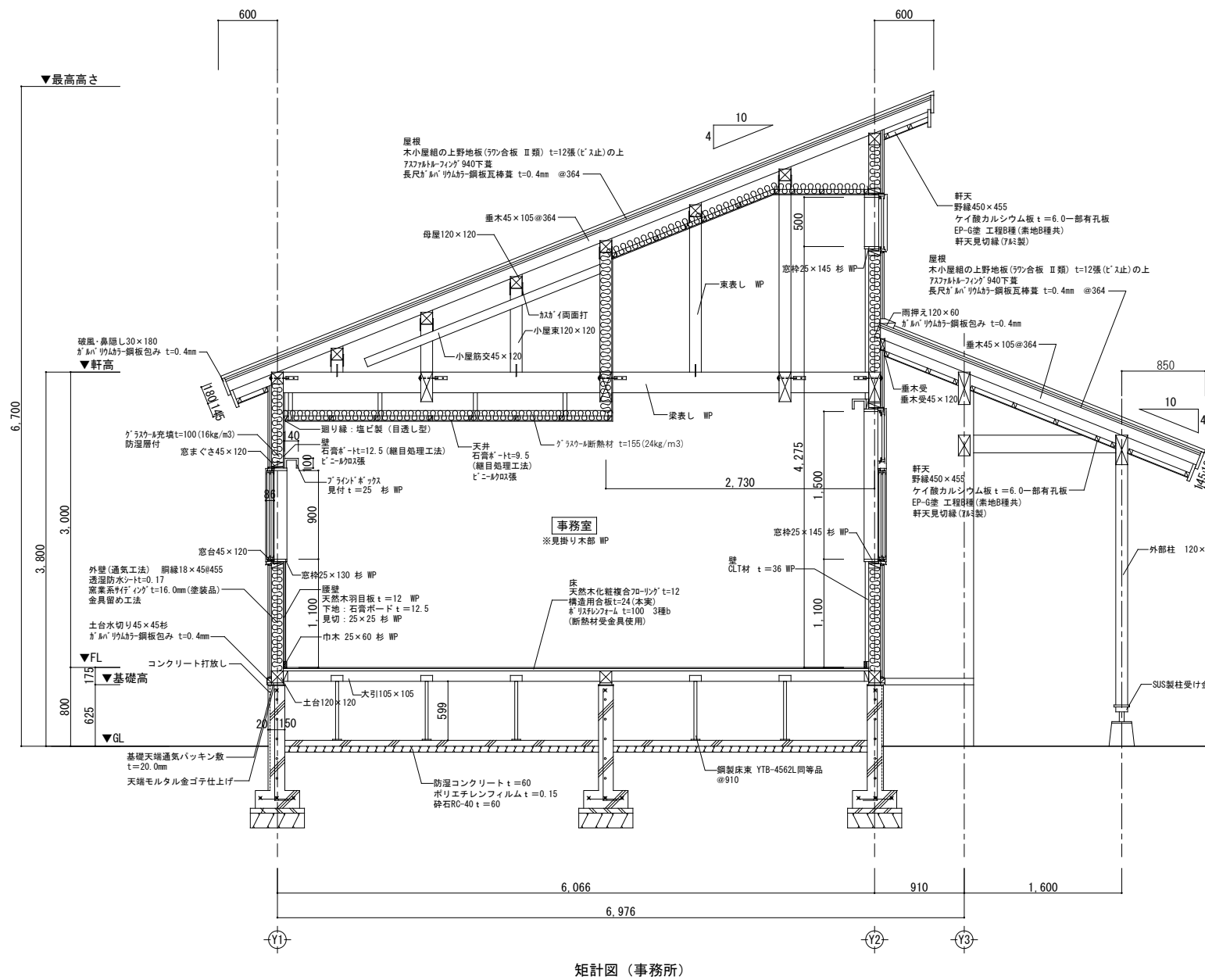
A3 : 1 : 200

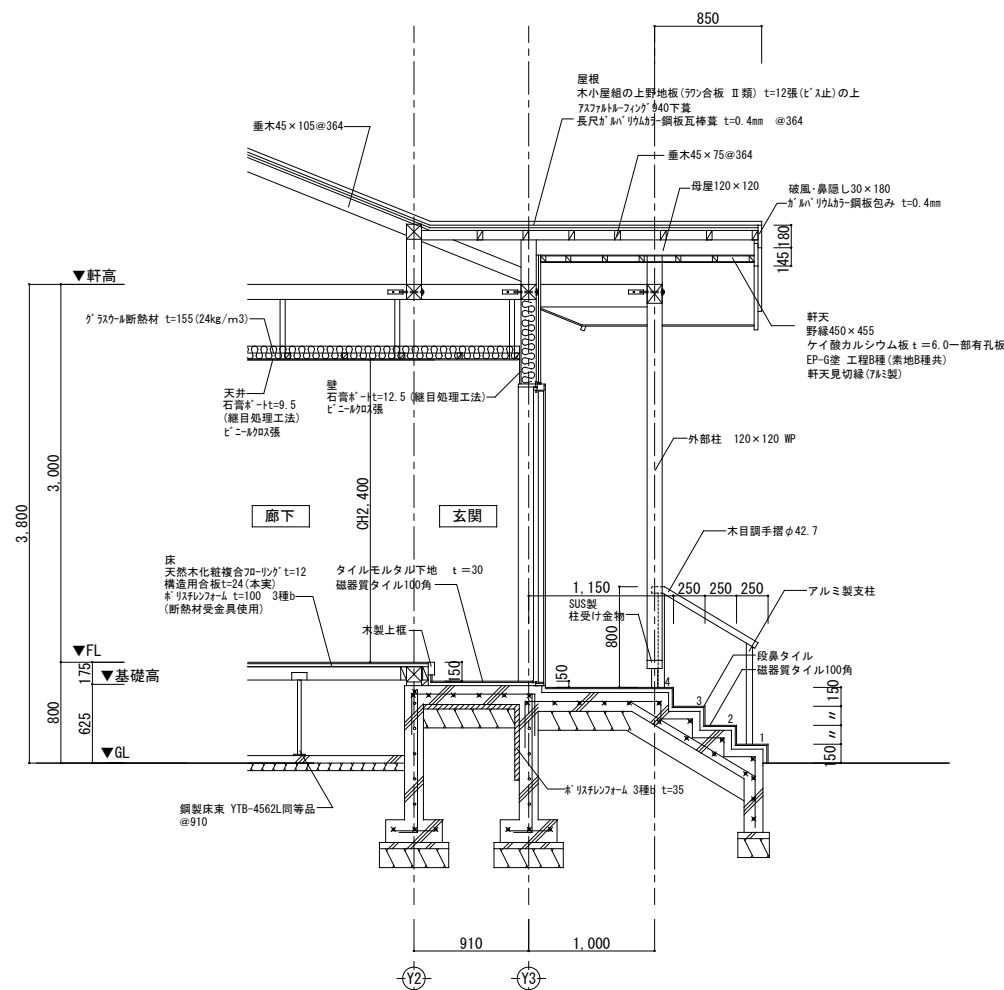
図面区分

建築意匠

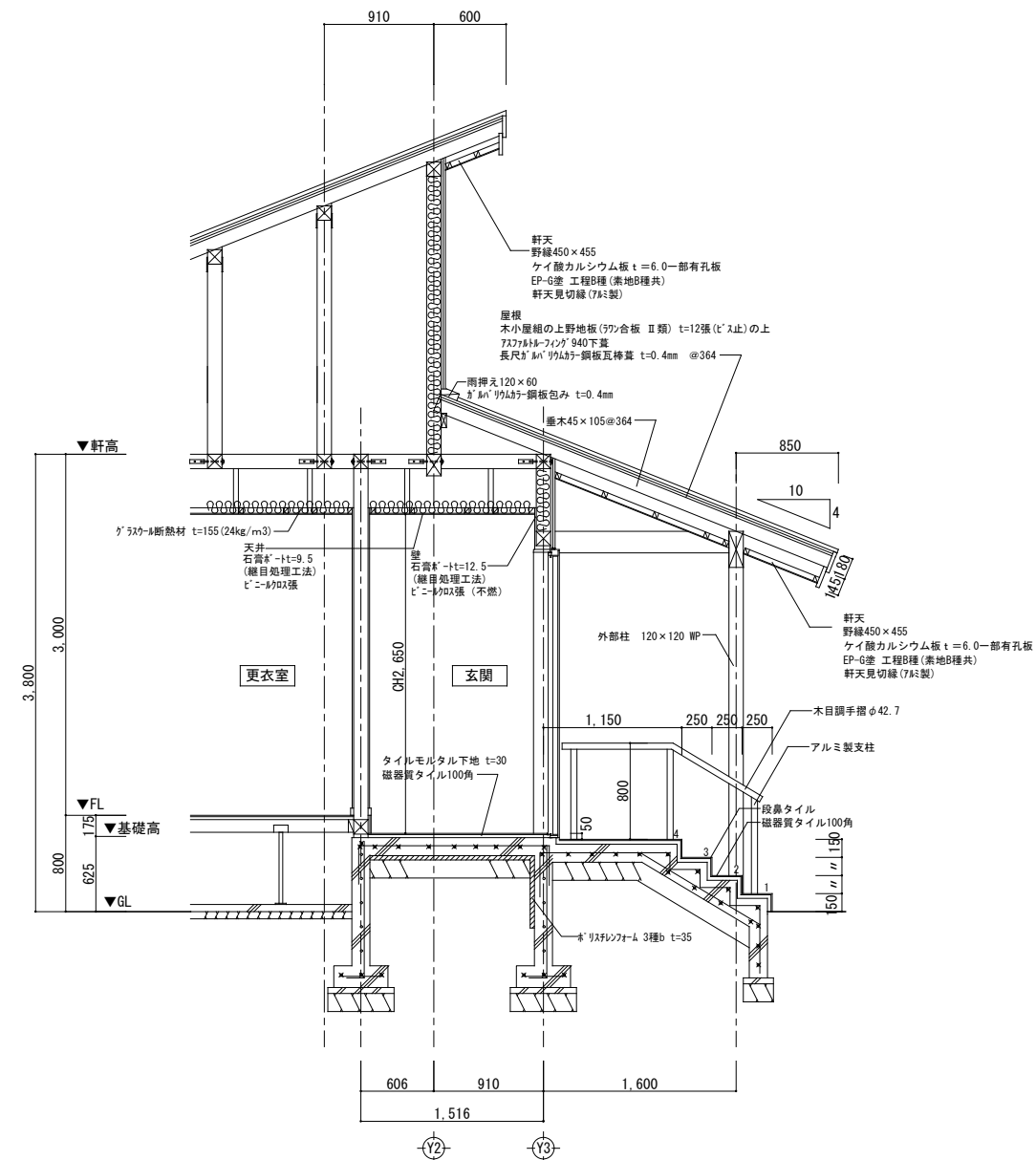
図面番号

A-28





玄関周り断面詳細図(宿舎)



玄関周り断面詳細図（事務所）

事務所	
玄関・廊下	6.44㎡
更衣室（男）	1.24㎡
更衣室（女）	1.24㎡
手洗洗面	1.28㎡
トイレ（男）	1.24㎡
トイレ（女）	1.24㎡
事務室	17.47㎡
計	30.16㎡

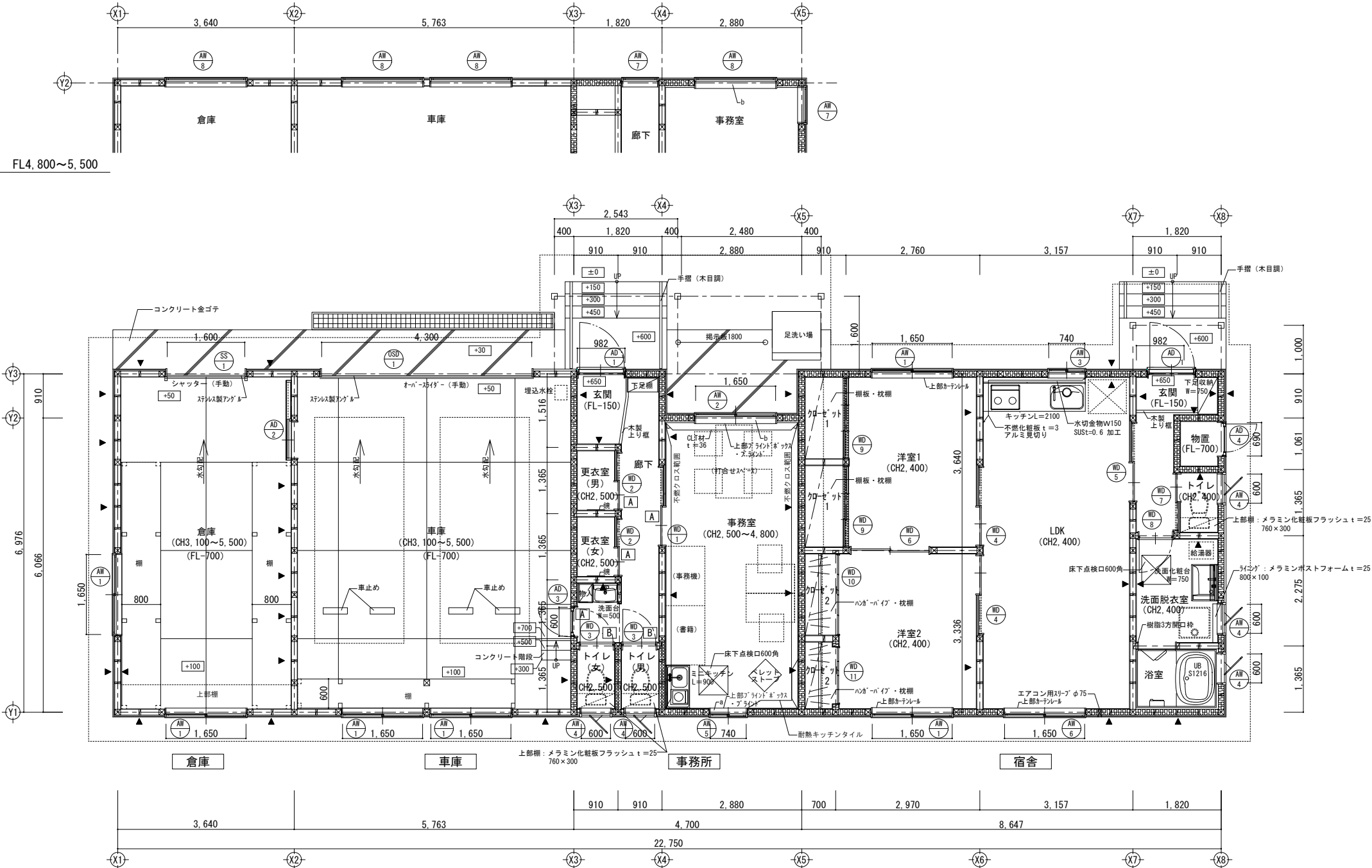
宿舎	
玄関・ホール	3.86㎡
LDK	22.02㎡
洋室1	10.04㎡
洋室2	9.90㎡
トイレ	1.24㎡
洗面脱衣室	4.14㎡
浴室	2.48㎡
クローゼット1	3.31㎡
クローゼット2	2.33㎡
外部物置	0.96㎡
計	60.32㎡

車庫	
車庫	40.20㎡

倉庫	
倉庫	25.39㎡

凡例
・特記なき限り床高さF L ±0とする。
・FL=GL+800

・特記以外の窓枠 25×115 杉WP
a:25×130 杉WP
b:25×145 杉WP



A	室名札	木製室名札 W250×H80×D18 平付	4箇所
B	ピクトサイン	木製室名札 W200×H200×D18 平付	2箇所



株式会社 岡野建築設計事務所

一級建築士事務所 東京都知事登録第22678号
建築士登録 一級建築士第144694号 竹内正男

設計年月日
R4. 12

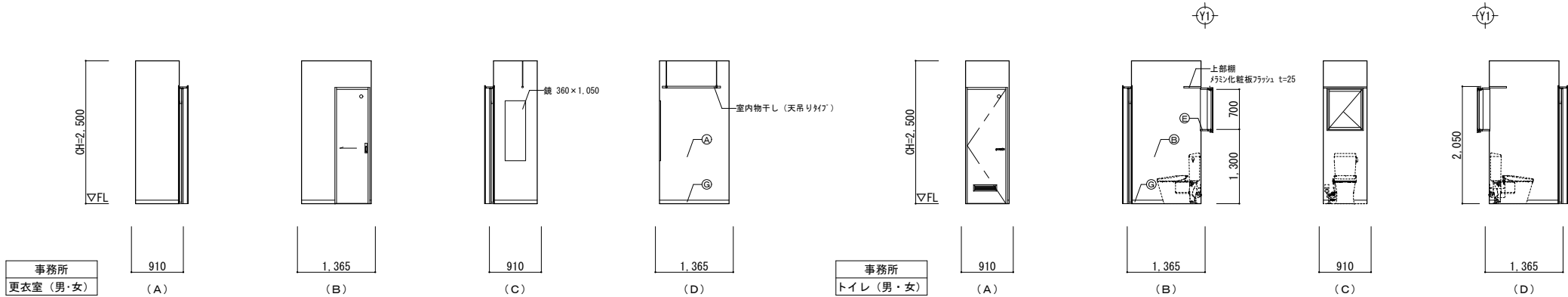
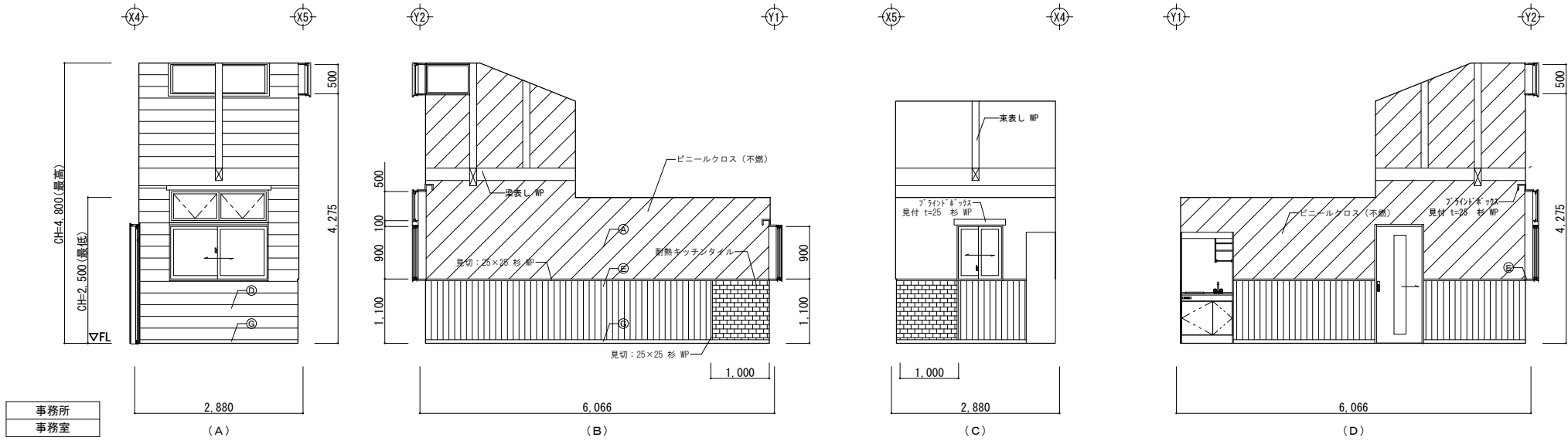
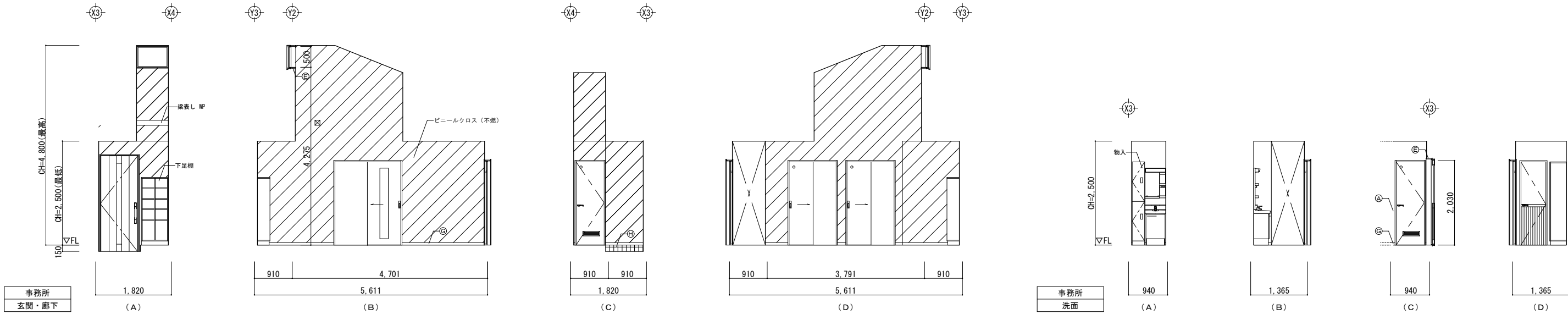
業務名称
三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務

特 記

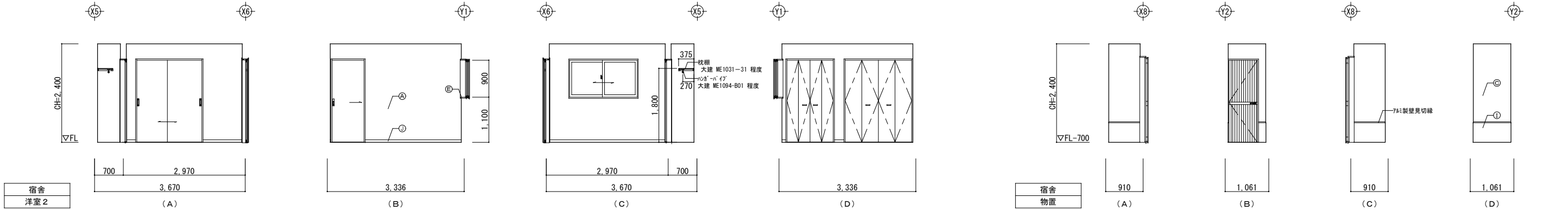
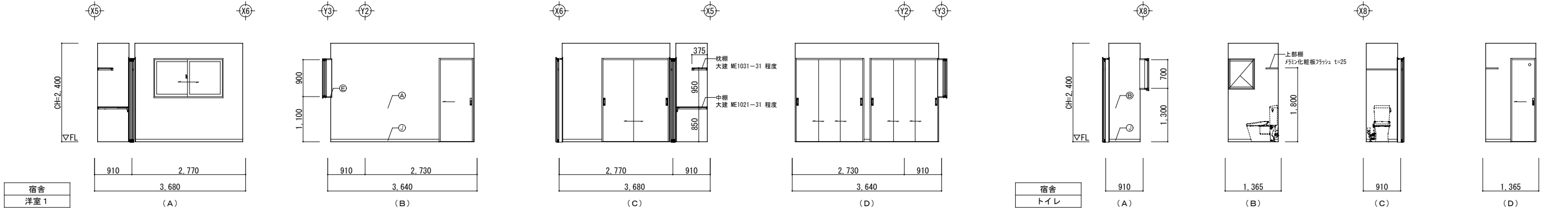
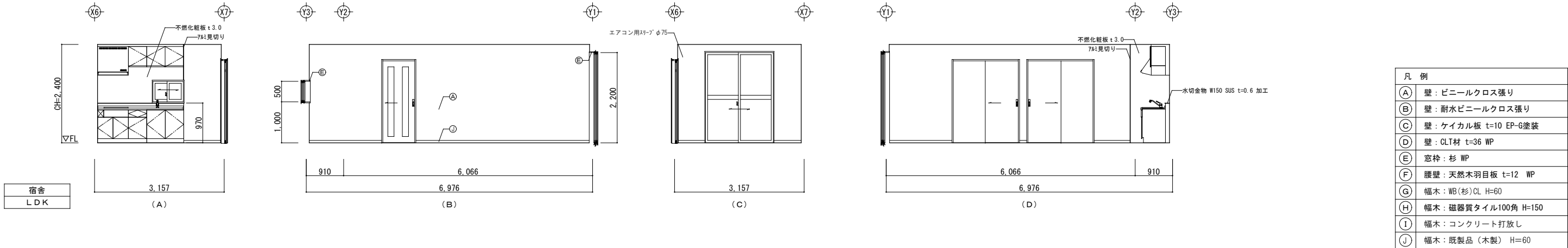
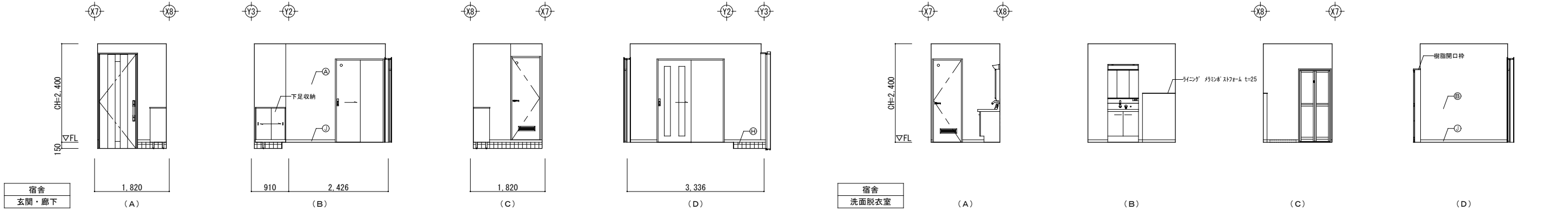
工 事 名
三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

図面名称
平面詳細図

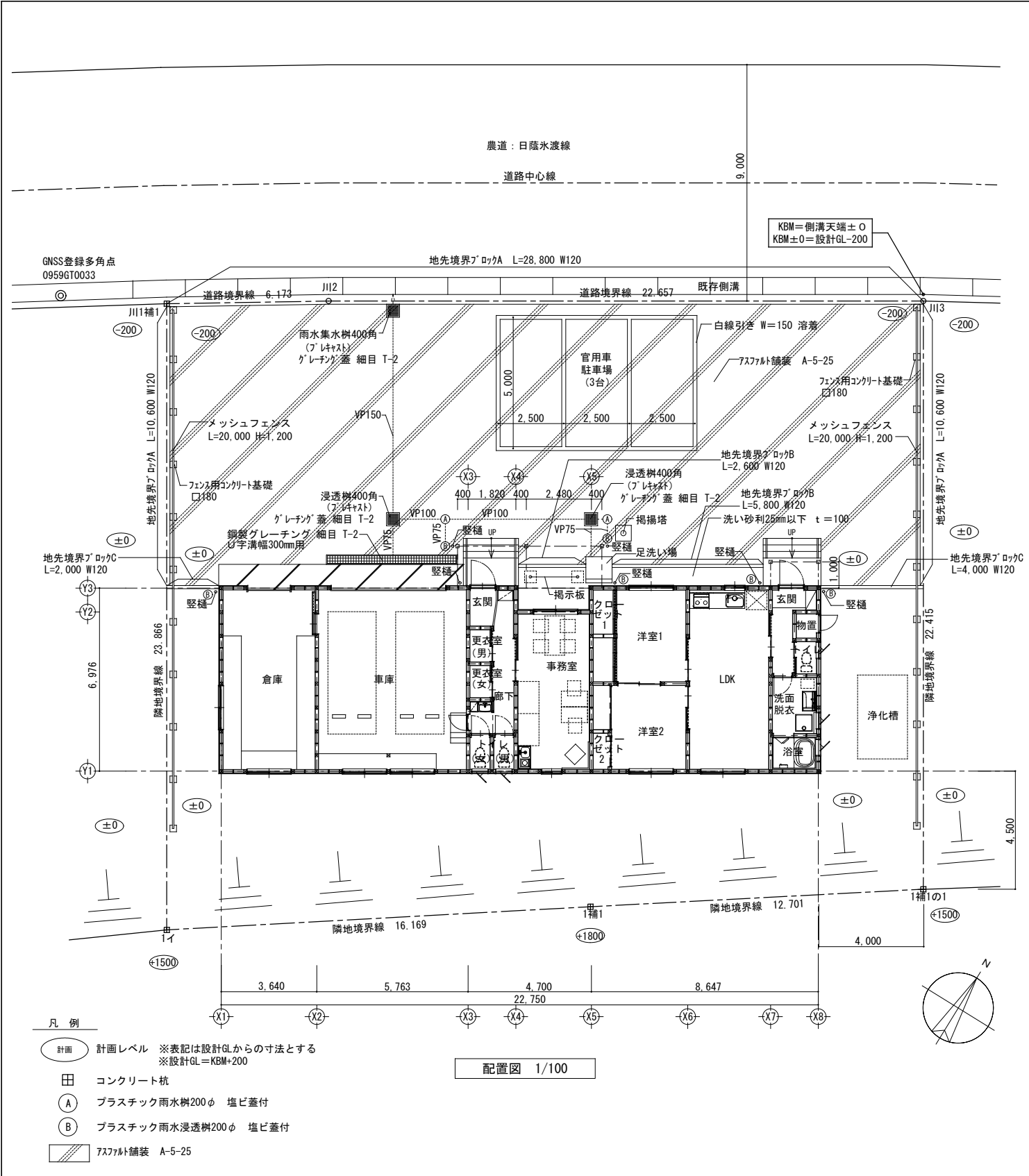
縮尺
A1 : 1 : 50
A3 : 1 : 100
図面区分
図面番号
建築意匠
A-31



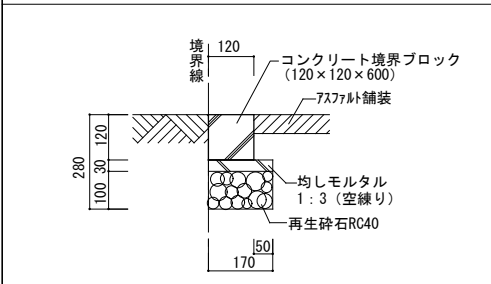
凡 例	
(A)	壁：ビニールクロス張り
(B)	壁：耐水ビニールクロス張り
(C)	壁：ケイカル板 t=10 EP-G塗装
(D)	壁：CLT材 t=36 WP
(E)	窓枠：杉 WP
(F)	腰壁：天然木羽目板 t=12 WP
(G)	幅木：WB(杉)CL H=60
(H)	幅木：磁器質タイル100角 H=150
(I)	幅木：コンクリート打放し
(J)	幅木：既製品 (木製) H=60



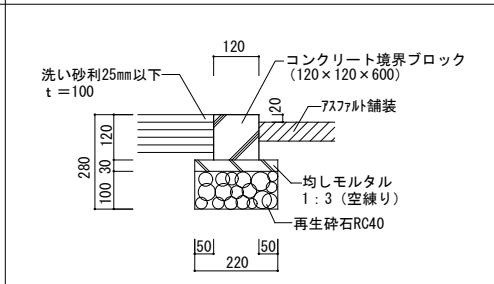
符号・場所・数	AD1 玄関2	AD2 倉庫1	AD3 車庫1	AD4 物置1	AW1 倉庫・車庫・洋室1・洋室26	AW2 事務室1	AW3 LDK1
形態寸法							
形式	断熱玄関ドア イノベストD50 (YKKap) 程度	外付型 勝手口片引戸 (既製品 アングル無)	勝手口片開き戸 (既製品 アングル無)	勝手口片開き戸 (既製品 アングル無)	住宅用 半外付型 引違窓 (既製品 アングル無)	住宅用 半外付型 引違窓+内倒し窓 (既製品 アングル無)	住宅用 半外付型 引違窓 (既製品 アングル無)
材種	樹脂複合枠	アルミ	アルミ	アルミ	7&ミ+樹脂	7&ミ+樹脂	7&ミ+樹脂
仕上	メーカ色 (指定色)	メーカ色 (指定色)	メーカ色 (指定色)	メーカ色 (指定色)	メーカ色 (指定色)	メーカ色 (指定色)	メーカ色 (指定色)
硝子	ダブルLow-Eトリプルガラス	FL3 腰7&ミ+枠 (アルポリック)	ダブルLow-E複層ガラス、腰7&ミ+枠 (断熱仕様)	7&ミ+枠 (アルポリック)	LE3+A15+F4 (倉庫・車庫) / LE3+A16+FL3 (洋室)	LE3+A16+FL3	LE3+A15+F4
金物・その他	シリンダー錠、サムターン、ストレートハンドル	シリンダー錠、引手、アルミ三方枠140×25	シリンダー錠、レバーハンドル	シリンダー錠、レバーハンドル、アルミ三方枠100×25	クレセント (内側)、網戸 (合成樹脂製 18メッシュ)	クレセント (内側)、網戸 (合成樹脂製 18メッシュ)、排煙パネ、レター	クレセント (内側)、網戸 (合成樹脂製 18メッシュ)
備考	他付属品1式	他付属品1式	他付属品1式	他付属品1式	他付属品1式	他付属品1式	他付属品1式
符号・場所・数	AW4 トイレ・洗面脱衣室・浴室5	AW5 事務室1	AW6 LDK1	AW7 事務室・玄関2	AW8 倉庫・車庫・事務所4	WD1 事務室1	WD2 更衣室2
形態寸法							
形式	住宅用 半外付型 たてすべり出し窓 (既製品 アングル無)	住宅用 半外付型 引違窓 (既製品 アングル無)	住宅用 半外付型 引違窓 (既製品 アングル無)	住宅用 半外付型 FIX窓 (既製品 アングル無)	住宅用 半外付型 FIX窓 (既製品 アングル無)	片引戸 (既製品) 固定枠169 (枠外W=1645程度)	片引戸 (既製品) 固定枠169 (枠外W=1195程度)
材種	7&ミ+樹脂	7&ミ+樹脂	7&ミ+樹脂	7&ミ+樹脂	7&ミ+樹脂	MDF	MDF
仕上	メーカ色 (指定色)	メーカ色 (指定色)	メーカ色 (指定色)	メーカ色 (指定色)	メーカ色 (指定色)	メーカ化粧シート張 (指定色柄)	メーカ化粧シート張 (指定色柄)
硝子	LE3+A15+F4	LE3+A16+FL3	LE3+A16+FL3	LE3+A16+FL3	LE3+A16+FL3	スチレン系樹脂	明かり窓
金物・その他	クレセント (内側)、網戸 (合成樹脂製 18メッシュ)	クレセント (内側)、網戸 (合成樹脂製 18メッシュ)	クレセント (内側)、網戸 (合成樹脂製 18メッシュ)	他付属品1式	他付属品1式	引手、フラッターレール、扉クローザー対応品	引手、表示錠、フラッターレール、扉クローザー対応品
備考	他付属品1式	他付属品1式	他付属品1式	他付属品1式	他付属品1式	他付属品1式	他付属品1式
符号・場所・数	WD3 トイレ (事務所)2	WD4 洋室1・洋室22	WD5 LDK1	WD6 洋室1	WD7 トイレ (宿舍)1	WD8 洗面脱衣室1	WD9 クローゼット12
形態寸法							
形式	片開き (既製品) 固定枠169 (枠外W=735程度)	片引戸 (既製品) 固定枠169 (枠外W=1645程度)	片引戸 (既製品) 固定枠169 (枠外W=1645程度)	引違戸 (既製品) 固定枠169 (枠外W=1645程度)	片引戸 (既製品) 固定枠169 (枠外W=1195程度)	片開き (既製品) 固定枠169 (枠外W=735程度)	3枚連動引戸 (既製品) 固定枠169 (枠外W=1680程度)
材種	MDF	MDF	MDF	MDF	MDF	MDF	MDF
仕上	メーカ化粧シート張 (指定色柄)	メーカ化粧シート張 (指定色柄)	メーカ化粧シート張 (指定色柄)	メーカ化粧シート張 (指定色柄)	メーカ化粧シート張 (指定色柄)	メーカ化粧シート張 (指定色柄)	メーカ化粧シート張 (指定色柄)
硝子	明かり窓	スチレン系樹脂	スチレン系樹脂	明かり窓	明かり窓	スチレン系樹脂	レバーハンドル、ガラリ
金物・その他	レバーハンドル、表示錠、ガラリ	引手、フラッターレール、扉クローザー対応品	引手、フラッターレール、扉クローザー対応品	引手、フラッターレール、扉クローザー対応品	引手、表示錠、フラッターレール、扉クローザー対応品	レバーハンドル、ガラリ	引手、フラッターレール
備考	他付属品1式	他付属品1式	他付属品1式	他付属品1式	他付属品1式	他付属品1式	他付属品1式
符号・場所・数	WD10 クローゼット21	WD11 クローゼット21	SS1 倉庫1	OH1 車庫1	特記事項 1. 特記なきサッシは、アルミ樹脂複合サッシ エピソードⅡネオ YKKap程度とする。 2. 木製建具は、ハビアリビングドア 大建工業程度とする。 3. 建具金物は特記なき限り、ステンレス製ヘアライン仕上げとし、見本品により決定する。		
形態寸法							
形式	4枚折戸 (既製品) 固定枠169 (枠外W=1680程度)	4枚折戸 (既製品) 固定枠169 (枠外W=1190程度)	軽量シャッター (手動式) 土間納まりタイプ 正巻	軽量オーバーハングドア 手動チェーン式 (スタンダード型)			
材種	MDF	MDF	スチール	アルミ			
仕上	メーカ化粧シート張 (指定色柄)	メーカ化粧シート張 (指定色柄)	メーカ色 (指定色)	メーカ色 (指定色)			
硝子				明かり窓 (※リコーネット)			
金物・その他	ハンドル取手	ハンドル取手	開閉用手掛け、中間錠 (室外側)、スチール三方枠195×25	スチール三方枠195×25			
備考	他付属品1式	他付属品1式	他付属品1式	他付属品1式			



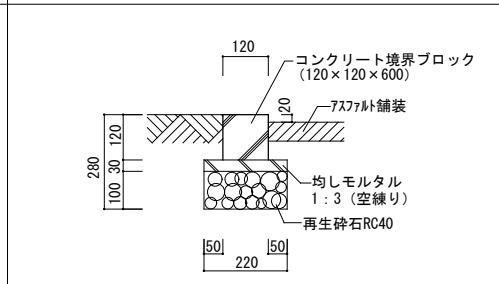
地先境界ブッパA詳細図 1/10 (A1)



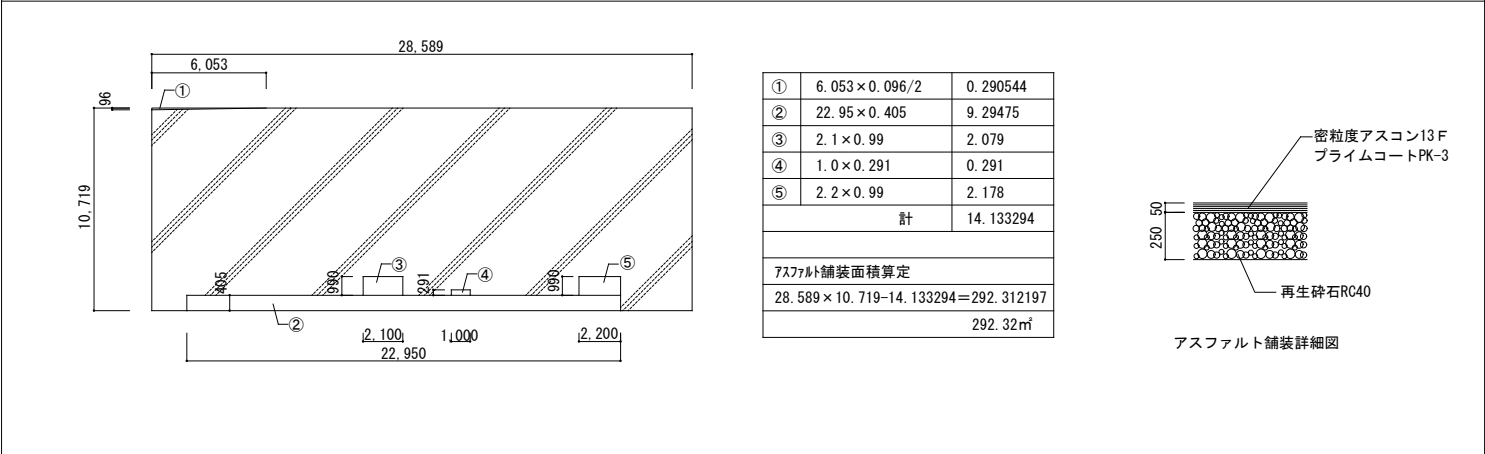
地先境界ブッパB詳細図 1/10 (A1)



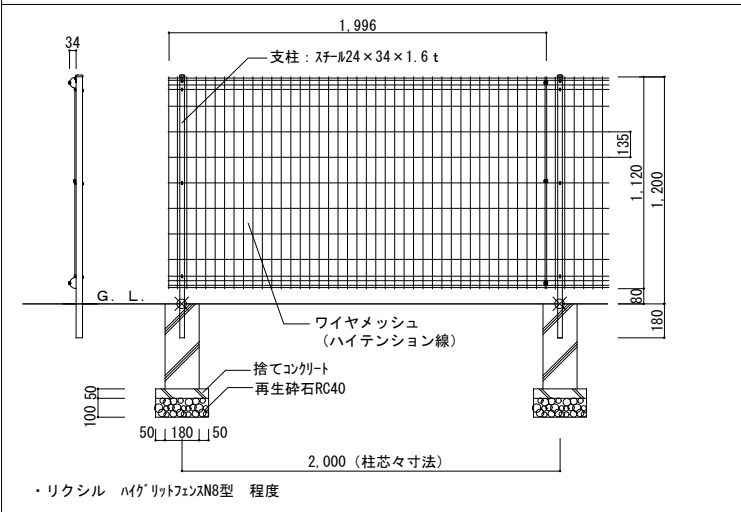
地先境界ブッパC詳細図 1/10 (A1)



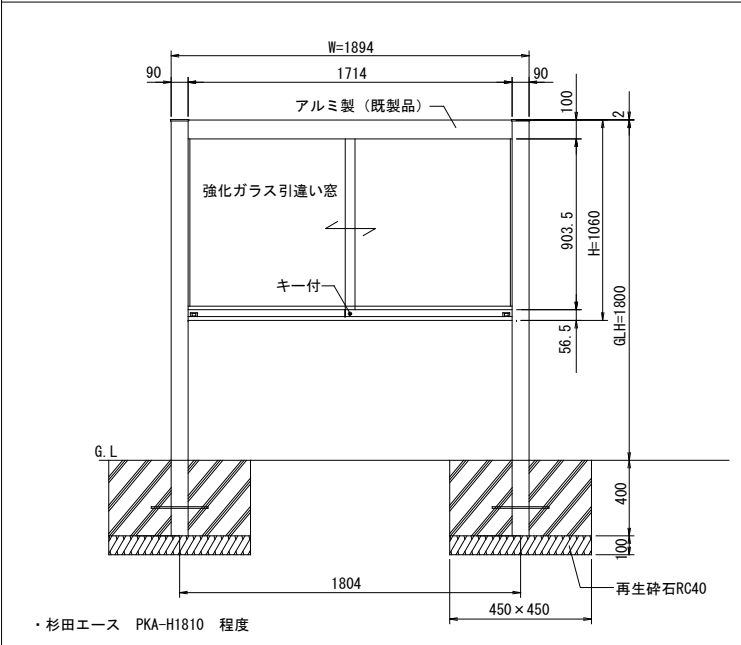
アスファルト舗装面積 1/200・1/20 (A1)



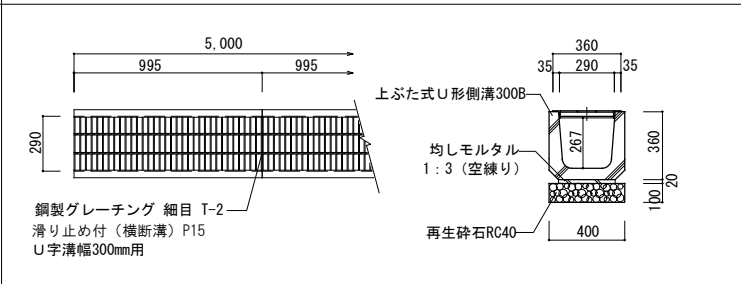
メッシュフェンス詳細図 1/20 (A1)



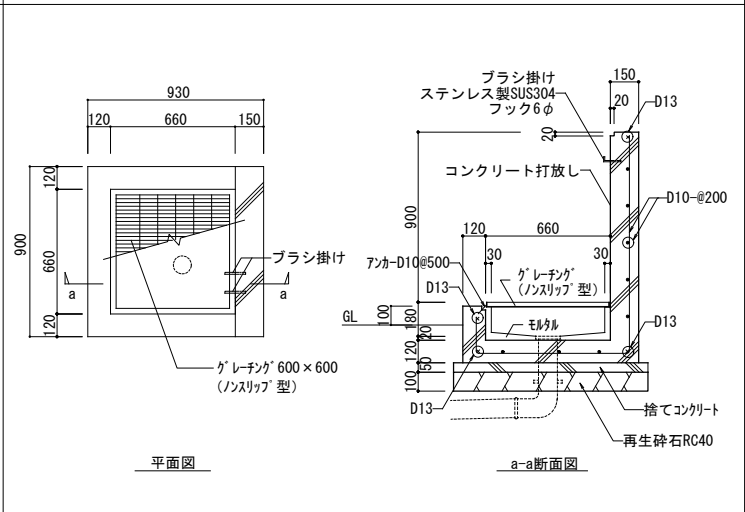
掲示板詳細図 1/20 (A1)



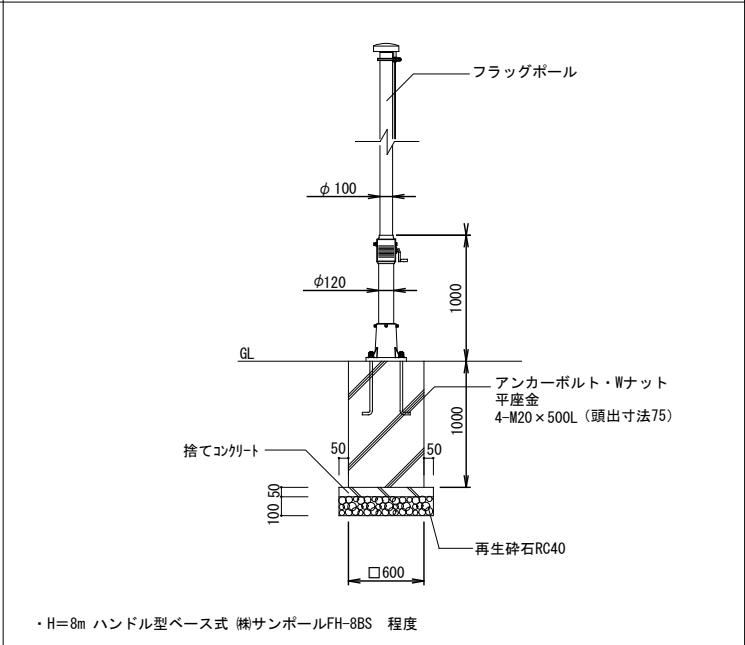
グレーチング詳細図 1/20 (A1)



足洗い場詳細図 1/20 (A1)



掲揚塔詳細図 1/20 (A1)



株式会社 岡野建築設計事務所

一級建築士事務所 東京都知事登録第22678号
建築士登録 一級建築士第144694号 竹内正男

設計年月日

R4. 12

業務名称

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務

特 記

工 事 名

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

図面名称

外構図

縮尺

A1 : 図示

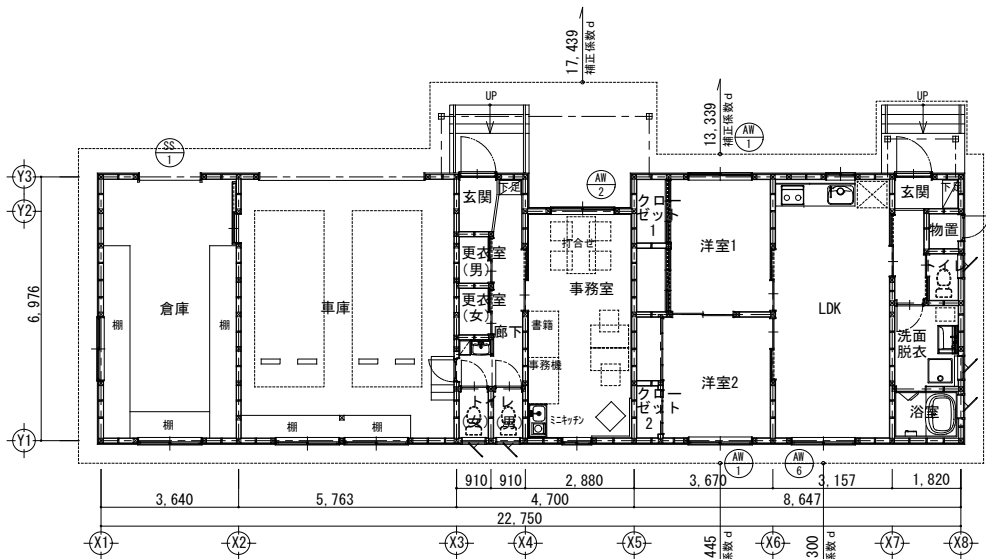
A3 : 図示

図面区分

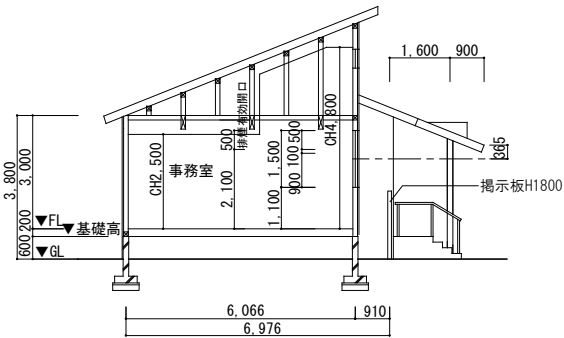
建築意匠

図面番号

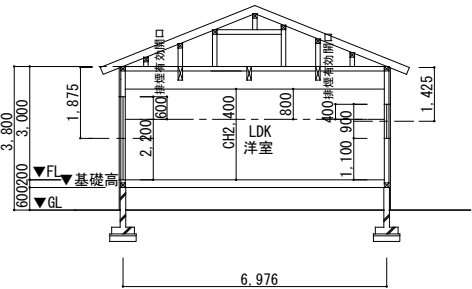
A-36



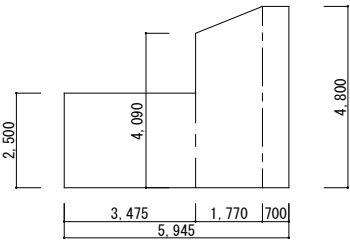
平面図



事務所断面図



宿舎断面図

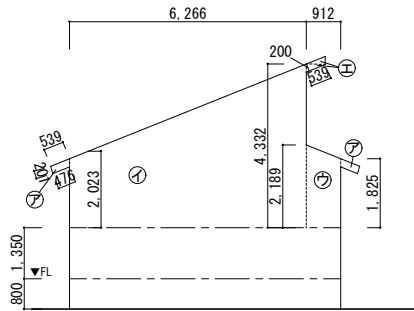


事務所平均天井高算定

$$(2,500 \times 3,475) + ((4,090 + 4,800) \times 1,770 \times 1/2) + (4,800 \times 700) = 19,915,150$$

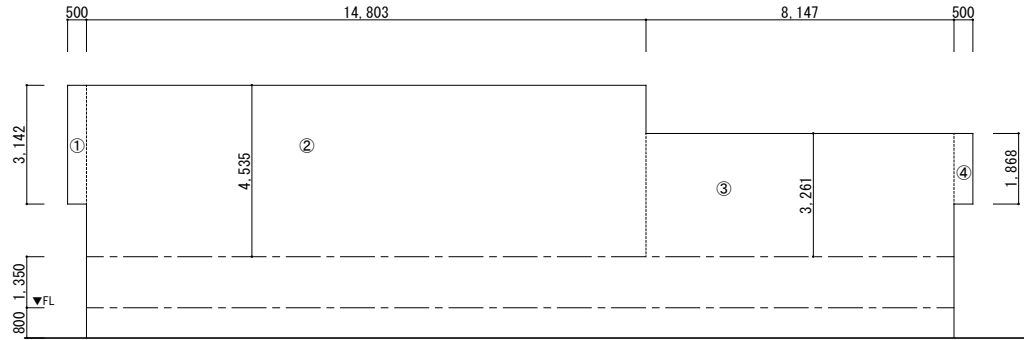
$$19,915,150 \div 5,945 = 3,349.89 \therefore \text{平均天井高さ } 3.34\text{m}$$

※天井高さ3m以上のため、排煙有効高さは2.1m以上の部分とする。



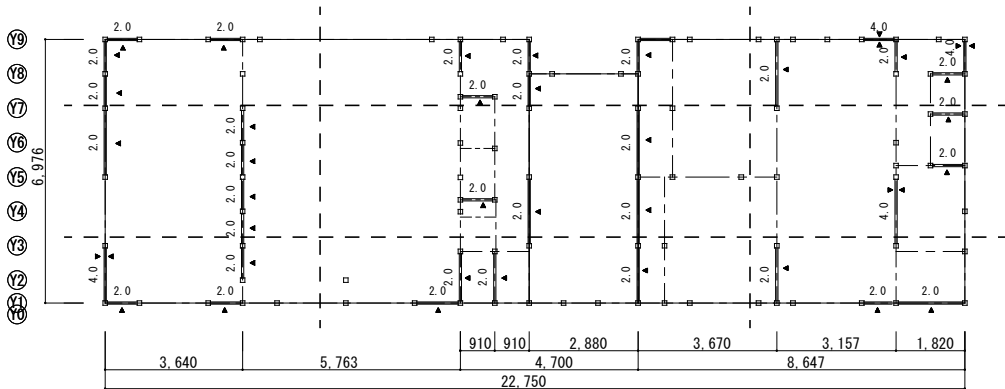
X方向の見付面積

NO	計算式	
㊦	$(0.539 + 0.476) \times 0.201 \times 1/2 \times 2$	0.204015
㊧	$(2.023 + 4.332) \times 6.266 \times 1/2$	19.910215
㊨	$(1.825 + 2.189) \times 0.912 \times 1/2$	1.830384
㊩	$0.539 \times 0.2 \times 1/2 \times 2$	0.1078
計		22.052414



Y方向の見付面積

NO	計算式	
①	0.5×3.142	1.571
②	14.803×4.535	67.131605
③	8.147×3.216	26.200752
④	0.5×1.868	0.934
計		95.837357



凡例			
記号	筋かいの構造	倍率	
W1	木材30×90片方向	1.5	1.5
W2	木材30×90たすき掛	3.0	3.0
W3	木材45×90片方向	2.0	2.0
W4	木材45×90たすき掛	4.0	4.0

必要軸組長算定表					単位 m
床面積 (地震力) に対する必要軸組長					
階	方向	床面積	乗ずる数値	必要軸組長	
1	X	156.08	0.110	17.16	
	Y				
見付面積 (風圧力) に対する必要軸組長					
階	方向	見付面積	乗ずる数値	必要軸組長	
1	X	22.05	0.500	11.025	
	Y	95.83		47.915	

□各室の採光、換気、排煙の検討

居室	室面積	L：採光面積					
		必要採光面積 (1/20)	建具符号	採光補正係数	計算式	有効採光面積	判定
事務室	17.47 m ²	0.88	AW-2	17439/365×10-1=476 ∴3.0	(1.65×1.5)×3.0=7.425	7.42	○K
LDK	22.02 m ²	3.15	AW-6	4300/1875×10-1=21 ∴3.0	(1.65×2.2)×3.0=10.89	10.89	○K
洋室1	10.04 m ²	1.44	AW-1	13339/1425×10-1=92 ∴3.0	(1.65×0.9)×3.0=4.455	4.45	○K
洋室2	9.90 m ²	1.42	AW-1	4445/1425×10-1=30 ∴3.0	(1.65×0.9)×3.0=4.455	4.45	○K
居室	室面積	V：換気面積					
		必要換気面積 (1/20)	建具符号	計算式	有効換気面積	判定	
事務室	17.47 m ²	0.88	AW-2	(1.65×1.5)×1/2=1.237	1.23	○K	
LDK	22.02 m ²	1.11	AW-6	(1.65×2.2)×1/2=1.815	1.81	○K	
洋室1	10.04 m ²	0.51	AW-1	(1.65×0.9)×1/2=0.7425	0.74	○K	
洋室2	9.90 m ²	0.50	AW-1	(1.65×0.9)×1/2=0.7425	0.74	○K	
居室	室面積	S：排煙面積					
		必要排煙面積 (1/50)	建具符号	計算式	有効排煙面積	判定	
事務室	17.47 m ²	0.35	AW-2	(0.74×0.42)×2=0.621	0.62	○K	
LDK	22.02 m ²	0.45	AW-6	(1.65×0.6)×1/2=0.49	0.49	○K	
洋室1	10.04 m ²	0.21	AW-1	(1.65×0.4)×1/2=0.33	0.33	○K	
洋室2	9.90 m ²	0.20	AW-1	(1.65×0.4)×1/2=0.33	0.33	○K	

□消防法による無窓階の判定

開口部面積計算式 (m ²)				数量	計 (m ²)
AW-6	1.65×2.2×1/2			1	1.815
AW-1	1.65×0.9×1/2			2	1.485
SS-1	1.60×2.0			1	3.20
合 計					6.5
延床面積：156.08m ² 基準開口面積：156.18m ² ÷30=5.202 ∴5.21m ² 有効開口面積：6.5m ² ≥ 5.21m ² 大型開口部2分以上有り ∴、有窓階である					

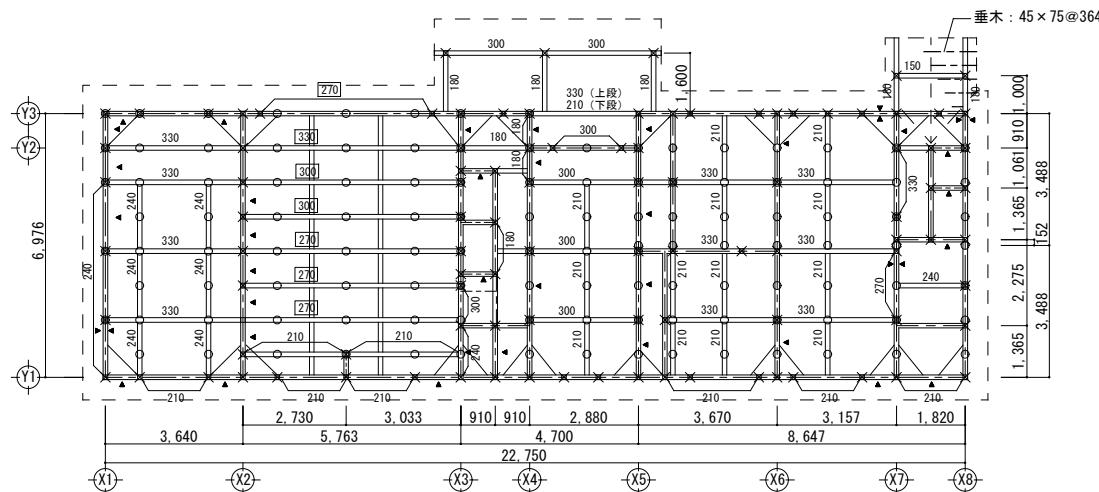
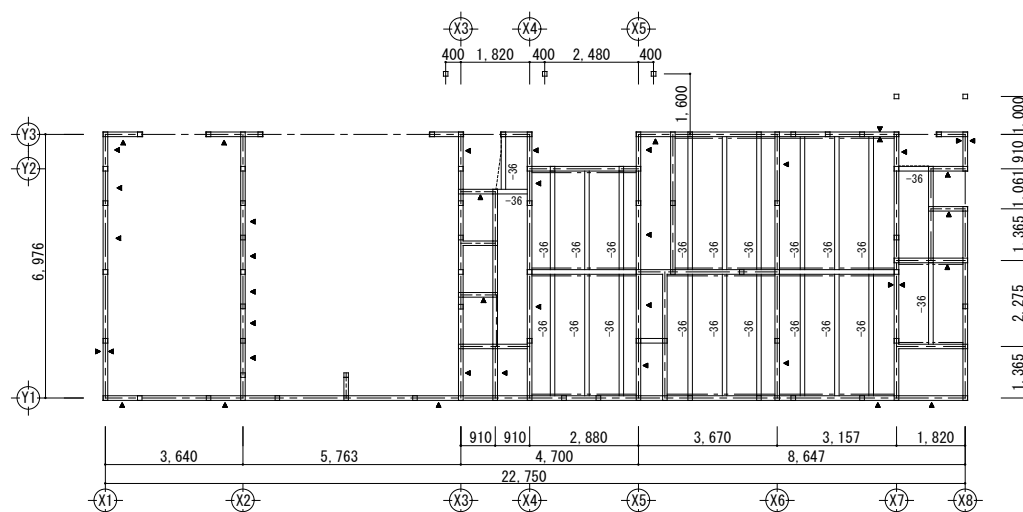
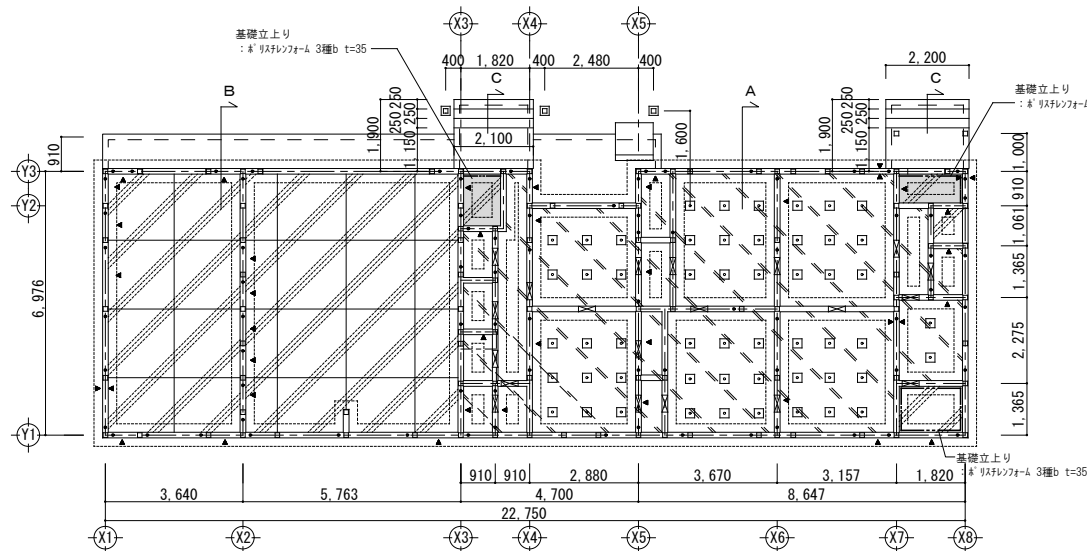
壁量計算

X	位置	通り	存在壁量計算 cm				
			倍率	妻長	存在壁量	小計	
中央	1/4	Y0.5	2.00	576.30	1152.60	1152.60	
		Y4.5	2.00	91.00	182.00		
		Y5.5	2.00	91.00	182.00		
		Y6.5	2.00	91.00	182.00		
	1/4	Y7.5	2.00	182.00	364.00	546.00	
		Y8.5	2.00	182.00	364.00		
		Y8.5	4.00	91.00	364.00		1092.00
		合計					2790.60
Y	1/4	X-1.5	4.00	151.60	606.40	2244.40	
		X2.0	2.00	364.00	728.00		
		X3.5	2.00	455.00	910.00		
		X10.5	2.00	227.50	455.00		
	中央	X11.5	2.00	136.50	273.00	2669.20	
		X12.5	2.00	364.00	728.00		
		X15.5	2.00	606.60	1213.20		
		X19.5	2.00	333.60	667.20		
	1/4	X22.5	4.00	182.00	728.00	1941.20	
		X24.5	2.00	91.00	182.00		
		合計					6854.80

軸組判定表							単位	m
階	方向	存在軸組長	判定	必要軸組長			壁余裕度	
				床面積(地震力)	見付面積(風圧力)			
1	X	27.90	> OK	17.16	11.02	1.6		
	Y	68.54	> OK	17.16	47.91	1.4		

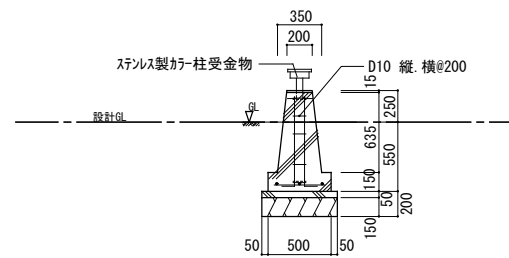
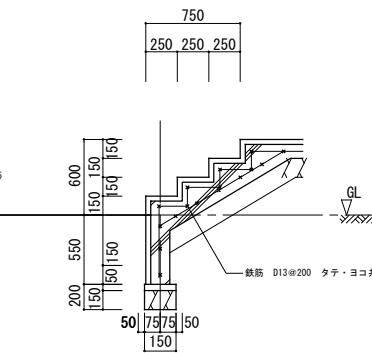
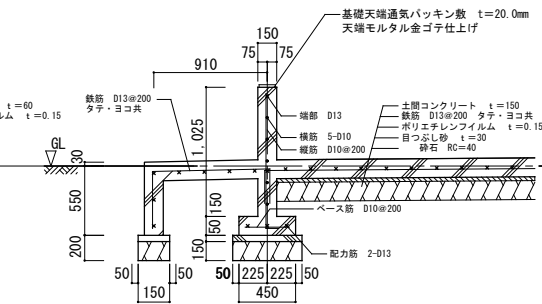
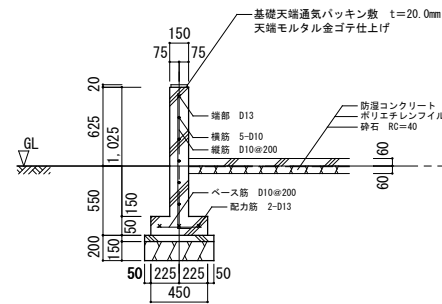
側端部分必要軸組長算定表							単位	m
階	方向	床面積 m ²	物置等 m ²	合計床面積 m ²	乗ずる数値	必要軸組長		
1	X	上	37.05	0.00	37.05	0.110	4.075	
		下	39.67	0.00	39.67	0.110	4.363	
	Y	左	39.67	0.00	39.67	0.110	4.363	
		右	39.67	0.00	39.67	0.110	4.363	

壁釣り合い判定表							単位	m
階	方向	必要軸組長	存在軸組長	壁量充足率	壁率比	判定		
1	X	上	4.075	10.92	2.67	—	OK	
		下	4.363	11.52	2.64			
	Y	左	4.363	22.44	5.14	—	OK	
		右	4.363	19.41	4.44			



※特記のない断面寸法は120×120とする

凡例	
記号	仕様
	柱 120×120 杉
	布基礎 W150
	土台通気バッキング t=20
	布基礎フーチング W600
	アンカーボルト M12 L=400
	鋼製束
	床下通気口 450×300
	土間コンクリート t=150
	防湿コンクリート t=60
	ポリエチレンフィルム t=0.15
	土間下: 6° リンテックフォーム 3種B t=35
	
	

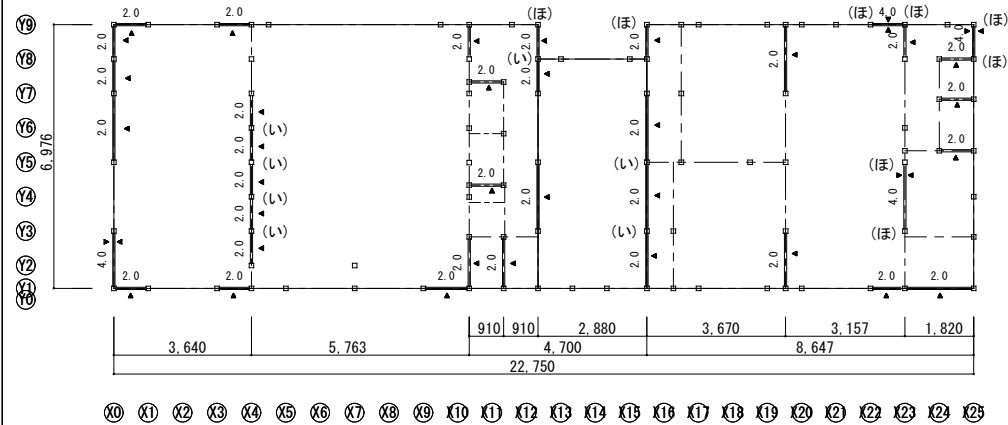


部位	断面寸法	樹種	等級	摘要
柱	120 × 120	杉	特1等	
半 柱	60 × 120	杉	特1等	
半 柱	45 × 60	杉	特1等	
間 柱	36 × 120	杉	特1等	
土 台	120 × 120	防腐処理材	特1等	
大 引	105 × 105	杉	特1等	
大引受け	45 × 105	杉	特1等	
火打土台	90 × 90	杉	特1等	
筋交	45 × 90	松	特1等	

※使用する木材は「岩手県産木材」を中心とした「国産木材」を使用する事。（集成材除き）

部位	断面寸法	樹種	等級	摘要
軒桁	120×120	松	特1等	E120-330
	120×210	松	特1等	
	120×300	松	特1等	
	120×270	米松	集成材	
小屋梁	120×120	松	特1等	E120-330
	120×180	松	特1等	
	120×210	松	特1等	
	120×240	松	特1等	
	120×300	松	特1等	
	120×330	松	特1等	
	120×270	米松	集成材	
	120×300	米松	集成材	
	120×330	米松	集成材	E120-330
妻梁	120×120	松	特1等	
	120×240	松	特1等	
敷梁	120×120	松	特1等	
	120×180	松	特1等	
	120×210	松	特1等	
	120×240	松	特1等	
	120×270	松	特1等	
	120×330	松	特1等	
火打梁	120×120	松	特1等	宿舍ボーチのみ
小屋束	120×120	松	特1等	
棟木	120×150	松	特1等	
母屋	120×120@910	松	特1等	
垂木	45×105@364	松	特1等	
	45×75@364	松	特1等	
小屋筋交	45×120	松	特1等	
破風・鼻隠	30×180 2段	杉	特1等	
窓台・窓まぐさ	45×120	杉	特1等	

※使用する木材は「岩手県産木材」を中心とした「国産木材」を使用する事。（集成材除き）

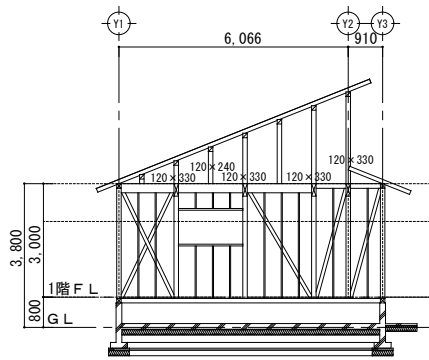


凡例		
記号	筋かいの構造	倍率
W1	木材30×90片方向	1.5
W2	木材30×90たすき掛	3.0
W3	木材45×90片方向	2.0
W4	木材45×90たすき掛	4.0

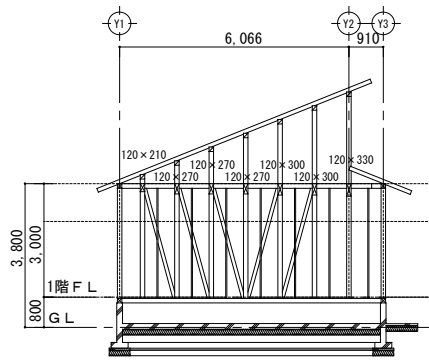
接合部凡例		
記号	仕様	N
(い)	短ぼぞ差し、かすがい	0.00
(ろ)	長ぼぞ差し込み栓又はL字型金物	0.65
(ろ)	L字型かど金物	1.00
(は)	V字型金物	
(は)	T字型金物	
(に)	羽子板* ﾎｯﾄ	1.40
(に)	短冊金物	1.60
(ほ)	羽子板* ﾎｯﾄ+ｽｸﾘｭｰ釘50	
(ほ)	短冊金物+ｽｸﾘｭｰ釘50	
(へ)	10KN用引き寄せ金物	1.80
(と)	15KN用引き寄せ金物	2.80
(ち)	20KN用引き寄せ金物	3.70
(り)	25KN用引き寄せ金物	4.70
(ぬ)	15KN用引き寄せ金物×2	5.60

計算式：N 値＝〔 絶対値（壁Aの倍率－壁Bの倍率）＋補正值〕×周辺押係数
＋〔 絶対値（壁Cの倍率－壁Dの倍率）＋補正值〕×周辺押係数
－荷重押係数

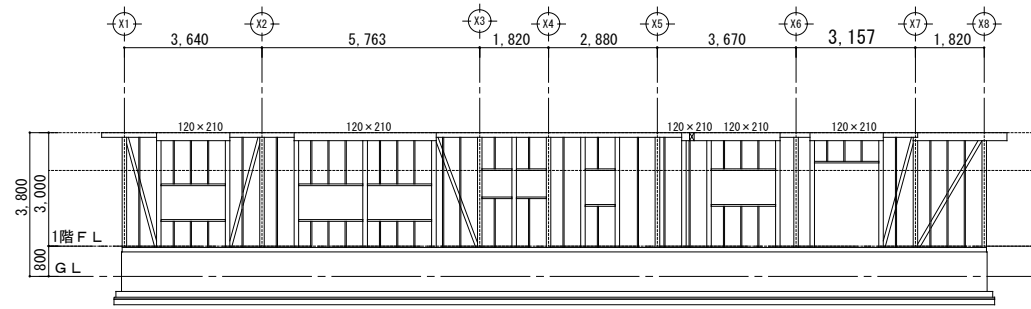
N 値の計算、接合金物の検討																											
位 置			A 倍率	B 倍率	補正值	周辺押	1 層分	2 層分	荷重押	N 値	最大N値	金 物	位 置	方 向	A 倍率	B 倍率	補正值	周辺押	1 層分	2 層分	荷重押	N 値	最大N値	金 物			
X-0.5	Y-8.5	X	0.0	0.0	0.0	0.5	0.00	0.00	0.6	-0.60	0.15		X-15.5	Y-7	X	2.0	0.0	0.5	0.5	1.25	0.00	0.6	0.65	0.65			
		Y	0.0	2.0	-0.5		0.75	0.00		0.15					Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60				
X-1	Y-8.5	X	0.0	0.0	0.0	0.5	0.00	0.00	0.6	-0.60	0.65			Y-8	X	0.0	2.0	-0.5	0.5	0.75	0.00	0.6	0.15	0.15			
		Y	2.0	0.0	0.5		1.25	0.00		0.65					Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60				
X-3	Y-8.5	X	0.0	0.0	0.0	0.5	0.00	0.00	0.6	-0.60	0.15		X-19.5	Y-9.5 出隅	X	2.0	0.0	0.5	0.8	2.00	0.00	0.4	1.60	1.60	(ほ)		
		Y	0.0	2.0	-0.5		0.75	0.00		0.15					Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.40				
X-4	Y-2	X	0.0	2.0	-0.5	0.5	0.75	0.00	0.6	0.15	0.15	Y-1.5		X	0.0	2.0	-0.5	0.5	0.75	0.00	0.6	0.15	0.15				
		Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60				Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60					
	Y-3	X	2.0	2.0	1.0	0.5	0.50	0.00	0.6	-0.10	-0.10	(い)		Y-3	X	2.0	0.0	0.5	0.5	1.25	0.00	0.6	0.65	0.65			
		Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60					Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60				
	Y-4	X	2.0	2.0	1.0	0.5	0.50	0.00	0.6	-0.10	-0.10	(い)		Y-7	X	0.0	2.0	-0.5	0.5	0.75	0.00	0.6	0.15	0.15			
		Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60					Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60				
	Y-5	X	2.0	2.0	1.0	0.5	0.50	0.00	0.6	-0.10	-0.10	(い)		Y-9.5	X	2.0	0.0	0.5	0.5	1.25	0.00	0.6	0.65	0.65			
		Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60					Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60				
	Y-6	X	2.0	2.0	1.0	0.5	0.50	0.00	0.6	-0.10	-0.10	(い)	X-22	Y-8.5	X	0.0	0.0	0.0	0.5	0.00	0.00	0.6	-0.60	1.40	(ほ)		
		Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60					Y	0.0	4.0	0.0		2.00	0.00		1.40				
	Y-7	X	2.0	0.0	0.5	0.5	1.25	0.00	0.6	0.65	0.65	X-22.5	Y-3	X	0.0	4.0	0.0	0.5	2.00	0.00	0.6	1.40	1.40	(ほ)			
		Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60				Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60					
X-4.5	Y-8.5	X	0.0	0.0	0.0	0.5	0.00	0.00	0.6	-0.60	0.65	X-23	Y-5	X	4.0	0.0	0.0	0.5	2.00	0.00	0.6	1.40	1.40	(ほ)			
		Y	2.0	0.0	0.5		1.25	0.00		0.65				Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60					
X-10.5	Y-1.5	X	0.0	2.0	-0.5	0.5	0.75	0.00	0.6	0.15	0.15		Y-8	X	0.0	2.0	-0.5	0.5	0.75	0.00	0.6	0.15	0.15				
		Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60				Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60					
	Y-2.5	X	2.0	0.0	0.5	0.5	1.25	0.00	0.6	0.65	0.65		Y-9.5	X	2.0	0.0	0.5	0.5	1.25	0.00	0.6	0.65	0.65				
		Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60				Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60					
	Y-4.5	X	0.0	0.0	0.0	0.5	0.00	0.00	0.6	-0.60	0.15		X-24	Y-8.5	X	0.0	0.0	0.0	0.5	0.00	0.00	0.6	-0.60	1.40	(ほ)		
		Y	0.0	2.0	-0.5		0.75	0.00		0.15					Y	0.0	4.0	0.0		2.00	0.00		1.40				
	Y-7.5	X	0.0	0.0	0.0	0.5	0.00	0.00	0.6	-0.60	0.15		X-24	Y-5.5	X	0.0	0.0	0.0	0.5	0.00	0.00	0.6	-0.60	0.15			
		Y	0.0	2.0	-0.5		0.75	0.00		0.15					Y	0.0	2.0	-0.5		0.75	0.00		0.15				
	Y-8	X	0.0	2.0	-0.5	0.5	0.75	0.00	0.6	0.15	0.15	Y-6.5	X	0.0	0.0	0.0	0.5	0.00	0.00	0.6	-0.60	0.15					
		Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60			Y	0.0	2.0	-0.5		0.75	0.00		0.15						
Y-9.5	X	2.0	0.0	0.5	0.5	1.25	0.00	0.6	0.65	0.65	X-25	Y-7.5	X	0.0	0.0	0.0	0.5	0.00	0.00	0.6	-0.60	0.15					
	Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60				Y	0.0	2.0	-0.5		0.75	0.00		0.15						
X-11.5	Y-1.5	X	0.0	2.0	-0.5	0.5	0.75	0.00	0.6	0.15	0.15	X-25.5	Y-8	X	0.0	4.0	0.0	0.5	2.00	0.00	0.6	1.40	1.40	(ほ)			
		Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60				Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60					
	Y-2.5	X	2.0	0.0	0.5	0.5	1.25	0.00	0.6	0.65	0.65		Y-9.5	X	4.0	0.0	0.0	0.5	2.00	0.00	0.6	1.40	1.40	(ほ)			
		Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60				Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60					
	Y-4.5	X	0.0	0.0	0.0	0.5	0.00	0.00	0.6	-0.60	0.65		Y-5.5	X	0.0	0.0	0.0	0.5	0.00	0.00	0.6	-0.60	0.65				
		Y	2.0	0.0	0.5		1.25	0.00		0.65				Y	2.0	0.0	0.5		1.25	0.00		0.65					
Y-7.5	X	0.0	0.0	0.0	0.5	0.00	0.00	0.6	-0.60	0.65	Y-6.5		X	0.0	0.0	0.0	0.5	0.00	0.00	0.6	-0.60	0.65					
	Y	2.0	0.0	0.5		1.25	0.00		0.65				Y	2.0	0.0	0.5		1.25	0.00		0.65						
X-12.5	Y-3	X	0.0	2.0	-0.5	0.5	0.75	0.00	0.6	0.15	0.15		Y-7.5	X	0.0	0.0	0.0	0.5	0.00	0.00	0.6	-0.60	0.65				
		Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60				Y	2.0	0.0	0.5		1.25	0.00		0.65					
	Y-5	X	2.0	0.0	0.5	0.5	1.25	0.00	0.6	0.65	0.65		Y-8	X	2.0	0.0	1.0	0.5	2.00	0.00	0.4	1.60	1.60	(ほ)			
		Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60				Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.40					
	Y-7	X	0.0	2.0	-0.5	0.5	0.75	0.00	0.6	0.15	0.15		Y-9.5 出隅	X	2.0	0.0	0.5	0.8	2.00	0.00	0.4	1.60	1.60	(ほ)			
		Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60				Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.40					
X-15.5	Y-1.5	X	0.0	2.0	-0.5	0.5	0.75	0.00	0.6	0.15	0.15		Y-3	X	2.0	2.0	1.0	0.5	0.50	0.00	0.6	-0.10	-0.10	(い)			
		Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60				Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60					
	Y-3	X	2.0	2.0	1.0	0.5	0.50	0.00	0.6	-0.10	-0.10		(い)	Y-5	X	2.0	2.0	1.0	0.5	0.50	0.00	0.6	-0.10	-0.10	(い)		
		Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60					Y	0.0	0.0	0.0		0.00	0.00		-0.60				



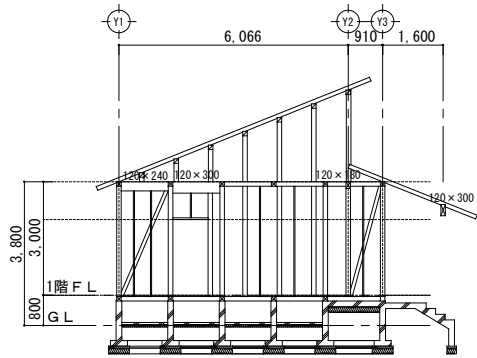
X1通り軸組図



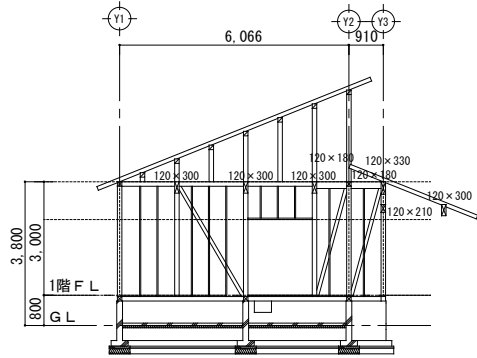
X2通り軸組図



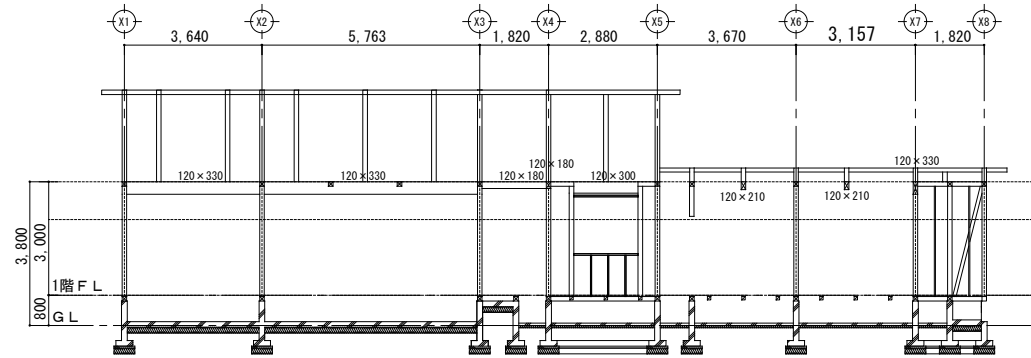
Y1通り軸組図



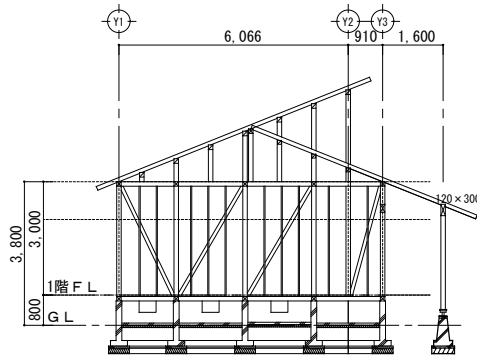
X3通り軸組図



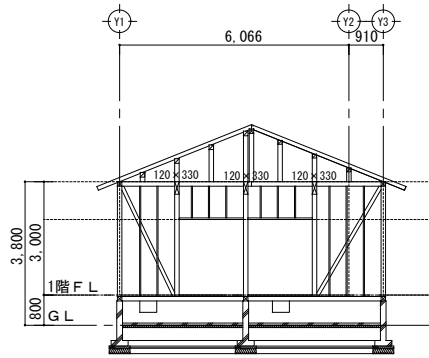
X4通り軸組図



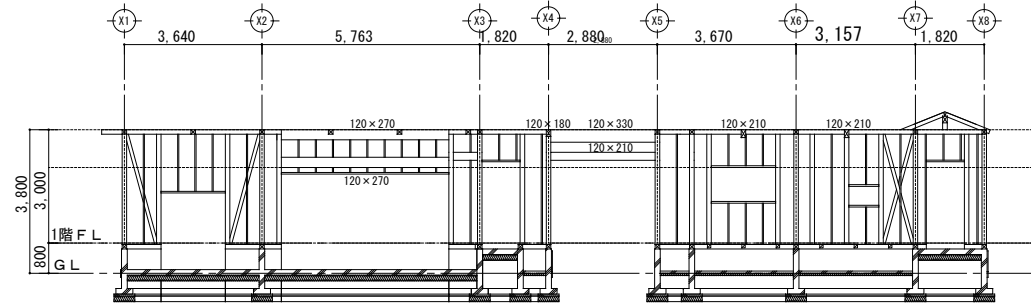
Y2通り軸組図



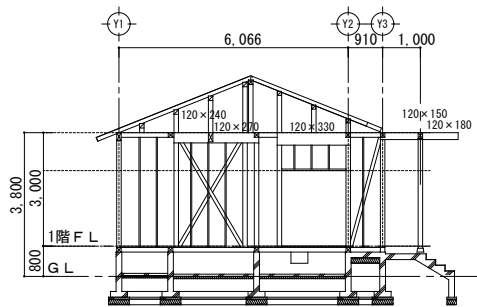
X5通り軸組図



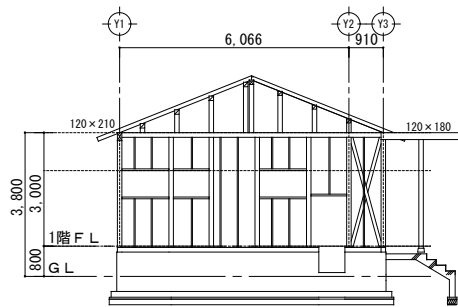
X6通り軸組図



Y3通り軸組図



X7通り軸組図



X8通り軸組図



株式会社 岡野建築設計事務所

一級建築士事務所 東京都知事登録第22678号
建築士登録 一級建築士第144694号 竹内正男

設計年月日

R4. 12

業務名称

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務

特 記

工 事 名

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

図面名称

軸組図

縮尺

A1 : 1 : 100

A3 : 1 : 200

図面

区分

図面

番号

建築構造

S-03

I . 工 事 概 要

1. 工 事 名 称

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

2. 工 事 場 所

岩手県下閉伊郡岩手町安家字日産149番61

3. 建 物 概 要

建 物 名 称	構 造	階 数	延面積 (㎡)	消防法施行令 (別表 1)	耐火種別	有窓・無窓	備 考
安家森林事務所	Ⅱ	1F	156.08	15項			

4. 工 事 種 目

●

○

印のついたものを適用する。）

工事項目	建物別及び 屋外	庁舎	工 事 種 別	備 考
●電 灯 設 備	●	●	●	●
●動 力 設 備	●	●	●	●
●電 熱 設 備	●	●	●	●
●雷 保護 設備	●	●	●	●
●受 変 電 設備	●	●	●	●
●電力貯蔵設備	●	●	●	●
●発 電 設 備	●	●	●	●
●機内情報通信網設備	●	●	●	●
●機内交換設備	●	●	●	●
●情報表示設備	●	●	●	●
●映像・音響設備	●	●	●	●
●拡 声 設 備	●	●	●	●
●誘導支援設備	●	●	●	●
●テレビ共同受信設備	●	●	●	●
●監視カメラ設備	●	●	●	●
●駐車場管制設備	●	●	●	●
●防犯・入道室管理設備	●	●	●	●
●火災報知設備	●	●	●	●
●中央監視制御設備	●	●	●	●
●	●	●	●	●
●	●	●	●	●
●機内配電線路	●	●	●	●外灯設備を含む
●機内通信線路	●	●	●	●
●電波障害調査	●	●	●	●

I . 工 事 仕 様

1. 共 通 仕 様

図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）令和4年版、同公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）令和4年版、同電気設備工事整理指針令和4年版及び同設備・環境調整公共建築設備工事標準準則(電気設備工事編)令和4年版による。

2. 特 記 仕 様

1) 項目番号

●印の付いたものを適用する。

2) 特記事項

●印の付いたものを適用する。
●印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
●印と●印の付いた場合は、共に適用する。

章	項 目	特 記 事 項
●	①適用基準等	●標準色 (2.5Y 8.5/1) ●メーカーの標準色 ●指定色 ()
●	②機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又は、これらと同等のものとする。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督員の承認を受ける。
●	③機材の品質性能証明	使用する機材が、(社)公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業設備機材等評価名簿(最新版)」による場合は、評価書の写しをもって、標準仕様書第1編第1章第4節1. 4. 2.(b)の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。ただし、標準仕様書に規定される製作図、試験成績書等は除く。
●	④工事実績情報の登録(工事カルテ)	●適用する。
●	⑤電気保安技術者	工事現場におく電気保安技術者は、当該施設の電気技術員及び当該施設を保守管理する東北電気保安協会等を補佐し、工事期間中の電気工作物の保安及び工事監理の業務を行うものとする。
●	⑥安全衛生管理	工事現場の安全衛生に関する管理は、現場代理人が責任者となり建築基準法、労働安全衛生法等の関係法令等に従ってこれを行う。
●	⑦工事用の電力・水・その他	工事用仮設電力・水の費用、官公署等への諸手續等の費用、及び本電源受電後引渡し又は、使用開始までの電気料金は、関係各請負業者において協議の上負担すること。
●	⑧足場その他	別契約の関係請負者の設置する足場、さん橋の類は、無償で使用できる。ただし、別契約の関係請負者の工程に著しいずれのある場合は、この限りでない。
●	⑨建造物の破壊・修復	工事の施工により、建造物を破損し、著しくはつり、穴明け等により改造しようとする場合は、直ちに監督員に報告し、その施工方法を記載した詳細図を提出し、監督員の承諾を得て、すみやかに修復、若しくは改造を行うと共に、当該工事前後の状況写真を提出すること。
●	10.発生材の処理	(1)引渡しを要するもの ※なし ●あり () (2)特別管理産業廃棄物 ※なし ●あり (●PCB使用機器) PCB使用機器は関係法令等に依り適切に処理する。 (3)上記(1)(2)以外の発生材は、可能な限り中間処理施設等において再利用減量化等を図るものと、処理方法は監督員と協議する。 再利用・減量化等を含めた発生材の処理費用は別途とする。 (4)産業廃棄物税について 本工事で発生する建設廃棄物のうち、岩手県内の最終処分場(中間処理施設を除く)に搬入される産業廃棄物については、岩手県産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること。
●	11.建設発生土の処理	●建設別産物適正処理推進要綱に倣い処理する。 構外搬出距離 Kmを超え Km以下 (DID地区 ●有 ●無) (土の処分費用のみ別途とする) ●構外指示の場所に搬出する。 受入れ施設名・住所 (Km) ※構内指示の場所に敷きならす。 ●構内指示の場所についに積ずる。

II. 完成時提出書類

※監督員の指示による

13. 完成検査時
必携工具等

14. 耐震施工

15. 他工事との取合い

16. フラッシュプレート

17. 取外し機器

18. ハンドホール

19. 保険

20. 経年検査

21. 施工条件

書類名	内 容	規 格	部 数	備 考
●完成図面	●修正設計図 ●施工図	C D-R	●2	岩手県電子納品ガイドラインによる
●表紙	●金文字入黒表紙 ●市販ファイル	●A4版 ●2つ折製本	●1 ●2 ●3	関係者一斉表、製作図、機器取扱説明書、試験成績書、緊急連絡先一覧表、保証書、官庁届出書類等、産業廃棄物処理関係書類等。 なお、一冊の厚さは10cm程度とする。
●写真実態調査用	●カラー ●カラー ●市販工事写真帳(表紙)	C D-R サービス版 A4版	●2 ●1 ●2	岩手県電子納品ガイドラインによる 撮影場所とその説明を記載する工事写真の撮り方によるデジタルカメラも可とする(注) (注) ただし、仕様については監督員と協議すること
●保守管理案内書	日常保守管理案内書	A4版 ﾌｳｲﾙ	●1 ●2	使用者が容易に理解できるもの
●材料検収簿	主要材料	A4版 ﾌｳｲﾙ	●1	補助監督員が認印したもの
●原図・陰画・原稿	●提出しない ●提出する	●原図 ●陰画 ●原稿		原図の提出は原則として、シートファイルに入れて納品する。

※その他の電子納品対象書類については、「岩手県電子納品ガイドライン」による。

①＋ドライバー ●ブライヤー ●ペンチ ●鋼性テープ
②アルミ製脚立 ●懐中電灯 ●テスター ●メガー
③換気扇 ●接地抵抗計 ●施工図 ●機器製作図
④照度計 ●電圧強度測定器 ●カラータレビ

設備機器の固定は、「建築設備耐震設計・施工指針2014年版(独立行政法人建築研究所監修)」による。なお、本工事の施設分は(●)特定の施設 ●一般の施設)とし、設計用標準水平震度(Ks)は下表による。

設計用標準水平震度(Ks)				
設置場所	特定の施設		一般の施設	
	重要機器	重要機器以外	重要機器	重要機器以外
上層階・屋上及び塔屋	2. 0 (2. 0)	1. 5 (2. 0)	1. 5 (2. 0)	1. 0 (1. 5)
中間階	1. 5 (1. 5)	1. 0 (1. 5)	1. 0 (1. 5)	0. 6 (1. 0)
1階及び地下階	1. 0 (1. 0)	0. 6 (1. 0)	0. 6 (1. 0)	0. 4 (0. 6)

(注) () 内数値は、防震装置付き機器などの場合を示す。

重要度の高い設備機器
●配電盤 ●発電装置 ●交換機 ●UPS ●直流電源装置
●増幅器 (自立形) ●受信機 (自立形) ●情報通信ラック

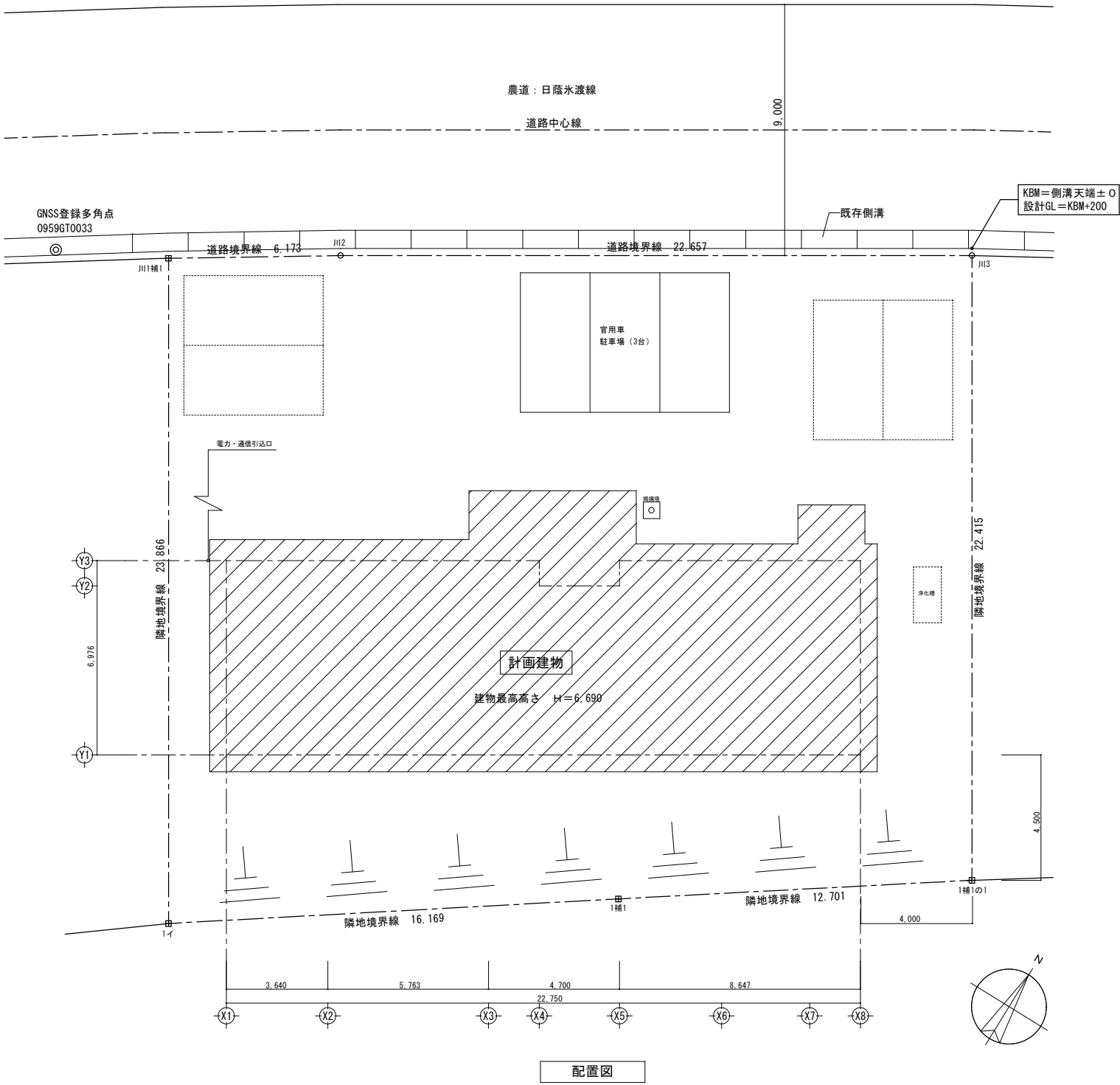
●梁貫通部の補強及びスリーブ
●床・壁の仮枠及び補強
●天井埋込形器具
●埋込形分電盤、端子箱、プルボックス
●換気扇
●浄化槽
●屋外受変電設備
●自立形制御盤
●自立形アンテナ
●天井点検口
●屋外キュービクル受変電設備用消火器
●同上消火器ボックス
●金属製(ステンレス、新金属も含む) ●樹脂製
工事着手前に、取外し機器が接続されている分岐



計画地：岩手県下閉伊郡岩泉町安家字日蔭149番61

案内図

工 事 概 要	
工事名称	三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事
工事種別	新築工事
地名地番	岩手県下閉伊郡岩泉町安家字日蔭149番61
都市計画区域	都市計画区域外
市街化区域	—
用途地域	指定無し
防火地域	指定無し
日影規制	指定無し
法定容積率	指定無し
法定建ぺい率	指定無し
道路	北側：9.0m
敷地面積	668.00㎡
建物用途	庁舎（森林事務所）
構造	木造 平屋建
面積	建築面積：㎡ 延べ床面積：㎡
高さ	最高高さ：m 軒高さ：m



配置図

凡 例

計画 計画レベル ※表記は設計GLからの寸法とする
※設計GL＝KBM+200

田 コンクリート杭



株式会社 岡野建築設計事務所

一級建築士事務所 東京都知事登録第22678号
建築士登録 一級建築士第144694号 竹内正男

設計年月日

R6.3

業務名称

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務

特 記

工 事 名

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

図面名称

案内図・建物概要・配置図

縮尺

A1：1：100
A3：1：200

図面
区分

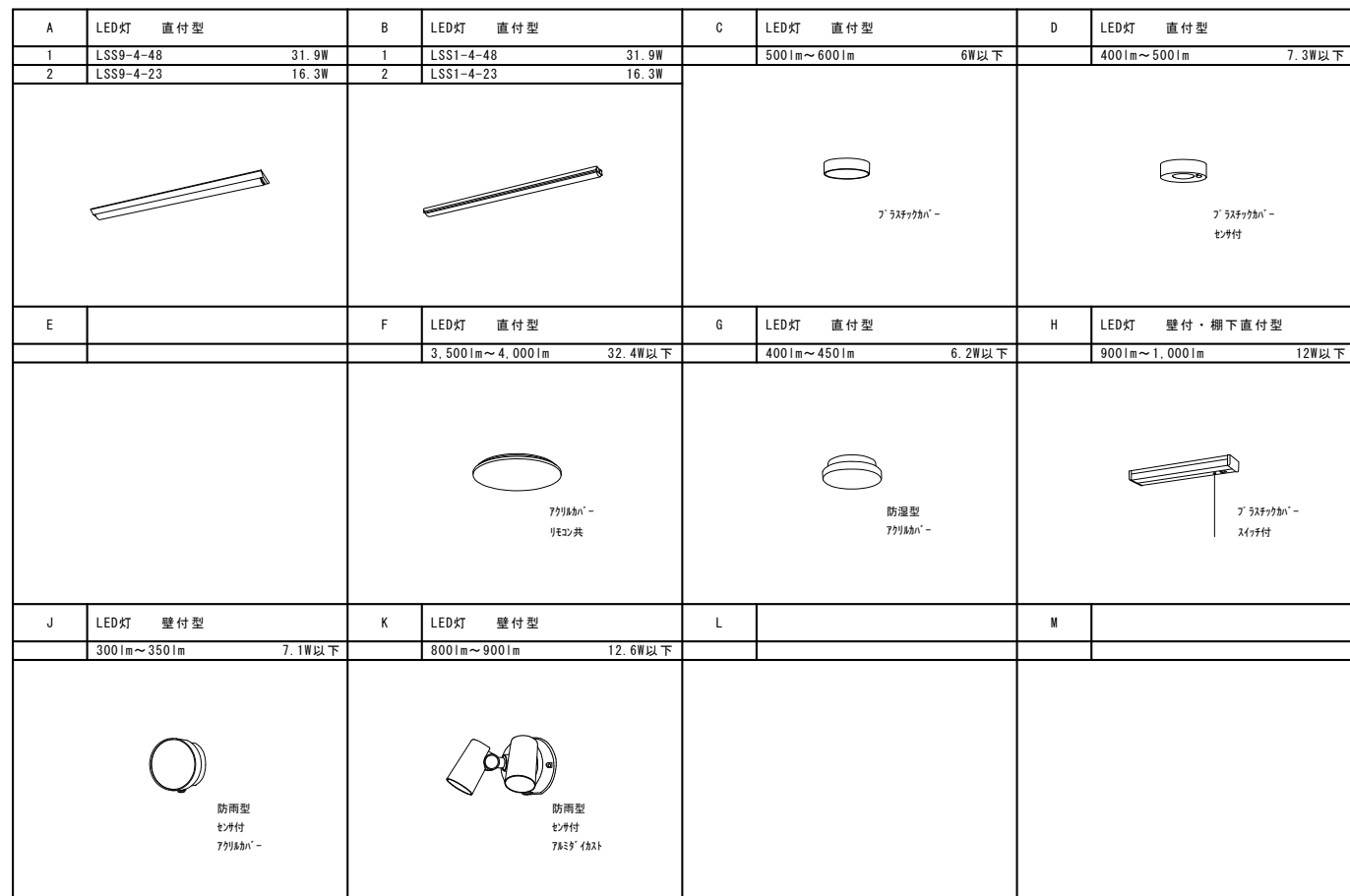
電気設備

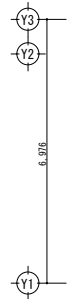
図面
番号

E-02



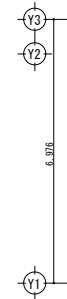
特記事項	
1. 特記なき配線は下記による。	
	保護管 (PF16)
	保護管 (PF16)
	保護管 (PF16)
	保護管 (PF22)
	保護管 (PF22)
	保護管 (PF22)
	保護管 (PF22)
※管内及び貫通部分は電線管管に保護のこと。	
2. 外壁に面する位置かつは、気密・防湿対策を講じること。	





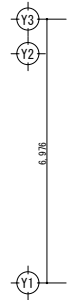
平面図 電灯（コンセント）設備

平面図 電灯（コンセント）設備



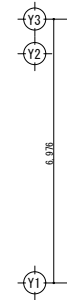
平面図 通信設備

平面図 通信設備



平面図 電灯(空調・電熱機器)設備

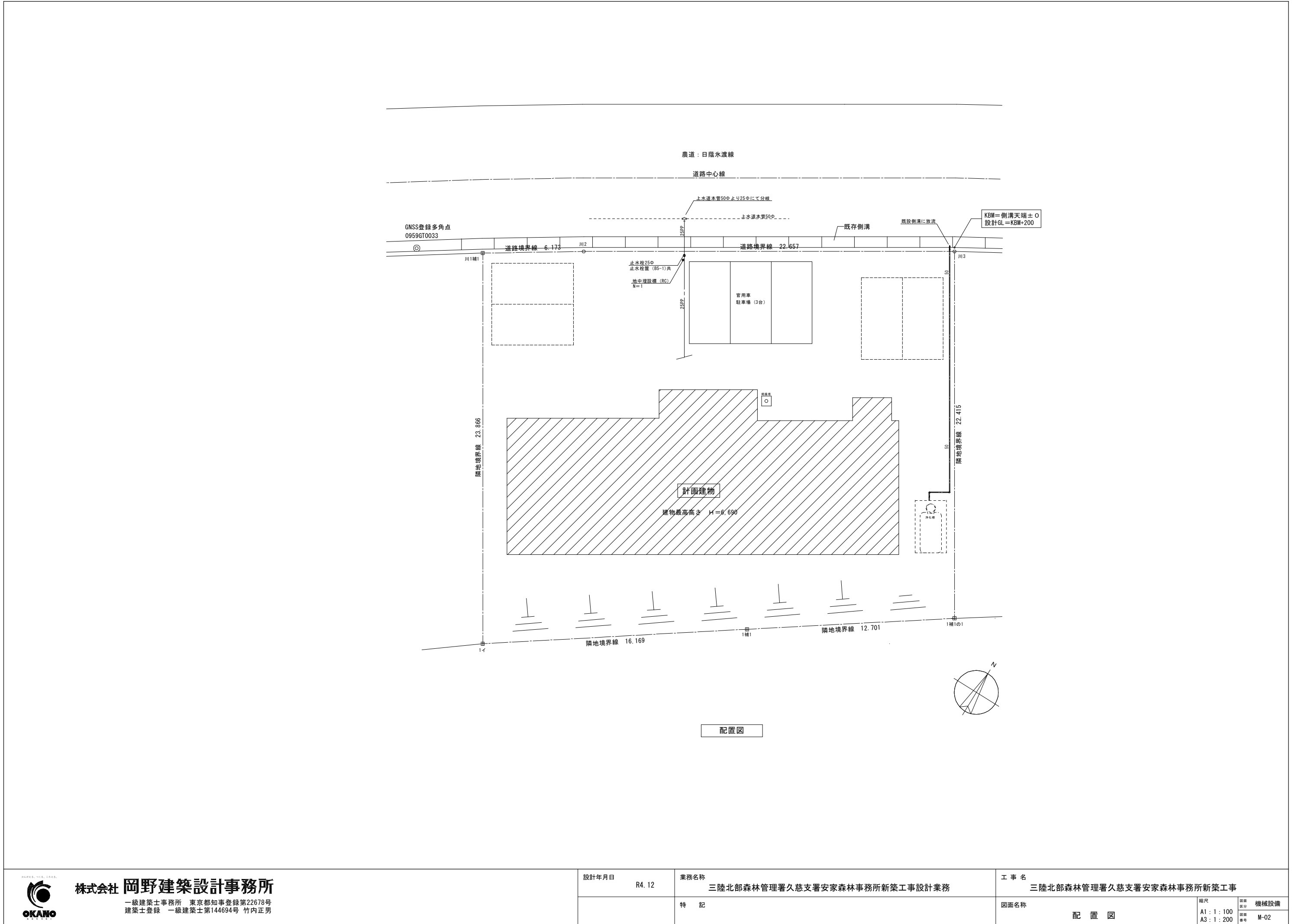
平面図 電灯(空調・電熱機器)設備



平面図 火災報知設備

平面図 火災報知設備

[illegible]



株式会社 岡野建築設計事務所

一級建築士事務所 東京都知事登録第22678号
建築士登録 一級建築士第144694号 竹内正男

設計年月日

R4. 12

業務名称

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務

特 記

工 事 名

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

図面名称

配 置 図

縮尺

A1 : 1 : 100

A3 : 1 : 200

図面
区分

機械設備

図面
番号

M-02

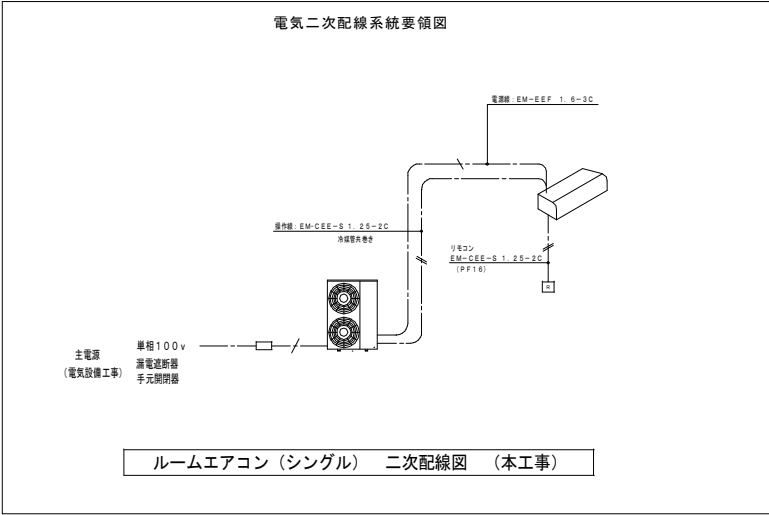
空調設備機器表

記号	機器名称	機器仕様	台数	電源			設置場所	備考 (参考型式)
				φ	V	W		
RAC-1	ルームエアコン 室内外機	寒冷地仕様 壁掛 シングル	1	1	200	C:135~1,580W	事務室 屋外	MSZ-HXV4023S-W-1N(内) MUZ-HXV4023S(外)
		冷房能力：4.0kW、暖房能力：6.0kW、重量：41kg(外機)、19kg(内機)				H:135~3,960W		
		液管/ガス管：φ6.4/φ9.5 冷媒ガス R32						
		附属品 リモコン、防雪フード(吹出側・吸込み側)、室外機用銅製架台(壁取付)				圧縮機 1.1kw		
EPH-1	パネルヒーター	電気式 壁掛タイプ	5	1	100	0.25kw	事務所(トイレ：男・女) 事務所(更衣室：男・女) 宿舍(トイレ)	NX-250
		放熱量：900KJ/h、サーモスタット標準内蔵、重量：6.8kg、						
OT-1	ホームタンク	屋外設置タイプ 銅板製	1				屋外	
		容量量：200L 内容量：198L 架台付						
		架台タンク用基礎：700L×150W×300H-2ヶ所						

- ※ 「 ルームエアコンについては、JIS C 9612 に基づく値である。」
- ※ 露出冷媒配管は樹脂保護カバー取付とする。
- ※ 屋外機、屋内ユニット間の渡り配線は本工事とする。
- ※ 室外機、室内ユニット間の渡り配線は冷媒管と共巻きとする。
- ※ D C：浸透耕 300φ×1000H MHB 下部砂利敷き

換気設備機器表

記号	機器名称	機器仕様	台数	電源			設置場所	備考 (参考型式)
				φ	V	W		
HEA-1	空調換気扇	天井カセット (24時間換気用)	1	1	100	153	事務室	LGH-N35CX2
		150φ × 290m3/h × 50Pa						
		附属品 パネル、24時間換気ユニット・スイッチ、SUS製深型フード、CO2センサー、他附属品一式						
HEA-2	空調換気扇	寒冷地仕様 壁掛 2パイプタイプ (24時間換気用)	1	1	100	19	L D K	VL-18EU3
		100φ × 100m3/h × 30Pa						
		附属品 電気シャッター、スイッチ、SUS製フード、他附属品一式						
HEA-3	空調換気扇	寒冷地仕様 壁掛 1パイプタイプ (24時間換気用)	2	1	100	20	洋室1、2	VL-10SR3
		100φ × 50m3/h × 5Pa						
		附属品 電気シャッター、スイッチ、SUS製フード、他附属品一式						
EF-1	天井換気扇	天井埋込 低騒音タイプ 人感センサー	5	1	100	10.5	トイレ(事務所：男・女子、宿舍) 更衣室(事務所：男・女子)	VD-10ZAC13
		100φ × 50m3/h × 20Pa						
		附属品 SUS製深型フード、他附属品一式						
EF-2	天井換気扇	天井カセット 暖房・乾燥機能付	1	1	100	61.0 (乾燥：61.0) (除湿：40.0) (換気：21.0)	浴室	BDV-M4107A1KNT-BL
		100φ × 90m3/h × 80Pa						
		附属品 コントロスイッチ、SUS製深型フード、他附属品一式						
EF-3	レンジフードファン	建築工事	1				L D K	
EF-4	天井換気扇	天井埋込 台所用低騒音タイプ	1				事務所：ミニキッチン	VD-18ZY13
		100φ × 200m3/h × 80Pa						
		附属品 コントロスイッチ、SUS製深型フード、他標準附属品一式						
CF-1	天井扇(シーリングファン)	天井取付タイプ 風量：6段階切替	1	1	100	43	事務室	F-MG900-W
		900φ × 2,210m3/h						
		附属品 コントロールスイッチ、他附属品一式						
OA-1	給排気グリル	給排気グリル 角型 200φ用(フィルター付) SUS製深型フード200φ 共	1				事務所：廊下	
OA-2	給排気グリル	給排気グリル 角型 150φ用(フィルター付) SUS製深型フード150φ 共	1				宿舍：廊下	
P-100	給排気グリル	給排気グリル 角型 100φ用(フィルター付)	1				宿舍：洗面脱衣	



株式会社 岡野建築設計事務所

一級建築士事務所 東京都知事登録第22678号
建築士登録 一級建築士第144694号 竹内正男

設計年月日

R4. 12

業務名称

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務

工 事 名

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

特 記

図面名称 冷暖房設備・換気設備
機 器 表

縮尺

NOSCALE

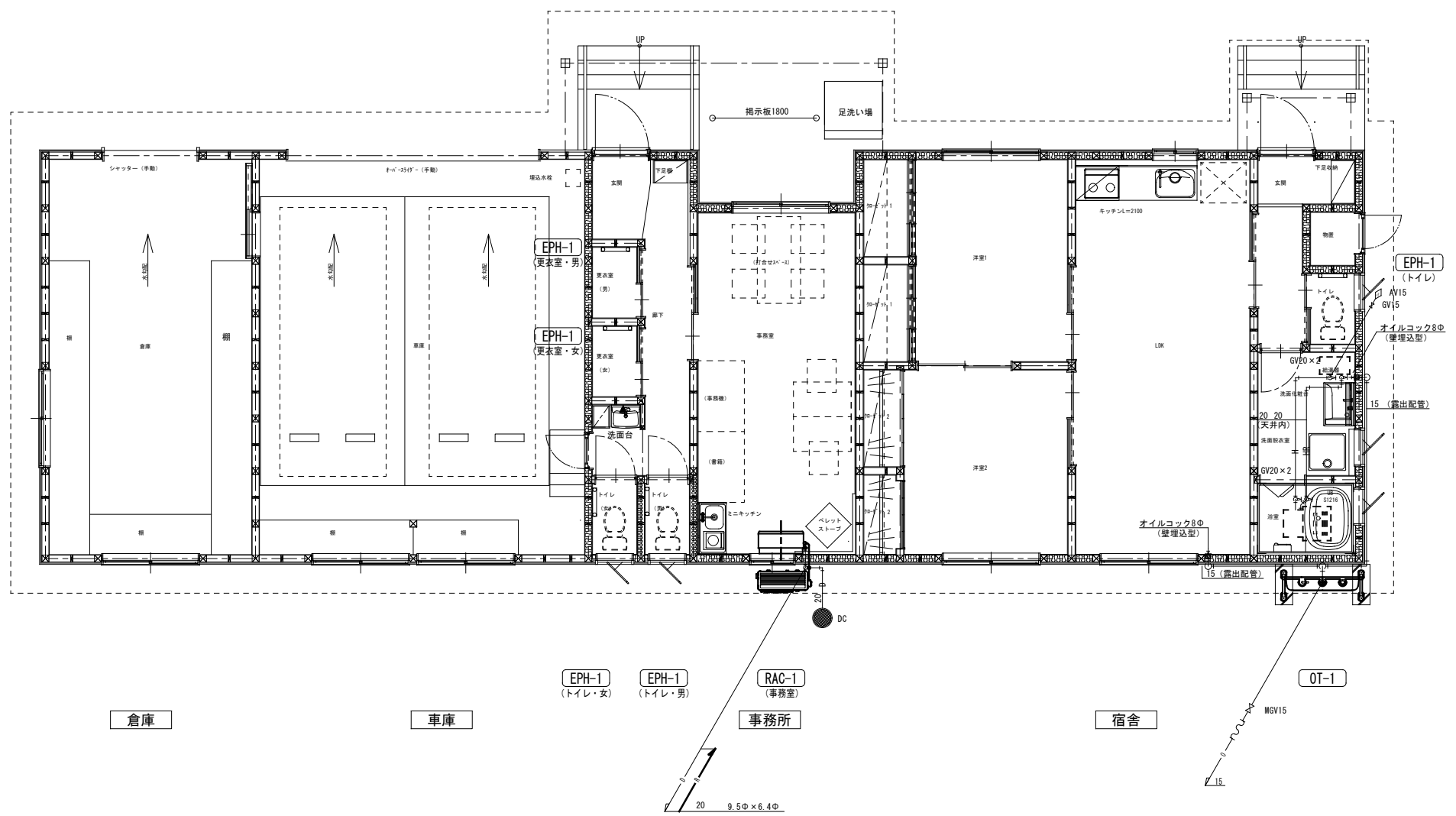
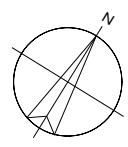
図面
区分

建築意匠

図面
番号

M-03

Y3
Y2
Y1

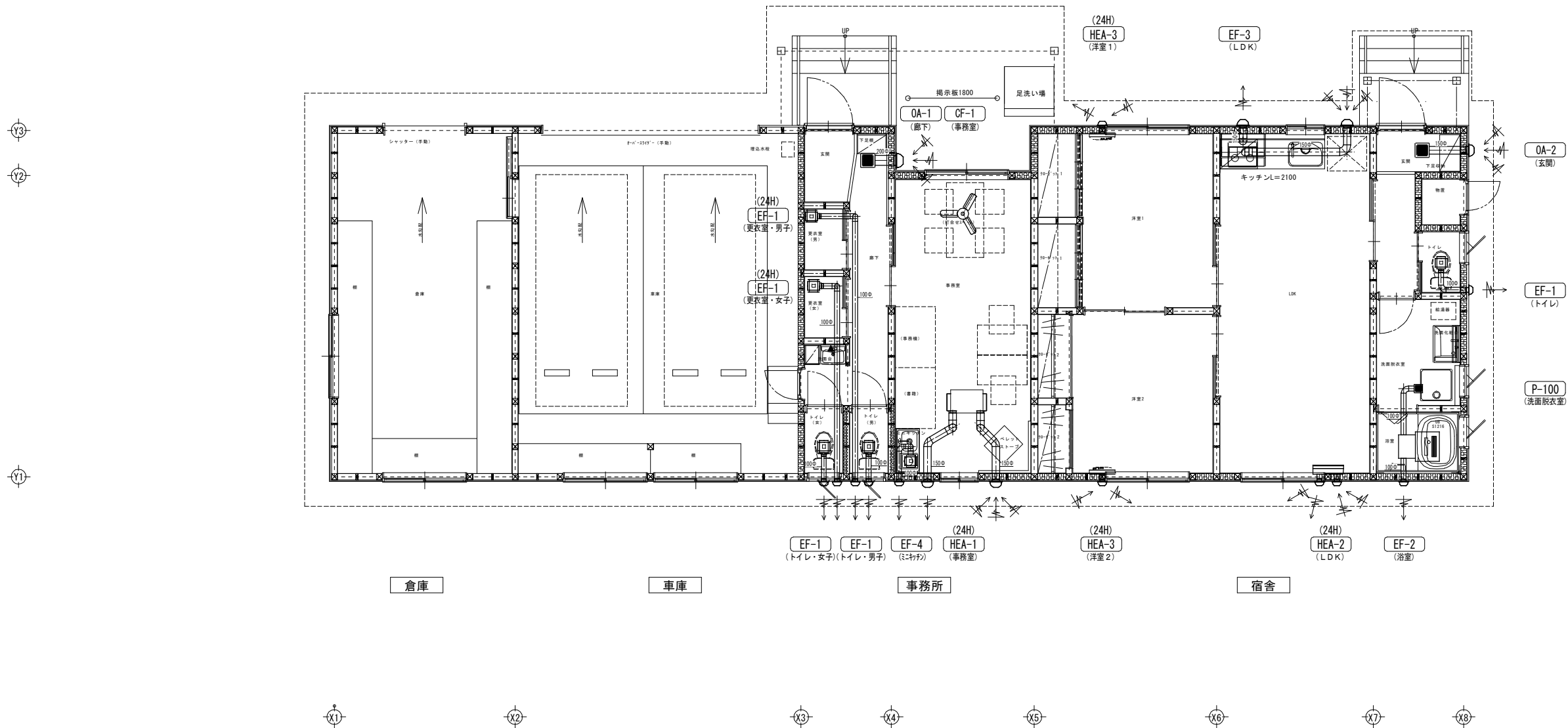
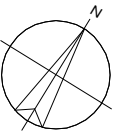


X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8



株式会社 岡野建築設計事務所
一級建築士事務所 東京都知事登録第22678号
建築士登録 一級建築士第144694号 竹内正男

設計年月日 R4. 12	業務名称 三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務	工 事 名 三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事			
	特 記	図面名称 冷暖房設備 平面図	縮尺 A1 : 1 : 50 A3 : 1 : 100	図面 区分 番号	機械設備 M-04



株式会社 岡野建築設計事務所

一級建築士事務所 東京都知事登録第22678号
建築士登録 一級建築士第144694号 竹内正男

設計年月日

R4. 12

業務名称

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務

特 記

工 事 名

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

図面名称

換気設備 平面図

縮尺

A1 : 1 : 50
A3 : 1 : 100

図面区分

図面番号

機械設備

M-05

法定換気量計算

階数	室名	床面積 (㎡)	天井高 (m)	室容積 (m³)	換気回数 (回/h)	占有面積 (㎡／人)	人員 (人)	必要換気量 (m³／h)		判定	設計換気量 (m³／h)	換気方式	シックハウス対策（24時間換気）			機器記号		備考
		Af	H	Q	n	N	M=Af/N	V=20M	V=Q・n				換気回数 (回/h)	必要換気量 (m³/h)	設計換気量 (m³/h)	給気	排気	
1	事務室	17.47	2.50～ 4.80	57.52	5	5	3.5	70	287.6	<	290	第1種換気	0.3	17.26	50	HEA-1	HEA-1	24時間換気対応、
1	トイレ（男子）	1.24	2.50	3.1	10				31.0	<	50	第3種換気				DG/アダ-カト	EF-1	廊下（OA-1）より給気
1	トイレ（女子）	1.24	2.50	3.1	10				31.0	<	50	第3種換気				DG/アダ-カト	EF-1	廊下（OA-1）より給気
1	更衣室（男子）	1.24	2.50	3.1	6				18.6	<	50	第3種換気				DG/アダ-カト	EF-1	廊下（OA-1）より給気
1	更衣室（女子）	1.24	2.50	3.1	6				18.6	<	50	第3種換気				DG/アダ-カト	EF-1	廊下（OA-1）より給気
1	洋間 1	10.04	2.40	24.10	1.5	5	2.0	40	36.2	<	50	第1種換気	0.5	12.05	25	HEA-3	HEA-3	24時間換気対応、
1	洋間 2	9.90	2.40	23.76	1.5	5	2.0	40	35.6	<	50	第1種換気	0.5	11.88	25	HEA-3	HEA-3	24時間換気対応、
1	L D K	22.02	2.40	52.85	1.5	5	4.4	92	88.0	<	100	第1種換気	0.5	26.43	50	HEA-2	HEA-2	24時間換気対応、
1	トイレ	1.24	2.40	3.0	10				30	<	50	第3種換気			50	DG/アダ-カト	EF-1	廊下（OA-2）より給気
1	洗面・脱衣室	4.14	2.40	9.94	5				50	<	50	第3種換気			50	DG/アダ-カト	EF-2	廊下（OA-2）より給気
1	浴室	2.48	2.25	5.58	5				28	<	30	第3種換気			30	DG/アダ-カト	EF-2	廊下（OA-2）より給気



株式会社 岡野建築設計事務所
一級建築士事務所 東京都知事登録第22678号
建築士登録 一級建築士第144694号 竹内正男

設計年月日
R4.12

業務名称
三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務

工 事 名
三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

特 記

図面名称
換気設備 換気計算書

縮尺

NOSCALE

図面区分
機械設備

図面番号
M-06

汚水樹表

樹番号	塩ビ樹	深さ(管底)	樹 蓋	樹間距離 (m)	備 考
1	100-150 90L	-500	塩ビ蓋	0.5	
2	100-150 UT	-505	塩ビ蓋	6.4	
3	100-150 90Y	-569	塩ビ蓋	2.1	
4	100-150 90L	-590	防護蓋	0.5	
	浄化槽	-600	塩ビ蓋		
5	100-150 UTK	-500	塩ビ蓋	0.5	
6	100-150 90Y	-505	塩ビ蓋	2.1	
7	100-150 UT	-526	塩ビ蓋	1.3	
8	100-150 UT	-540	塩ビ蓋	1.7	
3	100-150 90L	-569	塩ビ蓋		
DC	浸透樹 300φ×1000H	下部砂利数0.5m3	MHA300		

- * 塩ビ樹 下水道用硬質塩化ビニル製樹(JSNWS)
- * 塩ビ樹 (UTK・YU) はI7-ｷｬｯﾌﾟ付きとする。
- * 塩ビ蓋 下水道協議会規格・ターンアップ開閉式

衛生器具一覧表

器具名称	参 考 型 番 上段：TOTO 下段：LIXIL	仕 様 付 属 品 等	トイレ(男)	トイレ(女)	手洗い場	事務室	足洗い場	車庫	外部	LDK	トイレ	洗面脱衣室	浴室	合 計	備 考
洋風便器	CS232B BC-P20S	SH232BA、TCF4723R、楯付二連紙巻器(YH702) DT-PA250CH、CW-PA11F-NE、楯付二連紙巻器(CF-63HST)	1	1							1			3	
洗濯機パン	PWP640N2W PF-6464AC	PJ2009NW TP-51										1		1	
電気温水器 (洗面・手洗い用)	REW06A1E1SSCM	据置型 先止め式 貯湯量：6L 連結管 止水栓 排水ホッパー 単相100v-1.1kw 耐震用脚 水栓(熱湯用ｼﾝｸﾞﾙ水栓)			1									1	
電気温水器 (飲料・洗い物用)	REKB12A12SW35D SEHPNKA12ECV3A3	据置型 先止め式 貯湯量：12L 連結管 止水栓 排水ホッパー 単相100v-1.1kw 耐震用脚 水栓(熱湯用ｼﾝｸﾞﾙ水栓)				1								1	
洗面化粧台		建築工事 配管接続は本工事			(1)							(1)		(2)	
ミニキッチン		建築工事 配管接続は本工事					(1)							(1)	
U B		建築工事 配管接続は本工事											(1)	(1)	
石油給湯機(水道直圧式)	OTH-477AFF BL	温水暖房付追い焚き給湯機(フルオート) F F 循環ポンプ内蔵 半密閉式 給湯：46.5kw 暖房：17.4kw ふろ：15.1kw 機器保有水量：0.34L(湯)・13.4L(暖) 待機時消費電力：5.0w、消費電力：270w、凍結防止予防ヒーター：169w、燃料消費量：5.3L/h 台所・風呂リモコン(8m)・リモコンコード(8m)、循環アダプター、給排気筒セット、 暖房密閉プラグセット、不凍液(10L)、										1		1	
洗濯機用混合栓	TW21RZ SF-WL63RQAN	緊急止水弁付										1		1	
ホーム水栓	T200SUN13 FL-7R-13	吐水口回転タイプ					1		1					2	
水抜栓	MX-D型	湯水抜タイプ φ20×600H 床用開閉器(床ﾌｯﾌﾟ型)：U-D										1		1	
水抜栓	MT型	φ20×600H 床用開閉器(床ﾌｯﾌﾟ型)：U-D	1		1	1				1	1	1	1	7	
水抜栓	MT型	φ20×600H 150v+B1						1						1	
水抜栓	MT型	φ20×800H 150v+B1					1							1	
不凍水栓柱	D-A型	φ20×1500H							1					1	(浄化槽メンテ用)
敷水栓ボックス	WB-13	水栓：T28UNH-13 カップリング付 共						1						1	



株式会社 岡野建築設計事務所

一級建築士事務所 東京都知事登録第22678号
建築士登録 一級建築士第144694号 竹内正男

設計年月日

R4. 12

業務名称

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務

工 事 名

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

図面名称

衛生設備
器具表・屋外樹仕様

縮尺

NOSCALE

図面
区分

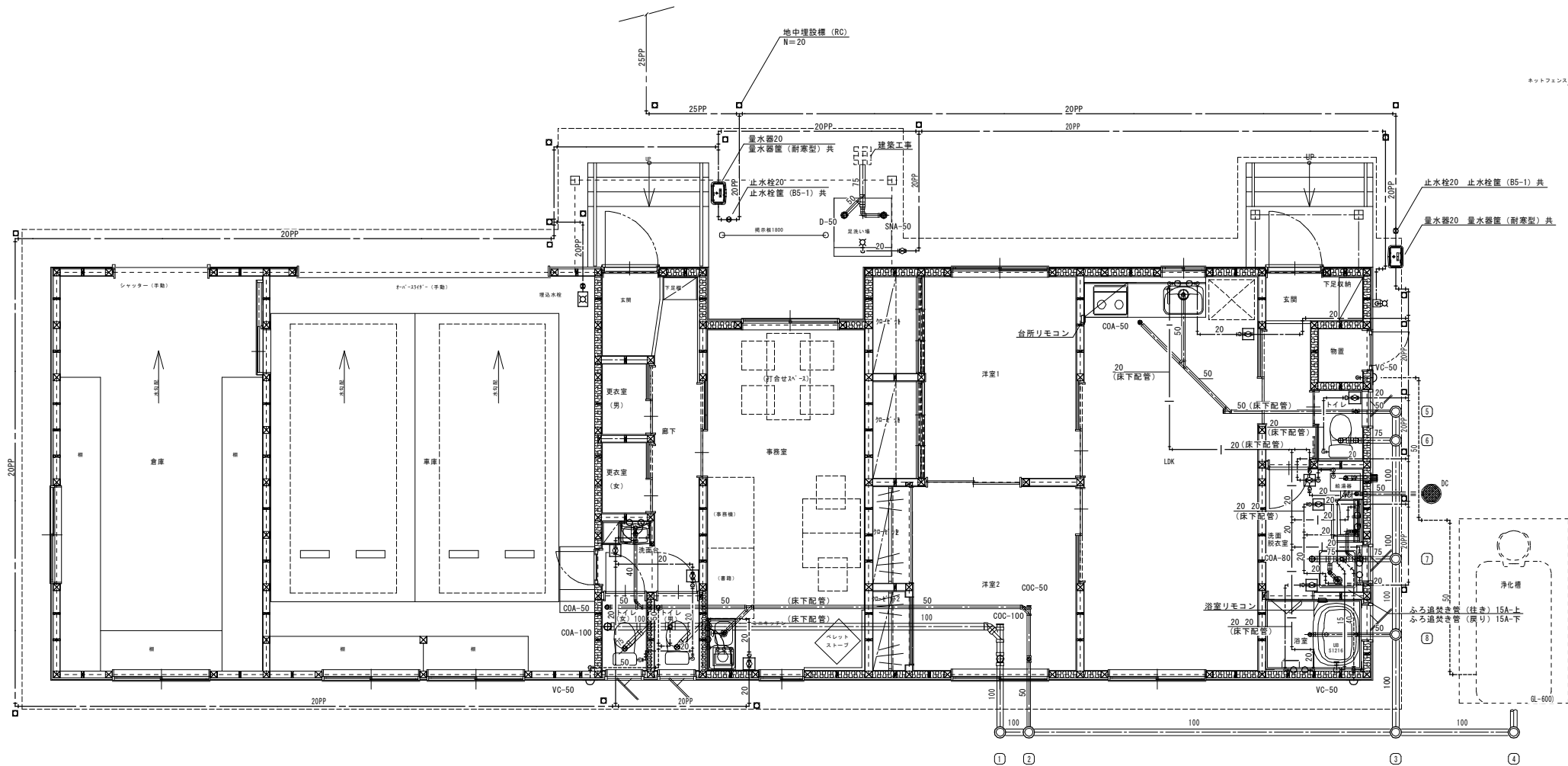
機械設備

図面
番号

M-07

13
12

11



倉庫

車庫

事務所

宿舎



株式会社 岡野建築設計事務所

一級建築士事務所 東京都知事登録第22678号
建築士登録 一級建築士第144694号 竹内正男

設計年月日

R4. 12

業務名称

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務

特記

工事名

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

図面名称

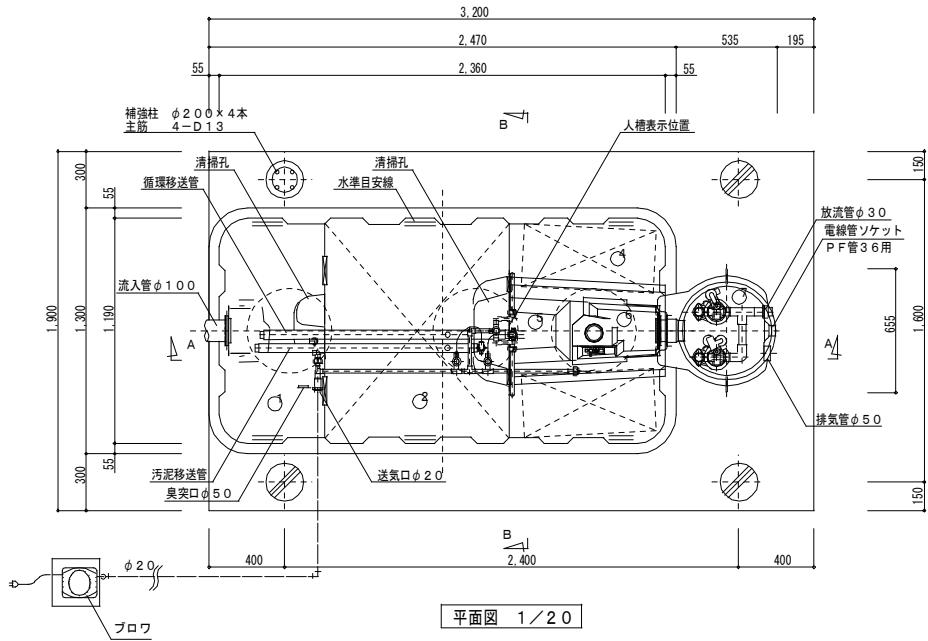
衛生設備 平面図

縮尺

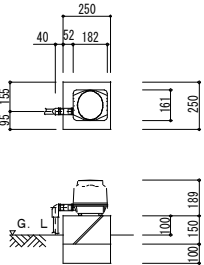
A1 : 1 : 50
A3 : 1 : 100

機械設備

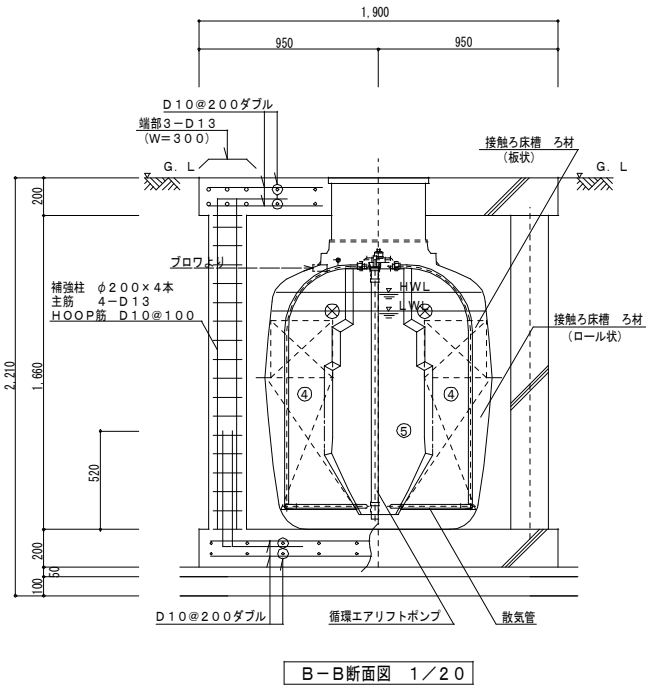
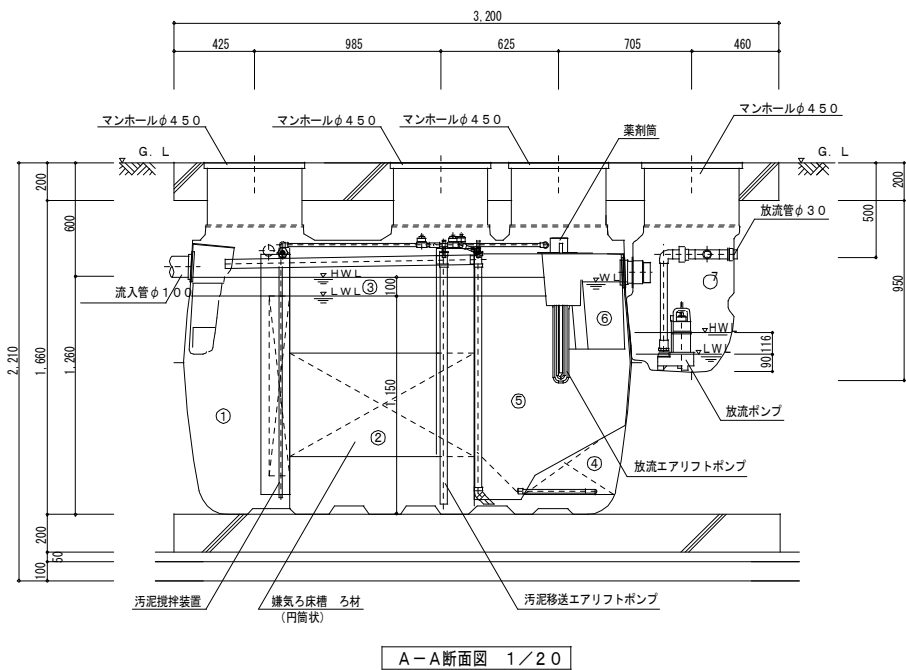
M-08



一般事項	
コンクリート	Fc=21N/mm2
鉄筋	SD295A
鉄筋かぶり	スラブ 40
	ベース 60
定着及継手	40d
開口補強筋	D13ダブル
地盤	砕石又はRC 40～0



ブロウ 平・断面図 1/20



仕様表			
設計番号	SDS1603A		
型式名称	CA-10型		
処理対象人員	10人		
汚水量	2.00m3/d		
流入水質	BOD200mg/L	COD100mg/L	T-N 45mg/L SS 160mg/L
放流水質	BOD 20mg/L	COD 30mg/L	T-N 20mg/L SS 15mg/L
①	沈殿分離槽	有効容量	0.635 m3
②	曝気ろ床槽	有効容量	1.208 m3
③	ピークカット部	有効容量	0.246 m3
④	接触ろ床槽	有効容量	0.593 m3
⑤	処理水槽	有効容量	0.326 m3
⑥	消毒槽	有効容量	0.021 m3
⑦	放流ポンプ槽	有効容量	0.030 m3
総容量		有効容量	3.029 m3
機器装置仕様			
曝気ろ床槽ろ材 (円筒状)	PPまたはPE		充填率 43%
接触ろ床槽ろ材 (ロール状)	PPまたはPE		充填率 61%
接触ろ床槽ろ材 (板状)	PPまたはPE		充填率 21%
ブロウ	110L/min	φ20	連続運転 1台
放流ポンプ	80L/min	130W φ30	自動交互運転 2台
槽本体	FRP		
パイプ類	PVC、PPまたはPE		
マンホール	プラスチック又は鉄鉄		
消毒剤	固形塩素剤		

配管仕様	
露出配管 (ブロウ廻り)	VP
土中配管	φ40以下～VP・φ50以上～VU
槽内配管	メーカー仕様

- 注1) 上部は乗用車荷重とする。
注2) 機器電源は単相100Vとする。
注3) 図中の“G. L”は浄化槽位置での仕上げレベルを示す。
注4) 浄化槽からブロウまでの距離は5m以内とする。
注5) 流入管・放流管工事は別途とする。又接続工事は浄化槽工事範囲外とする。
注6) 臭突管工事は別途とする。又接続工事は浄化槽工事範囲外とする。
注7) ブロウ付近にアース付きコンセント×3を設置のこと。設置は浄化槽工事範囲外とする。
注8) 岩掘削工事、杭工事、地盤改良工事、ウエルポイント工事は別途とする。

放流ポンプ槽配管仕様	
排気管	VUS0
電線管	PFD36

- 注1) 放流ポンプ槽の排気管は必ず接続のこと。接続工事は浄化槽工事範囲外とする。
注2) 排気管の放出部は、側溝の最大水位より100mm以上 (目安) 上部に設置のこと。
注3) 排気管は雨水配管や放流配管、他の汚水配管と絶対に合流接続しないこと。
注4) 排気管は途中で水漏りが起こるようなV字配管にしないこと。
注5) 電線管の両端はシリコンシーラントなどで必ずコーキング処理のこと。
注6) これらの処理を怠ると、浄化槽内で発生したガスが浄化槽内、および電線管の接続先付近に設置している設備・機器の金属類を腐食し、機器破損・障害の生ずるおそれがあります。

施工高さ範囲			
項目	炭上げ高さ	流入管底	放流管底
最小寸法	100H	G. L-400	G. L-300
最大寸法 (この図面)	300H	G. L-600	G. L-500

- 注) 製品全高は、製品規格で+10、-20mmの公差があります。
流入・放流管底は、製品規格で製品全高に対し±10mmの公差があります。



株式会社 岡野建築設計事務所

一級建築士事務所 東京都知事登録第22678号
建築士登録 一級建築士第144694号 竹内正男

設計年月日

R4. 12

業務名称

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務

特記

工事名

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

図面名称

浄化槽設備 平面図 断面図

縮尺

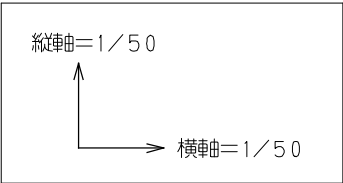
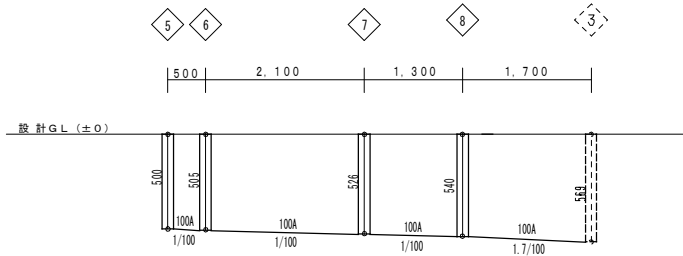
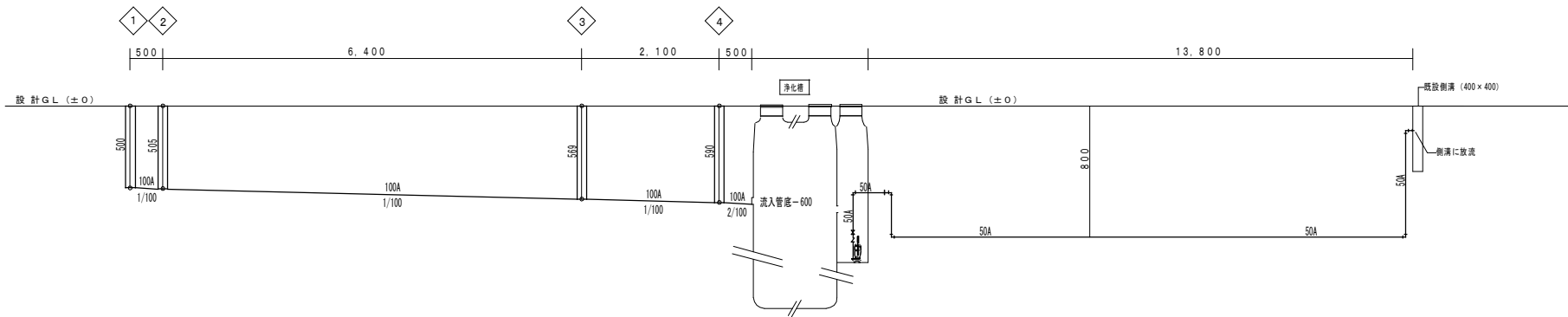
A1: 1: 20
A3: 1: 40

図面区分

機械設備

図面番号

M-09



株式会社 岡野建築設計事務所

一級建築士事務所 東京都知事登録第22678号
建築士登録 一級建築士第144694号 竹内正男

設計年月日

R4. 12

業務名称

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事設計業務

工 事 名

三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所新築工事

特 記

図面名称

排水縦断面図

縮尺

A1 : 1 : 100

A3 : 1 : 200

図面区分

機械設備

番号

M-10